

武蔵野市 市政運営の現状などに関するアンケート調査
集計結果分析

平成 29 年 6 月
武蔵野市 総合政策部企画調整課

【目次】

1. アンケートの基礎情報	1
2. アンケート調査 調査票	2
3. 単純集計結果・分析結果	7
4. クロス集計結果・分析結果	13
(1) 年齢による分析	13
(2) 市との関わりによる分析	19
(3) 市の居住歴による分析	24
(4) 行政活動参加経験の有無による分析	30
(5) 行政活動への参加の関心度合いによる分析	33
(6) その他のクロス集計分析	37
5. ウェイトバック集計結果・分析	38
6. 設問における自由記述の解答	47
7. 自由記述回答内容	87

1.アンケートの基礎情報

○調査目的

市政運営の現状などについて広く市民の意見を聞き、「武蔵野市自治基本条例（仮称）に関する懇談会」（平成 28 年 11 月設置）における議論の参考とするため。

○調査期間

平成 29 年 3 月 6 日 － 平成 29 年 3 月 31 日

○調査方法

- ① 無作為抽出：平成 29 年 2 月 24 日時点で市内在住の 18 歳以上の方から 2,000 名を無作為で抽出し、アンケート用紙を郵送送付。ご記入いただいたアンケート用紙を同封の返信用封筒にて提出していただく方法。
- ② 公募分（ホームページ回収分）：市ホームページにアンケートのページを設け、WEB 上で回答していただく方法
- ③ 公募分（ホームページ回収分以外のその他公募分）：市役所、市政センター、図書館、各コミュニティセンターでアンケート用紙を配布し、ご記入いただいたアンケート用紙を市役所に郵送、ファクス、持参等で提出していただく方法

調査方法	回答者数
無作為抽出	639 件
公募分(ホームページ回収分)	154 件
公募分(ホームページ回収分以外のその他公募分)	56 件(注)
計	849 件

(注)ホームページ回収分以外のその他公募分は当初 57 件としていたが、うち 1 件に重複の回答が見つかったため、重複分を除いた 56 件を集計することとした。

2.アンケート調査 調査票



アンケート調査へのご協力をお願い

～より良いまちにするためのルールづくりを目指して～

武蔵野市が誕生し、今年で70周年を迎えます。市民のみなさまとともに、これまでの市政を振り返り、その歴史を踏まえて、今後どのような武蔵野市を築き上げていくのかを考えてまいります。

本市は、昭和46年に策定された第一期長期計画から、市民を主役とする自治体運営を目指してきました。これまでつちかってきた武蔵野市の自治のあり方を明確にし、これからの市政を運営していくためのルールづくりを目指して、昨年11月に「武蔵野市自治基本条例（仮称）に関する懇談会」を設置しました。

このアンケートは、市民自治をさらに進めるため、市政運営の現状などについて広く市民のみなさまの声をうかがい、懇談会での議論に役立てるためのものです。

お手数ですが、同封いたしましたアンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

平成29年3月

武蔵野市長

邑上守正

回答したアンケートは、3月31日（金）までに、郵送、ファクスまたは直接、市役所企画調整課に提出してください。

この調査結果は本目的にのみ使用いたします。調査結果は、市ホームページで公表いたしますが、すべて統計的処理をいたしますので、個人が特定されることはありません。

【お問い合わせ先】 武蔵野市総合政策部企画調整課

〒180-8777 武蔵野市緑町2丁目2番28号

電話（0422）60-1801 FAX（0422）51-5638

*自治基本条例（仮称）に関する懇談会の取り組み状況については、下記の市ホームページをご覧ください。

http://www.city.musashino.lg.jp/shisei_joho/sesaku_keikaku/kikakuseisakushitsu/1014533/index.html



市政運営の現状などに関するアンケート調査

回答にあたってのお願い

1. 回答は、あてはまる選択肢の番号に○をつけてください。
2. 「その他」など、選択肢に（ ）がついているものを選んだ場合は、（ ）の中にその内容を記入してください。
3. 回答したアンケートは、**3月31日（金）まで**に、郵送、ファクスまたは直接、市役所企画調整課に提出してください。なお、調査の内容などについて、分からないことがありましたら、ご連絡ください。

【提出・問い合わせ先】〒180-8777 武蔵野市役所 総合政策部企画調整課

電話0422（60）1801 ファクス0422（51）5638

あなた自身のことについて、おたずねします

問1 あなたの年齢を教えてください。（○は1つ）

- | | | |
|--------|---------|--------|
| 1 10歳代 | 2 20歳代 | 3 30歳代 |
| 4 40歳代 | 5 50歳代 | 6 60歳代 |
| 7 70歳代 | 8 80歳以上 | |

問2 あなたと武蔵野市の関わりを教えてください。（あてはまるところに○）

- | | | | |
|------|------|------|----------|
| 1 在住 | 2 在勤 | 3 在学 | 4 その他（ ） |
|------|------|------|----------|

問3 あなたは、これまでに通算何年間、武蔵野市に住んでいますか。（○は1つ）

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1 1年未満 | 2 1年以上5年未満 | 3 5年以上10年未満 |
| 4 10年以上20年未満 | 5 20年以上30年未満 | |
| 6 30年以上 | 7 住んでいない | |

問4 あなたは今までに、市政に対して意見を出したり、行政活動に参加したりしたことはありますか。（○は1つ）

（例：市長への手紙、パブリックコメントなどの市政への意見や提言、市民と市長のタウンミーティングへの参加、市政アンケートなどへの回答、審議会や各種計画の策定委員会の市民委員・公募委員への就任・応募など）

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問5 あなたは、市政に対して意見を出したり、行政活動に参加したりしたいと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1 積極的に参加したい | 2 関心のあるものには参加したい |
| 3 あまり参加したくない | 4 参加したくない |
| 5 その他（ ） | |

2.アンケート調査 調査票

武蔵野市の情報公開と情報の共有について、おたずねします

市では、情報公開制度を実施するとともに、市報、市ホームページ・フェイスブック・ツイッター、各課窓口、市政資料コーナー、コミュニティセンターなどで、市政に関わる情報の提供を行っています。

問6 あなたは、現状の市の情報公開・情報共有の取り組みに満足していますか。また、その理由をお答えください。(〇は1つ)

- | | | |
|-------|----------|--------------|
| 1 満足 | 2 ある程度満足 | 3 あまり満足していない |
| 4 不満足 | 5 わからない | |

理由 ()

武蔵野市の市民参加のしくみについて、おたずねします

市では、市長への手紙、パブリックコメント、タウンミーティング、市政アンケート、各事業等の説明会、各委員会の公募委員、公聴会、傍聴など、市民が市政に意見を伝えるしくみ・提案する制度を整備しています。

問7 あなたは、市政に意見を伝える機会ほどの程度あると思いますか。また、その理由をお答えください。(〇は1つ)

- | | | |
|----------|----------|---------|
| 1 十分にある | 2 まあまあある | 3 あまりない |
| 4 まったくない | 5 わからない | |

理由 ()

問8 あなたは、市政に意見を伝えるしくみ・提案する制度は、利用しやすいと思いますか。また、その理由をお答えください。(〇は1つ)

- | | | |
|----------|--------------|------------|
| 1 利用しやすい | 2 まあまあ利用しやすい | 3 やや利用しにくい |
| 4 利用しにくい | 5 わからない | |

理由 ()

武蔵野市議会の活動について、おたずねします

市議会は住民の代表として、武蔵野市をより豊かで暮らしやすいまちにしていくために、議案や陳情等の審議、国等への意見書の提出など、市の重要な事柄について最終的な意思決定をする役割を持っています。また、市長に対し、事務の執行状況及び将来に対する方針等について説明を求めています。

問9 現在、あなたは、市議会の活動について、どのくらい関心がありますか。また、その理由をお答えください。(〇は1つ)

- | | | |
|---------|-------------|------------|
| 1 関心がある | 2 ある程度関心がある | 3 あまり関心がない |
| 4 関心がない | 5 わからない | |

理由 ()

2.アンケート調査 調査票

問10 現在、あなたは、市議会の活動にどれくらい満足していますか。また、その理由をお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|--------|----------|--------------|
| 1 満足 | 2 ある程度満足 | 3 あまり満足していない |
| 4 不満足 | 5 わからない | |
| 理由 () | | |

より良いまちづくりをすすめるために、市民、議員、市長・職員が、それぞれ果たすべき役割について、おたずねします

問11 市民の役割として、何が大切だと思いますか。あなたが、より大切だと思うことを、2つお選びください。(○は2つまで)

- | |
|-----------------------|
| 1 市政に関心を持つこと |
| 2 市長や市議会を監視（チェック）すること |
| 3 地域のコミュニティに参加すること |
| 4 地域の課題に自ら取り組むこと |
| 5 市民同士で支え合い、助け合うこと |
| 6 自らの発言と行動に責任を持つこと |
| 7 その他 () |

問12 市議会議員の役割として、あなたが**不足している**と感じることは何ですか。(○は2つまで)

- | |
|-------------------------|
| 1 行政を監視（チェック）すること |
| 2 条例の提案や政策を立案すること |
| 3 自らの考えを市民に説明すること |
| 4 市民の要望を聞いたり、話し合ったりすること |
| 5 議会の結果を市民に報告すること |
| 6 その他 () |

問13 市長と職員の役割として、あなたが**不足している**と感じることは何ですか。(○は2つまで)

- | |
|---------------------------|
| 1 市民との信頼関係を構築すること |
| 2 市民全体の奉仕者としての自覚を持つこと |
| 3 誠実かつ公正に職務に取り組むこと |
| 4 市民と協働したまちづくりを推進すること |
| 5 行政サービスの改善に向けた創意工夫に努めること |
| 6 その他 () |

2.アンケート調査 調査票

市民が住み続けたいと思う、より良いまちづくりをすすめるための市政運営のルールについて、おたずねします

問14 市政運営のルールには、何が大切だと思いますか。あなたが、より大切だと思うことを3つお選びください。(〇は3つまで)

- 1 情報の公開や情報の共有化
- 2 市民参加や市民活動団体等との協働
- 3 計画的かつ健全な行財政運営
- 4 課題解決に向けた組織づくりと職員の人材育成
- 5 議会と議員活動の原則の明確化
- 6 公正と信頼の確保
- 7 市民、議員、市長、職員の役割と責任の明確化
- 8 分権型社会の実現に向けた、国や東京都に対する積極的な改革意見の発信
- 9 行政サービスの維持・改善に向けた、近隣自治体や友好都市などとの広域連携の推進
- 10 コミュニティ形成の推進
- 11 平和や人権の尊重
- 12 その他（ ）

より良いまちにするためのルールづくりに関するご意見やご要望、今までの設問に対する回答の補足などがありましたら、ご記入ください。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a vertical margin line on the left side, creating a narrow left margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled document.

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

みなさまからいただいたご意見を踏まえて、今後の自治基本条例（仮称）に関する懇談会での議論を進めてまいります。

3.単純集計結果・分析結果

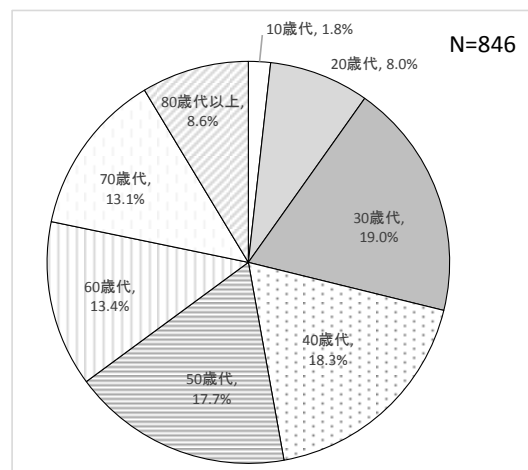
○集計手法

- ・図表内の「N」はその設問における有効な回答を行った回答者の合計を表す。
(例)「N=841」⇒回答者は 841 人(無回答などは除いている)
- ・集計は小数点第 2 位を四捨五入し、小数点第 1 位までを表示しているため、比率の合計が 100%にならない場合がある。
- ・複数回答の設問では、設問の回答者を分母として選択肢ごとの割合を算出しているため、回答比率の合計が 100%を超える場合がある。
- ・クロス集計はそれぞれの設問において有効な回答を行なっているものを対象としているため、各設問の回答数と項目ごとの回答者数の総和が一致しない場合がある。
- ・「問 2 あなたと武蔵野市の関わりを教えてください。」について、「在住」とその他の選択肢を複数回答した人はすべて「在住」で集計をしている。

3.単純集計結果・分析結果

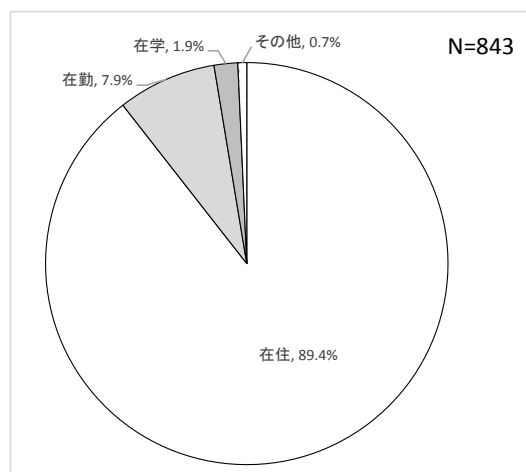
問1 あなたの年齢を教えてください。【単数回答】

- ・回答は「30歳代(19.0%)」が最も多く、次いで「40歳代(18.3%)」、「50歳代(17.7%)」となった。



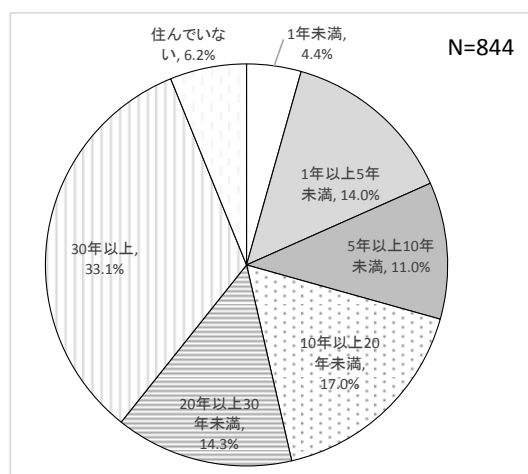
問2 あなたと武蔵野市の関わりを教えてください。【単数回答】

- ・9割近くの回答が「在住」であった。



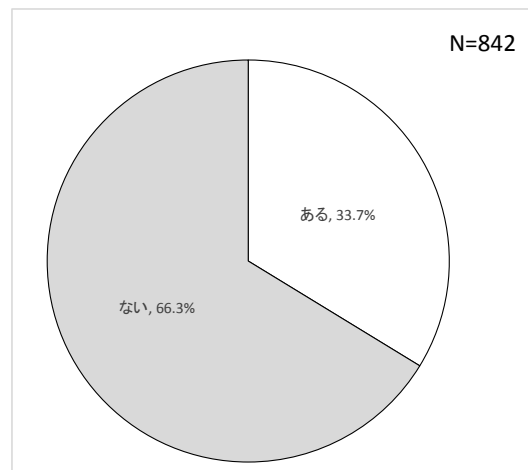
問3 あなたは、これまでに通算何年間、武蔵野市に住んでいますか。【単数回答】

- ・3割以上の回答者が「30年以上」を選択しており、6割近くの回答者が10年以上住んでいるという結果になった。



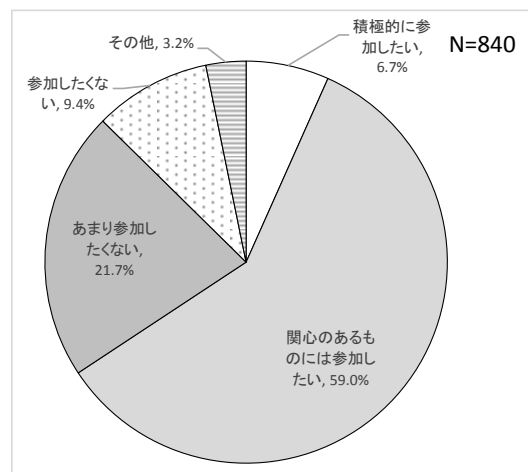
問 4 あなたは今までに、市政に対して意見を出したり、行政活動に参加したりしたことはありますか。【単数回答】

- ・「ない(66.3%)」の回答が 7 割近くとなった。



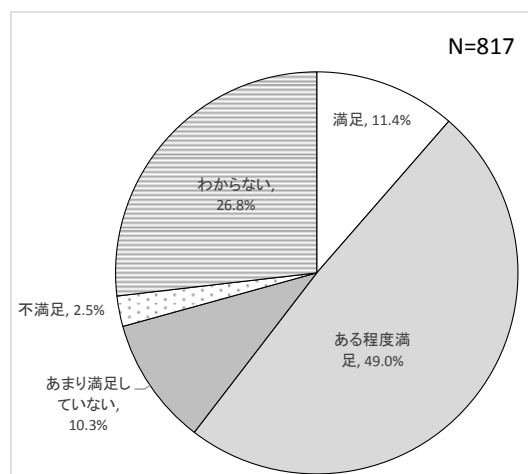
問 5 あなたは、市政に対して意見を出したり、行政活動に参加したりしたいと思いますか。【単数回答】

- ・「関心があるものには参加したい(59.0%)」の割合が最も多く、「積極的に参加したい(6.7%)」の回答とあわせると 6 割以上の回答が参加に対して意欲的であることがわかった。
- ・一方で「積極的に参加したい」が「その他」を除いて最も少ない回答であり、「参加したくない(9.4%)」を下回る結果となった。



問 6 あなたは、現状の市の情報公開・情報共有の取り組みに満足していますか。また、その理由をお答えください。【単数回答】

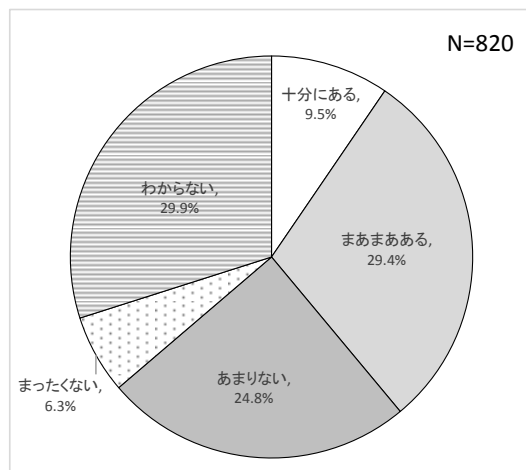
- ・「ある程度満足(49.0%)」が最も多く、「満足(11.4%)」の回答とあわせて 6 割近くの回答者が満足であることを示している。
- ・一方で次に多い項目が「わからない(26.8%)」となっており、市の情報公開・情報共有についてよく理解していなかったり、意識がない・関心がないという回答者が全体の 1/4 程度であることが考えられる。



3.単純集計結果・分析結果

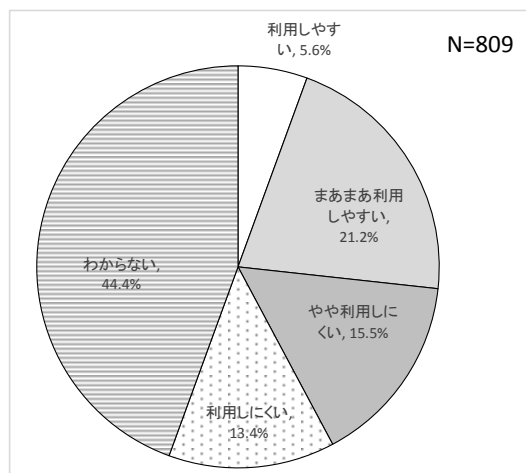
問 7 あなたは、市政に意見を伝える機会はどの程度あると思いますか。【単数回答】

- ・まあまあある(29.4%)とあまりない(24.8%)、「十分にある(9.5%)」と「まったくない(6.3%)」とがほぼ同じ割合で、満足している回答者層とあまり満足していない回答者層とが同数程度いることがわかった。
- ・しかし、最も多い回答が「わからない(29.9%)」で、3割近い回答者が市政に意見を伝える機会があることなどを認識していないことが考えられる。



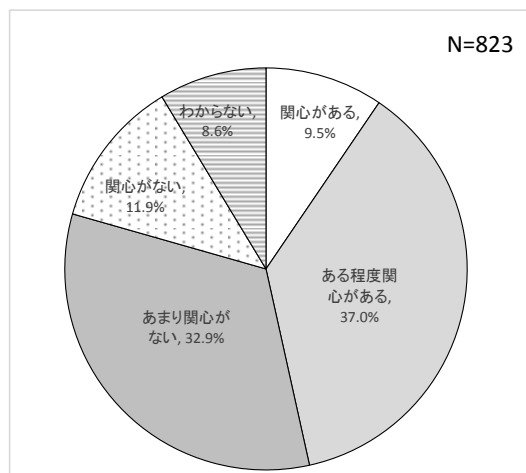
問 8 あなたは、市政に意見を伝えるしくみ・提案する制度は、利用しやすいと思いますか。【単数回答】

- ・最も回答が多い項目が「わからない(44.4%)」で、4割以上の回答者が市政に意見を伝えるしくみや提案する制度を知らなかったことがわかった。



問 9 現在、あなたは、市議会の活動について、どのくらい関心がありますか。【単数回答】

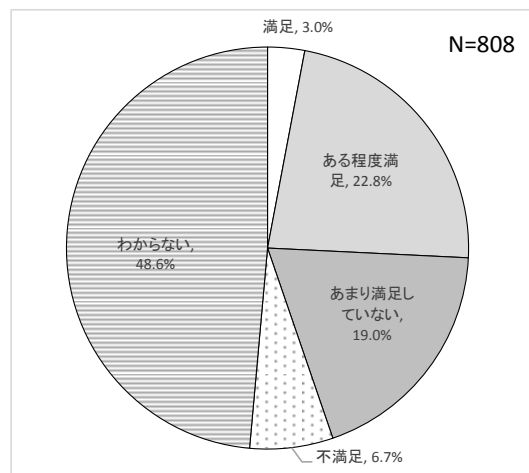
- ・「ある程度関心がある(37.0%)」が最も多く、次いで「あまり関心がない(32.9%)」が多い結果となった。
- ・「あまり関心がない」、「関心がない(11.9%)」、「わからない(8.6%)」が全体の半数を超える結果となった。



3.単純集計結果・分析結果

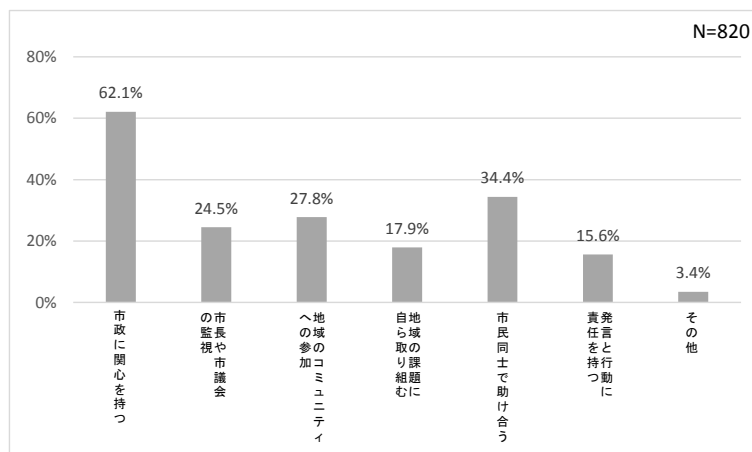
問 10 現在、あなたは、市議会の活動にどれくらい満足していますか。【単数回答】

・「わからない(48.6%)」の回答が最も多く、半数近くの回答者が市議会の活動への評価について判断できなかったことが考えられる。



問 11 市民の役割として、何が大切だと思いますか。【複数回答：選択は2つまで】

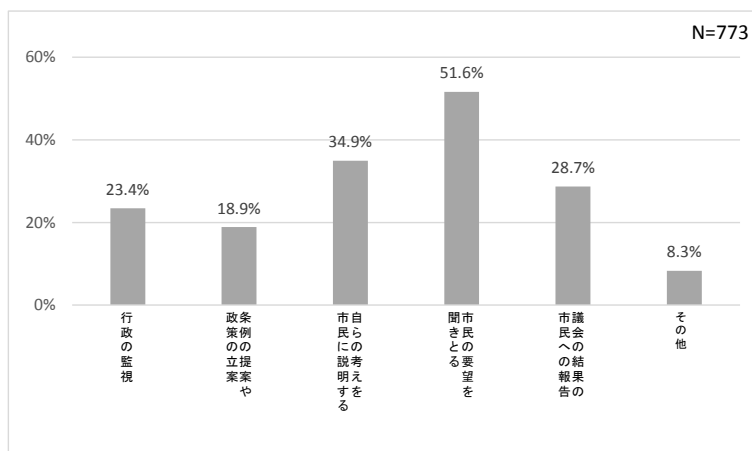
・「市政に関心を持つ(62.1%)」が最も多く、次に「市民同士で助け合う(34.4%)」、「地域コミュニティへの参加(27.8%)」が多い結果となった。



問 12 市議会議員の役割として、あなたが不足していると感じることは何ですか。

【複数回答：選択は2つまで】

・「市民の要望を聞き取る(51.6%)」が最も多く、次に「自らの考えを市民に説明する(34.9%)」、「議会の結果の市民への報告(28.7%)」が多い結果となった。

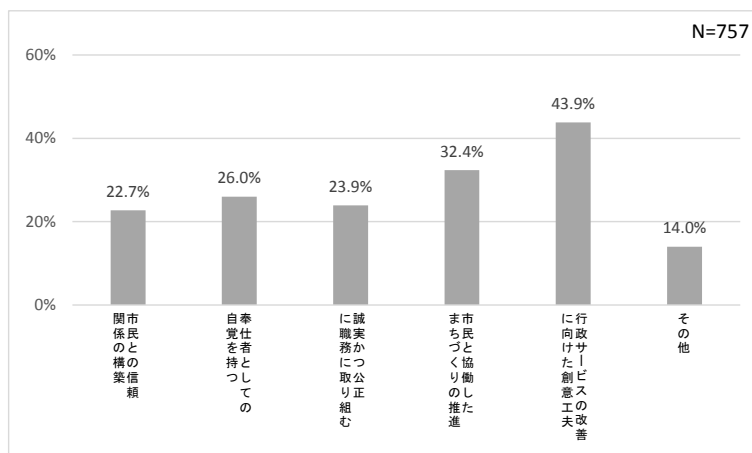


3.単純集計結果・分析結果

問 13 市長と職員の役割として、あなたが不足していると感じることは何ですか。

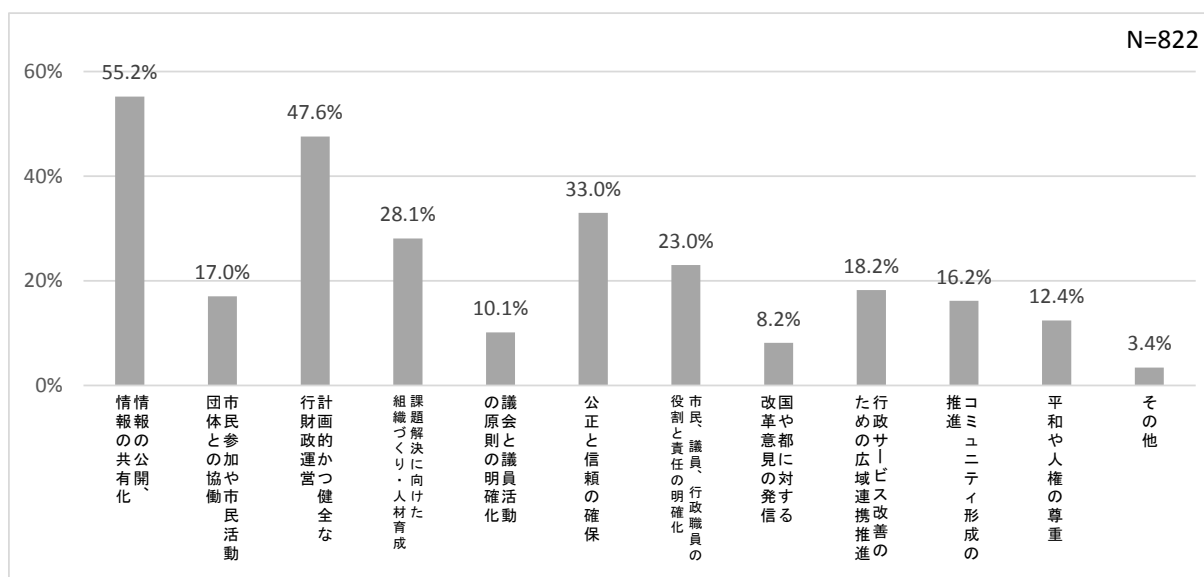
【複数回答：選択は2つまで】

- ・「行政サービスの改善に向けた創意工夫(43.9%)」が最も多く、次いで「市民と協働したまちづくりの推進(32.4%)」、「奉仕者としての自覚を持つ(26.0%)」が多い結果となった。



問 14 市政運営のルールには、何が大切だと思いますか。【複数回答：選択は3つまで】

- ・「情報の公開、情報の共有化(55.2%)」が最も多く、次いで「計画的かつ健全な行財政運営(47.6%)」、「公正と信頼の確保(33.0%)」が多い結果となった。

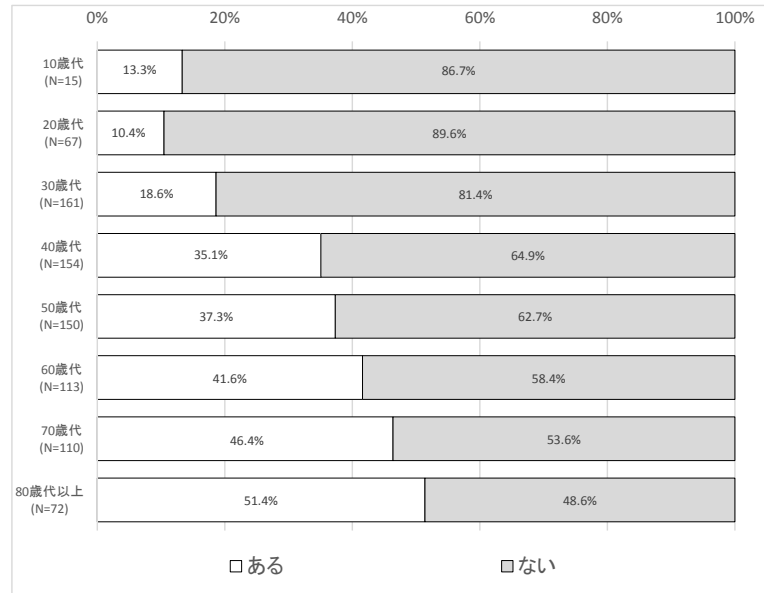


4.クロス集計結果・分析結果

(1) 年齢による分析

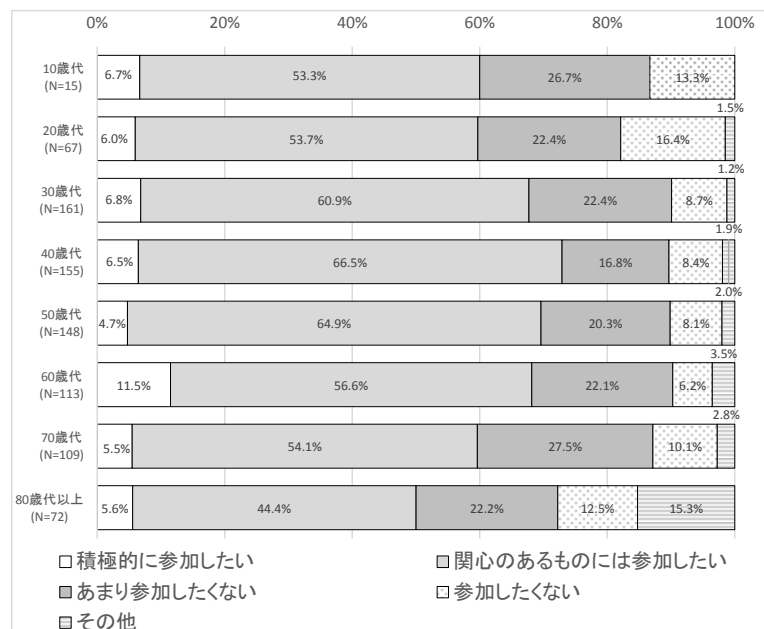
○問 1 (年齢) × 問 4 (行政活動参加の有無)

- ・ 10 歳代、20 歳代と年齢が若くなるにつれ、「ある」と回答する割合が少なくなる傾向がある。



○問 1 (年齢) × 問 5 (行政活動への参加の関心)

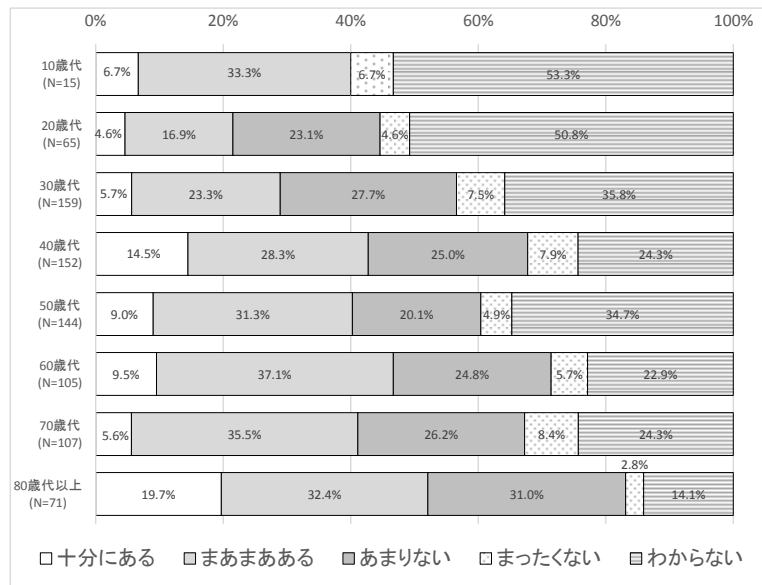
- ・ 30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代において、「関心のあるものには参加したい」が多い傾向が見られる。特に 60 歳代では「積極的に参加したい」が他の年齢層よりも多い傾向となった。
- ・ 一方で、80 歳代以上では「参加したくない」の回答が他の年齢層より多い結果となった。



4.クロス集計結果・分析結果

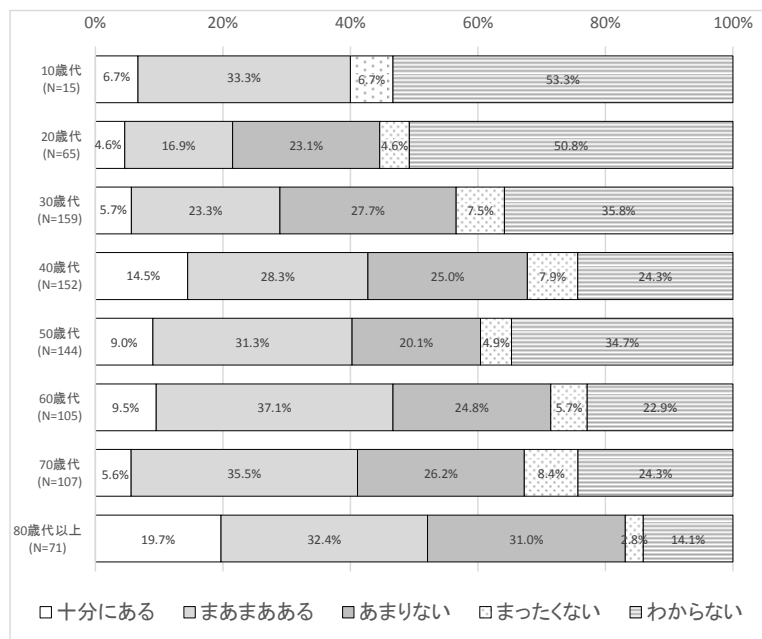
○問1(年齢)×問6(情報共有の取組への満足度)

- ・年齢層が若くなるにつれ、「わからない」の回答割合が多くなる傾向が見られた。



○問1(年齢)×問7(市に意見を伝える機会の頻度)

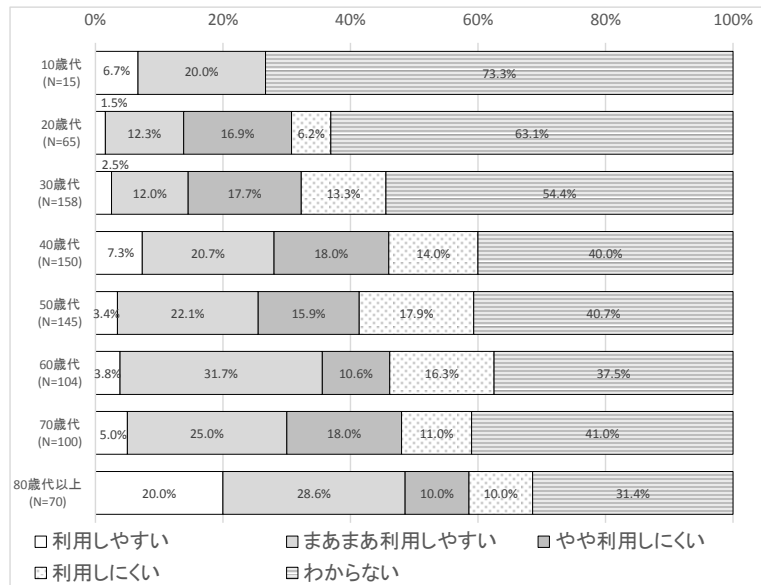
- ・年齢層が若くなるにつれ、「わからない」の回答割合が多くなる傾向が見られた。



4.クロス集計結果・分析結果

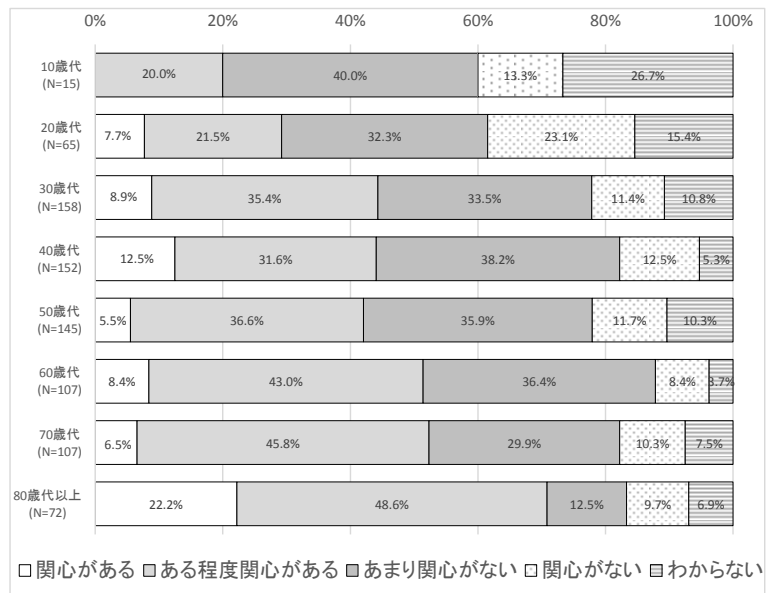
○問1(年齢)×問8(意見を伝える仕組みの使いやすさ)

- ・年齢層が若くなるにつれ、「わからない」の回答割合が多くなる傾向が見られた。



○問1(年齢)×問9(市議会活動への関心)

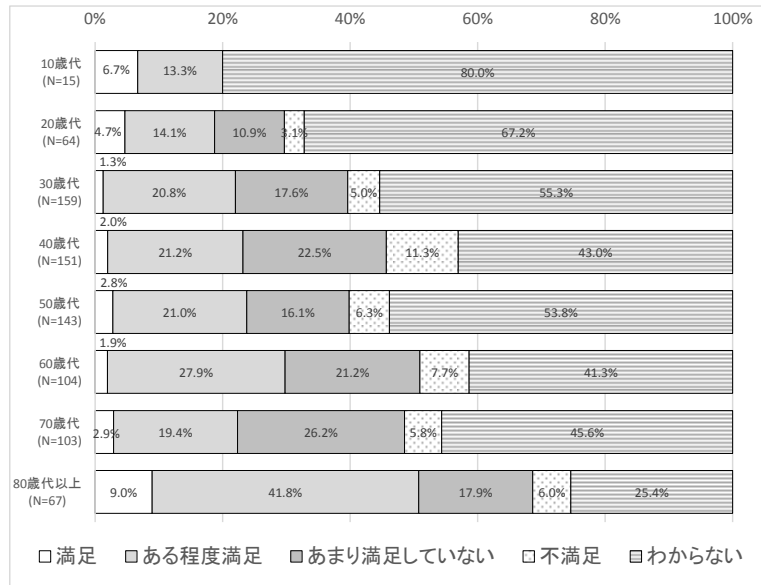
- ・年齢層が若くなるにつれ、「わからない」の回答割合が多くなる傾向が見られたが、他の設問と比較すると「わからない」と回答している割合が低い。
- ・また、年齢層が高くなるにつれ関心があると回答している割合も増え、60歳代以上では半数以上の回答者が「関心がある」、「ある程度関心がある」と回答している。



4.クロス集計結果・分析結果

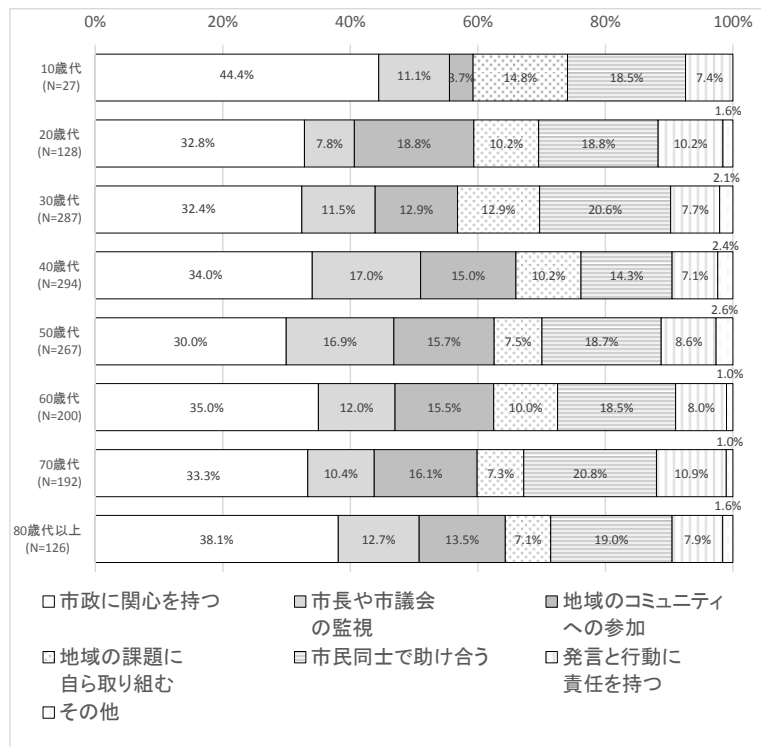
○問 1(年齢) × 問 10(市議会活動への満足度)

- ・30 歳代までの「わからない」の回答件数が多く、特に 20 歳代では 6 割以上、10 歳代では 8 割の回答者がわからないと回答している。
- ・一方で 80 歳代では「満足」、「ある程度満足」と回答している割合が最も高く、半数程度の回答を得ている。



○問 1(年齢) × 問 11(市民の役割として大切と思うこと)

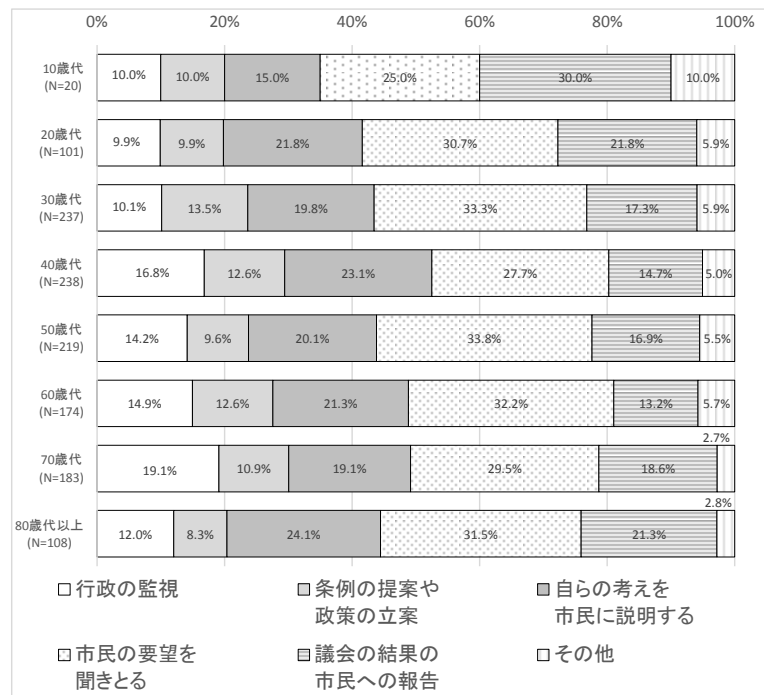
- ・10 歳代において、「市政に関心を持つ」と回答した割合が特に多かった。
- ・一方で 10 歳代における「地域のコミュニティへの参加」の割合が他の年代とくらべて低い傾向が見られた。



4.クロス集計結果・分析結果

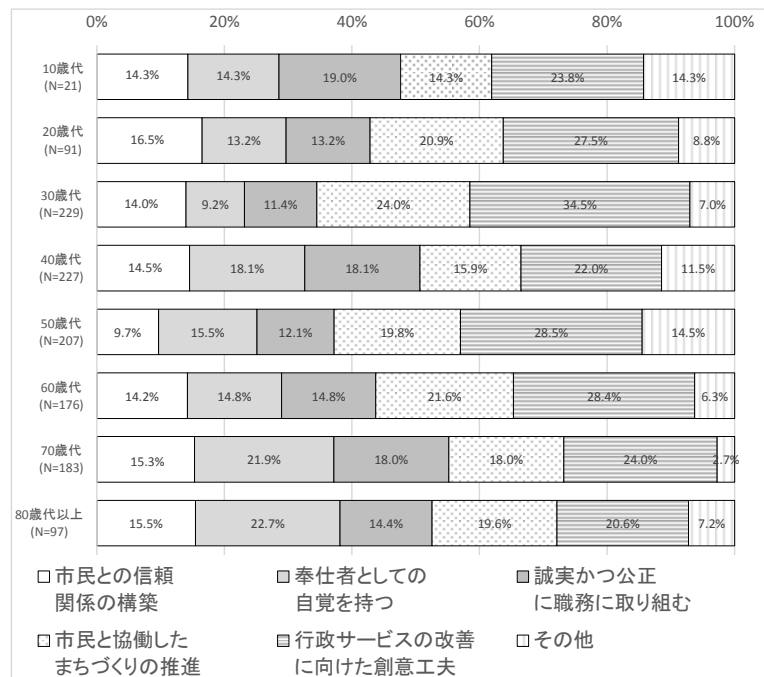
○問1(年齢)×問12(市議会議員の役割として不足していると感じること)

- ・10歳代では「市民の要望を聞き取る」よりも「議会の結果の市民への報告」のほうの回答割合が多いが、20歳代以降では「市民の要望を聞き取る」の方が回答者の割合が多くなっている。



○問1(年齢)×問13(市長と職員の役割として不足していると感じること)

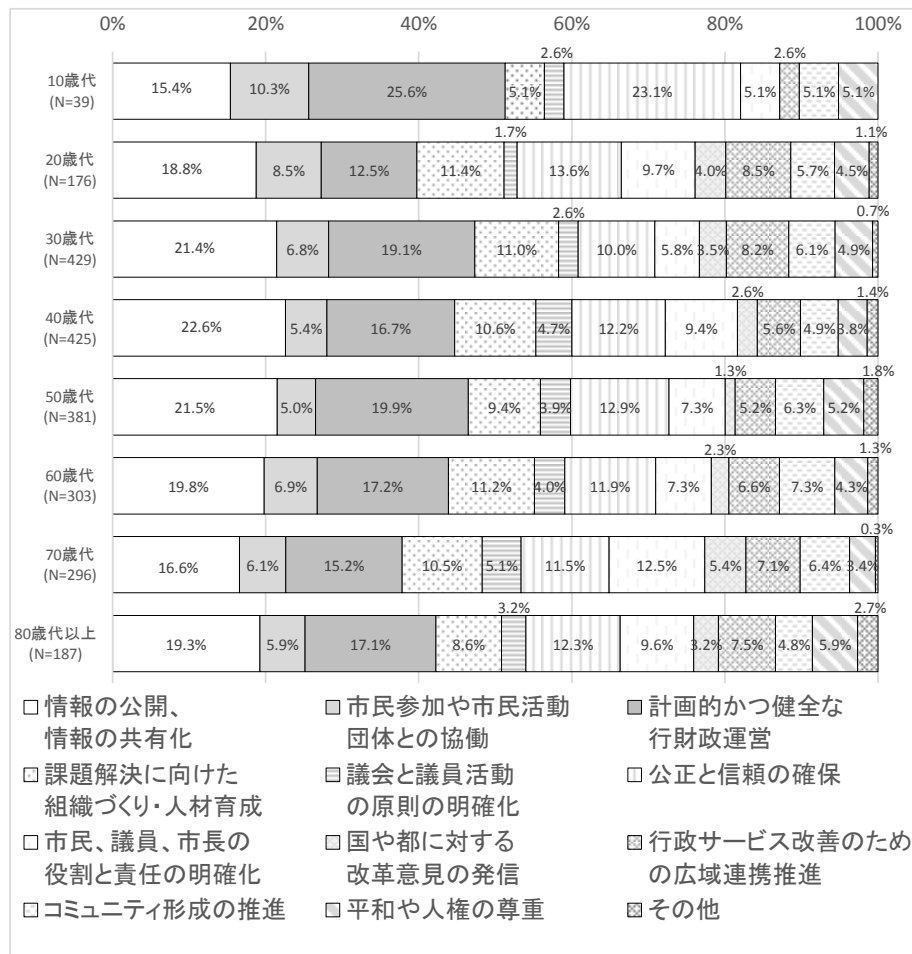
- ・30歳代において、「行政サービスの改善に向けた創意工夫」の回答者割合が高かった。



4.クロス集計結果・分析結果

○問1(年齢)×問14(市政運営のルールで大切なこと)

- ・10歳代において、「計画的かつ健全な行財政運営」の回答割合が高い傾向が見られた。

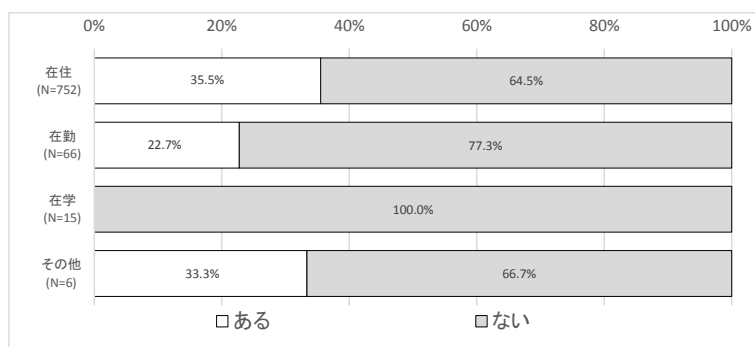


4.クロス集計結果・分析結果

(2)市との関わりによる分析

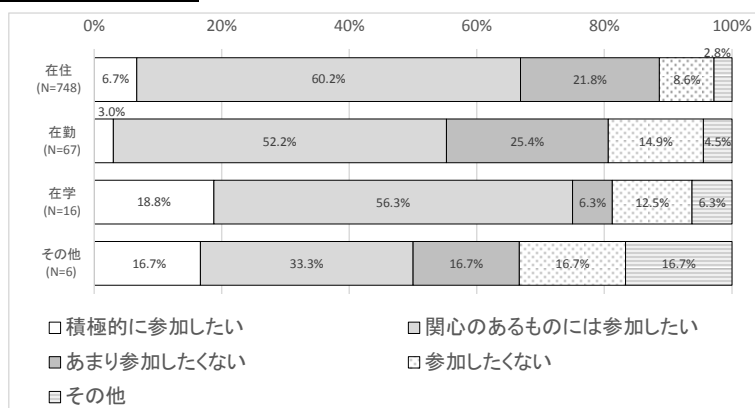
○問2(市との関わり)×問4(行政活動参加の有無)

- ・在住、在勤とではほぼ同じ割合となったが、在学では「ある」の回答はなかった。市外に住んでいる学生が、行政活動に参加した経験がないことがわかった。



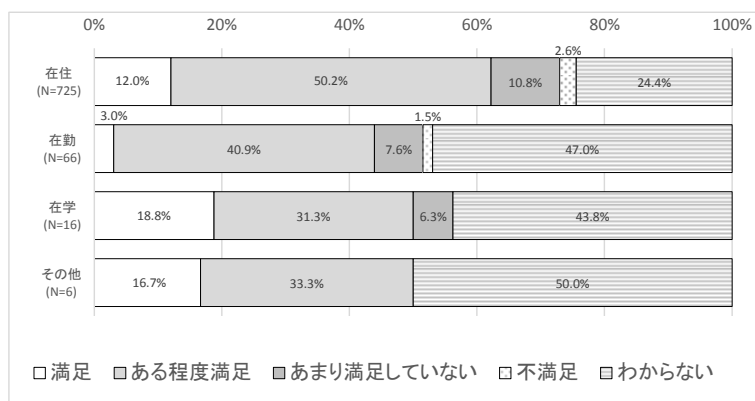
○問2(市との関わり)×問5(行政活動への参加の関心)

- ・「在勤」における「積極的に参加したい」、「関心のあるものには参加したい」の回答割合が他と比べて低い結果となった。
- ・一方で「在学」における「積極的に参加したい」、「関心のあるものには参加したい」の回答割合が高く、問2×問4の集計とあわせて考えると、「市外に住んでいる学生でも、今まで参加経験はないが通学している自治体の行政活動に関心をもっている」ということが考えられる。



○問2(市との関わり)×問6(情報共有の取組への満足度)

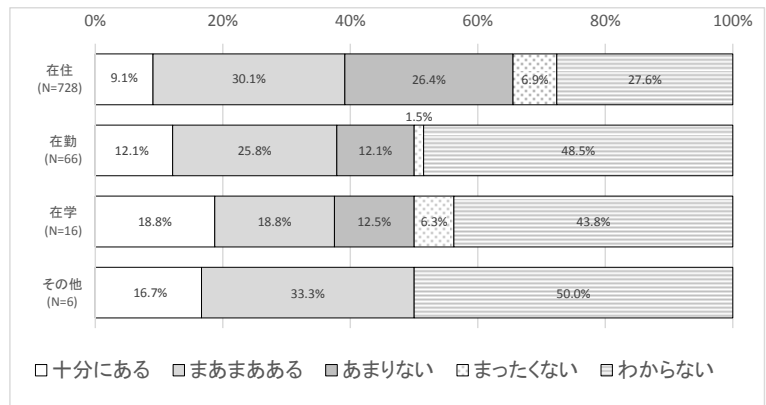
- ・「在住」と「在勤」および「在学」とで「わからない」と回答している割合に差が見られ、市内に住んでいない層には情報共有の取組があまり伝わっていないことが考えられる。
- ・また、「在勤」において「満足」と回答している割合が最も低かった。



4.クロス集計結果・分析結果

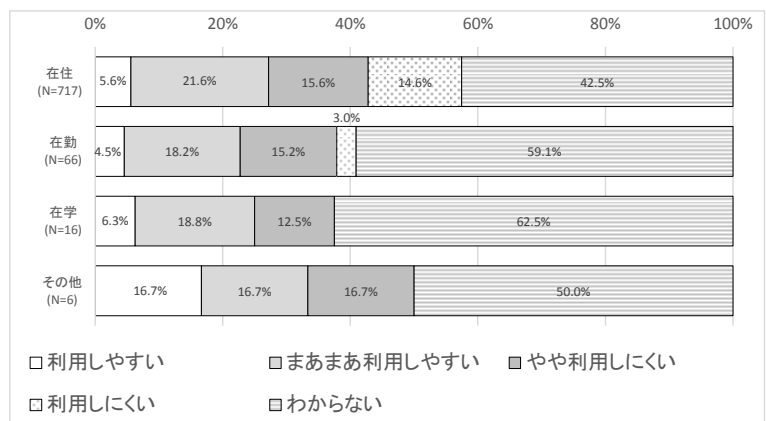
○問2(市との関わり)×問7(市に意見を伝える機会の頻度)

- ・「在住」と「在勤」および「在学」とで「わからない」と回答している割合に差が見られ、市内に住んでいない層には市に意見を伝える機会の頻度があまりないことが考えられる。
- ・一方で「十分にある」、「まあまあある」はその他を除くどの層でも4割程度となっており、市内在住、市外在住にも関わらず一定の層には市に意見を伝える機会があると認識されていることがわかった。



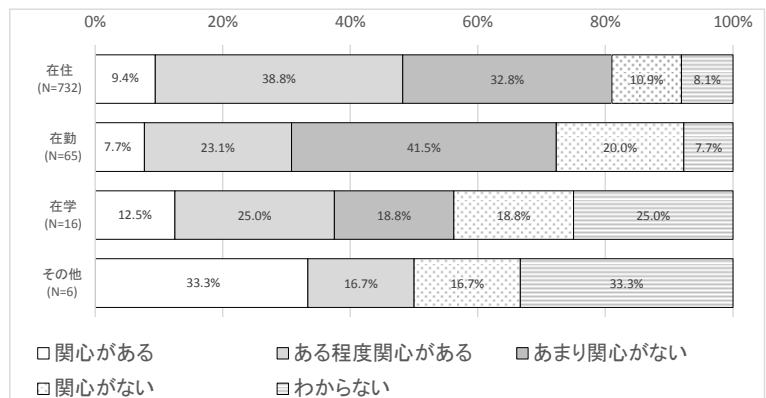
○問2(市との関わり)×問8(意見を伝える仕組みの使いやすさ)

- ・「在勤」、「在学」の回答者での「わからない」の回答割合が多い結果となった。



○問2(市との関わり)×問9(市議会活動への関心)

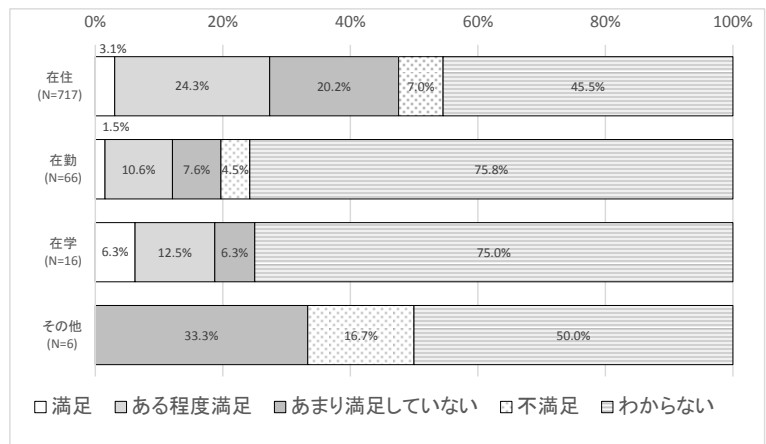
- ・「在住」における「関心がある」、「ある程度関心がある」の回答割合が「在勤」、「在学」と比べて多い結果となった。
- ・一方で「在勤」における「あまり関心がない」、「関心がない」の割合が6割程度と最も回答割合が高く、「あまり関心がない」、「関心がない」の回答割合が最も少なかったのが「在学」であった。



4.クロス集計結果・分析結果

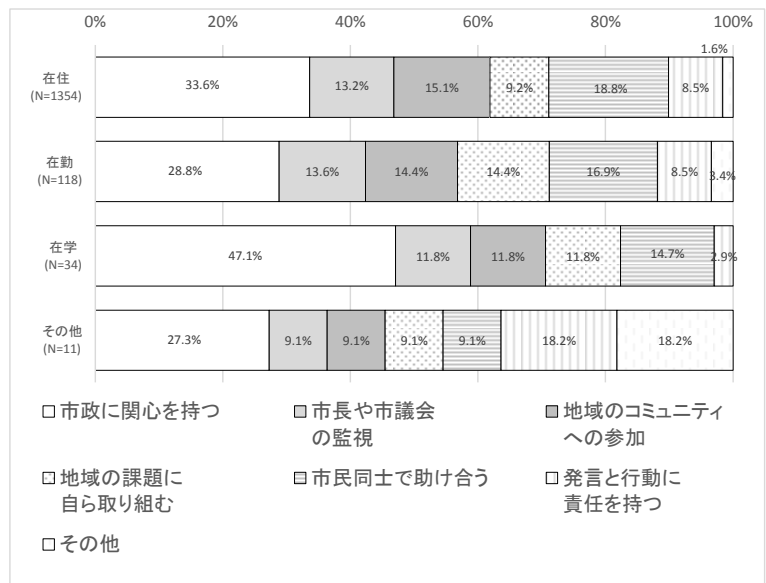
○問 2(市との関わり) × 問 10(市議会活動への満足度)

・「在勤」、「在学」における、「わからない」の回答割合が多い結果となった。



○問 2(市との関わり) × 問 11(市民の役割として大切と思うこと)

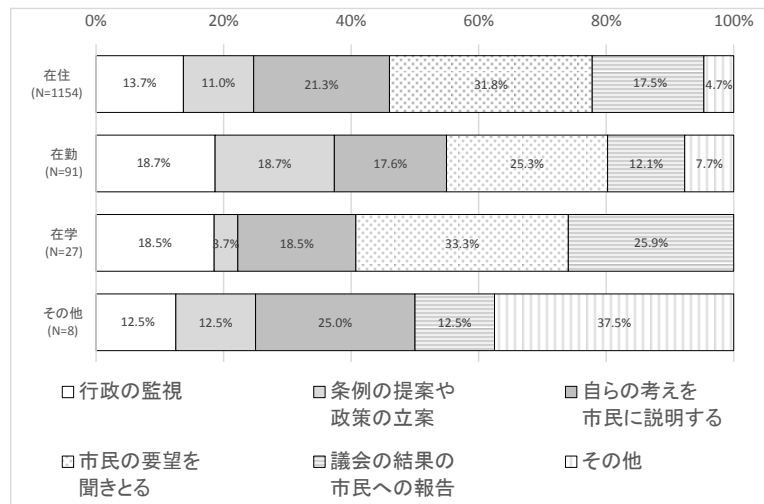
・「在学」における「市政に関心を持つ」の回答割合が高い結果となった。



4.クロス集計結果・分析結果

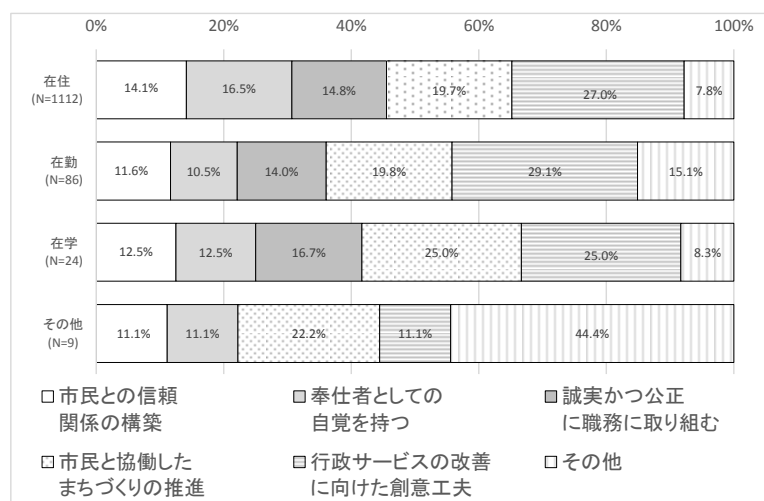
○問2(市との関わり)×問12(市議会議員の役割として不足していると感じること)

・層ごとの回答割合の大きな変化は見られなかった。



○問2(市との関わり)×問13(市長と職員の役割として不足していると感じること)

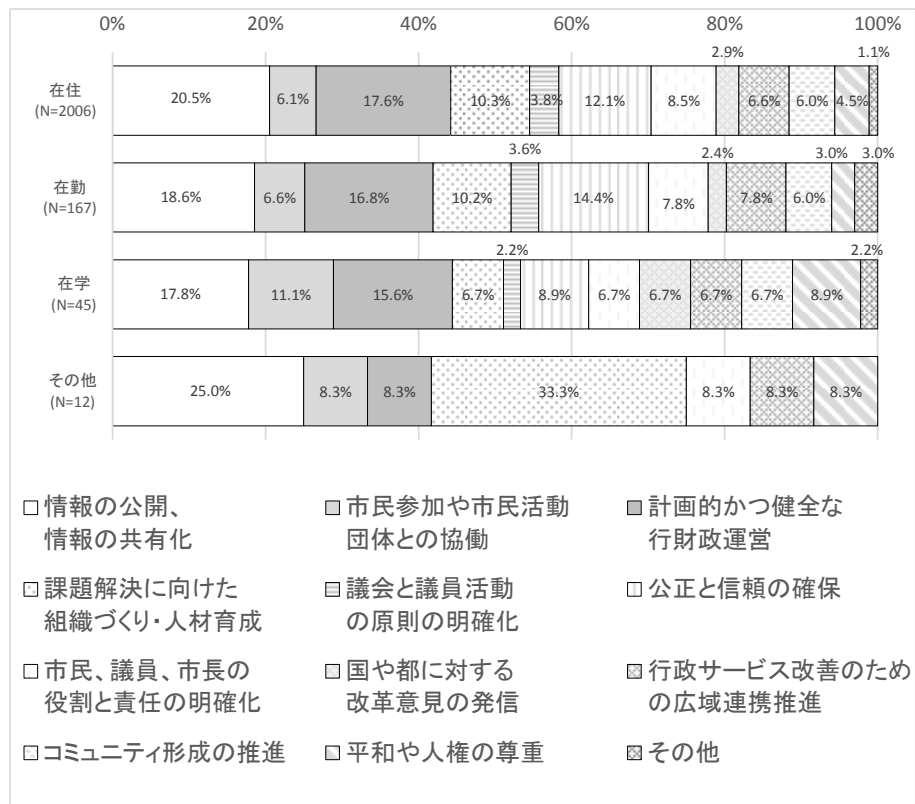
・層ごとの回答割合の大きな変化は見られなかった。



4.クロス集計結果・分析結果

○問2(市との関わり)×問14(市政運営のルールで大切なこと)

・層ごとの回答割合の大きな変化は見られなかった。

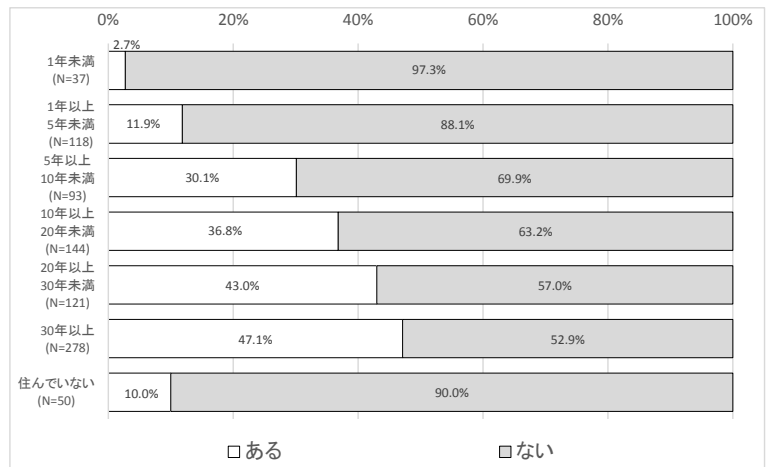


4.クロス集計結果・分析結果

(3) 市の居住歴による分析

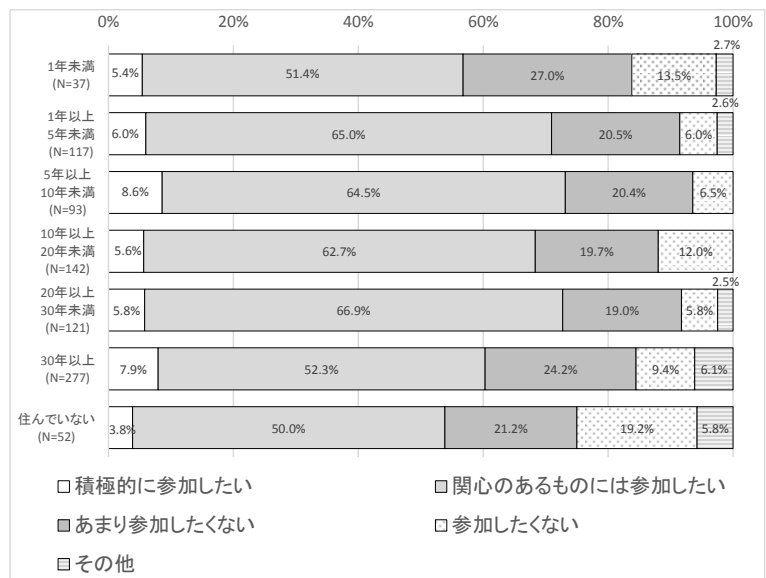
○問3(市の居住歴) × 問4(行政活動参加の有無)

- ・ 在住歴が長いほど、行政活動への参加経験が多い結果となった。
- ・ 一方で、「住んでいない」における「ある」の回答が「1年未満」の回答割合よりも多く、「1年以上5年未満」とほぼ同程度の割合となった。



○問3(市の居住歴) × 問5(行政活動への参加の関心)

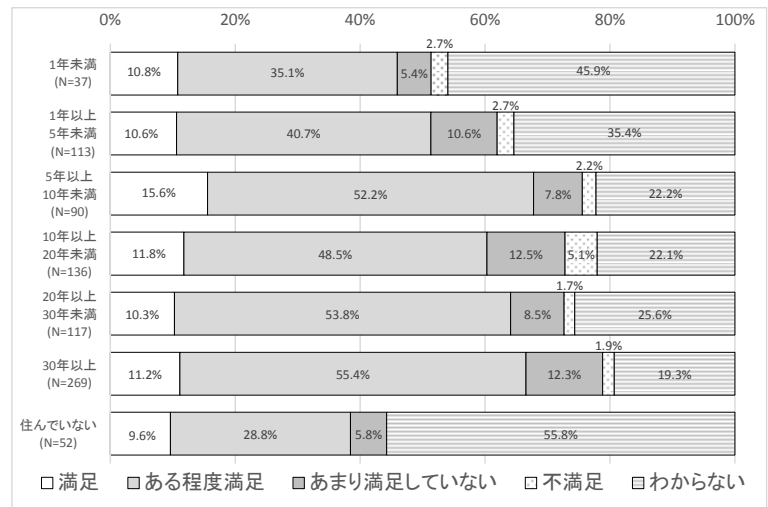
- ・ 層ごとの回答割合の大きな変化は見られなかった。



4.クロス集計結果・分析結果

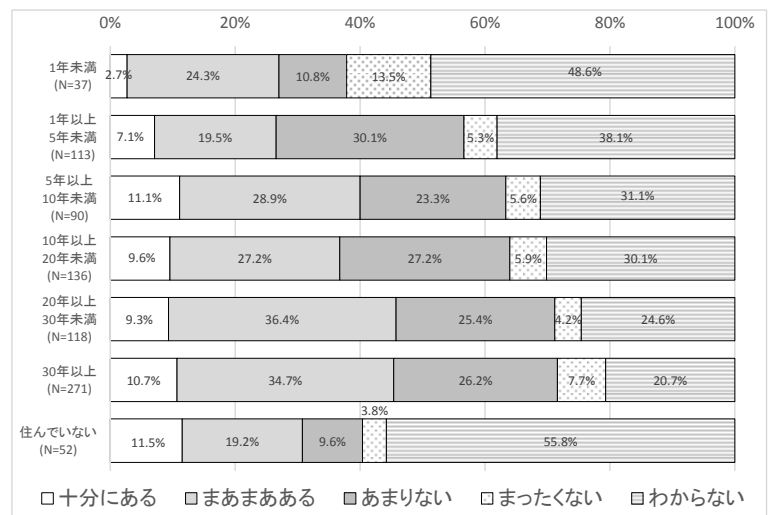
○問3(市の居住歴)×問6(情報共有の取組への満足度)

- ・在住歴が5年以上の層から、やや「満足」、「ある程度満足」の回答割合が多くなる傾向がある。
- ・「住んでいない」においては「わからない」の回答割合が最も高かった。



○問3(市の居住歴)×問7(市に意見を伝える機会の頻度)

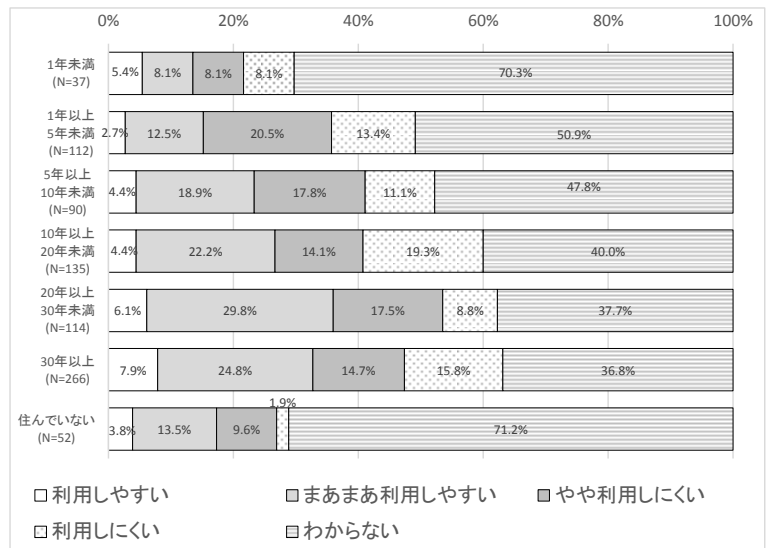
- ・在住歴が5年以上の層から、やや「十分にある」、の回答割合が多くなる傾向がある。また、「まあまあある」の回答割合は在住歴に関わらず同程度の回答割合となっている。
- ・一方で、「まったくない」と回答している割合が最も多かったのが「1年未満」であるが、次に多く回答している層は「30年以上」の層であり、「あまりない」、「まったくない」の回答割合が他の層よりも多い結果となった。問1(年齢)×問7では年齢層における「あまりない」、「まったくない」の回答割合に大きな差異は見られなかったことから、在住歴との関わりがあることが考えられる。



4.クロス集計結果・分析結果

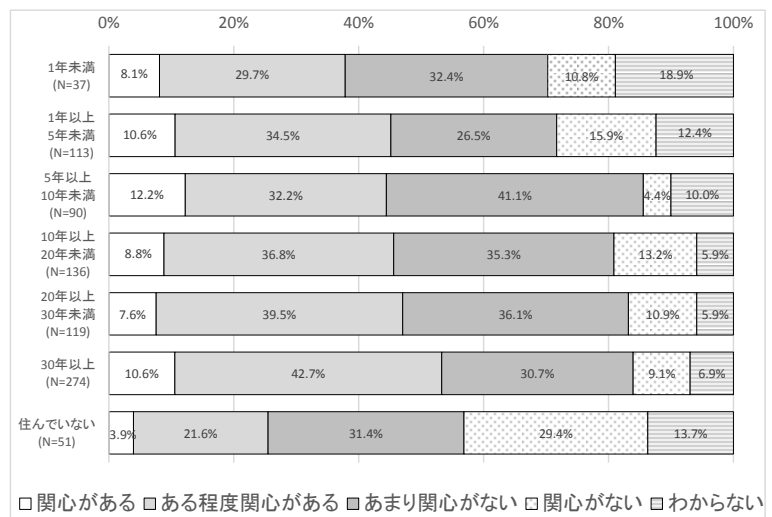
○問3(市の居住歴)×問8(意見を伝える仕組みの使いやすさ)

- ・在住歴が長いほど、「わからない」の回答割合は少ない結果となった。



○問3(市の居住歴)×問9(市議会活動への関心)

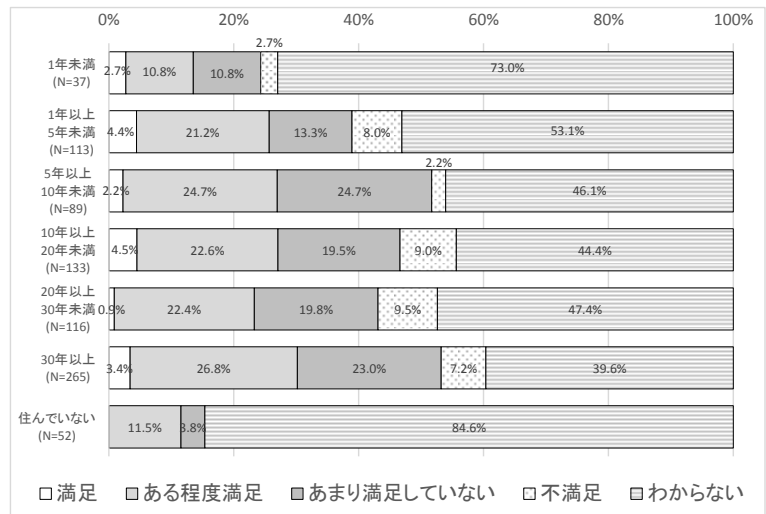
- ・「住んでいない」における「あまり関心がない」、「関心がない」の回答割合が最も多く、半数以上が市議会活動への関心がないという結果となった。
- ・在住者に関して、在住歴に関わらず各回答項目の割合に大きな変化はなく、関心の有無と在住歴の長さは大きく関わりがないことがわかった。



4.クロス集計結果・分析結果

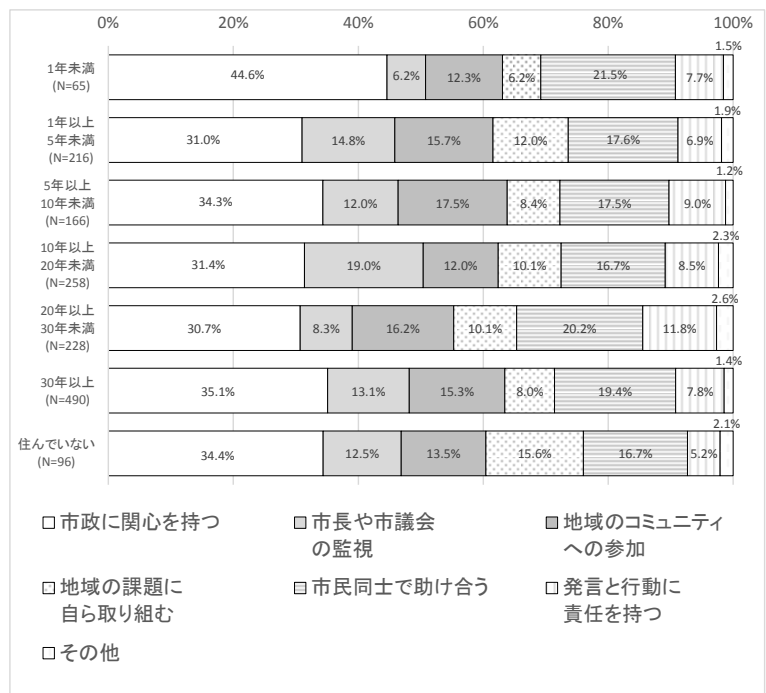
○問3(市の居住歴)×問10(市議会活動への満足度)

- ・在住歴が5年以上の層から「ある程度満足」の回答割合が多くなる傾向がある。
- ・一方で在住歴が5年以上の層から同じく「あまり満足していない」、「満足していない」の回答割合が増えている。



○問3(市の居住歴)×問11(市民の役割として大切と思うこと)

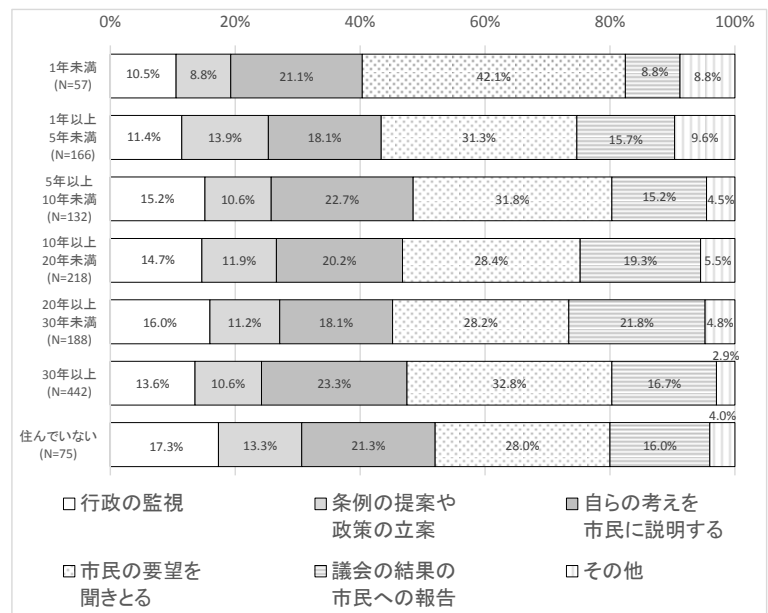
- ・「1年未満」の層においてやや「市政に関心を持つ」の回答割合が多かったが、層ごとの回答割合において特徴的な変化は見られなかった。



4.クロス集計結果・分析結果

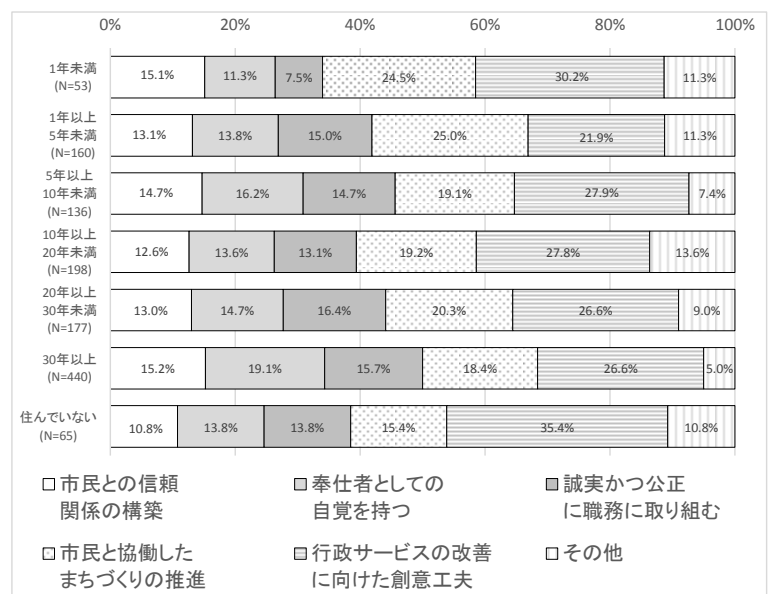
○問3(市の居住歴)×問12(市議会議員の役割として不足していると感じること)

・「1年未満」の層においてやや「市民の要望を聞きとる」の回答割合が多かったが、層ごとの回答割合において特徴的な変化は見られなかった。



○問3(市の居住歴)×問13(市長と職員の役割として不足していると感じること)

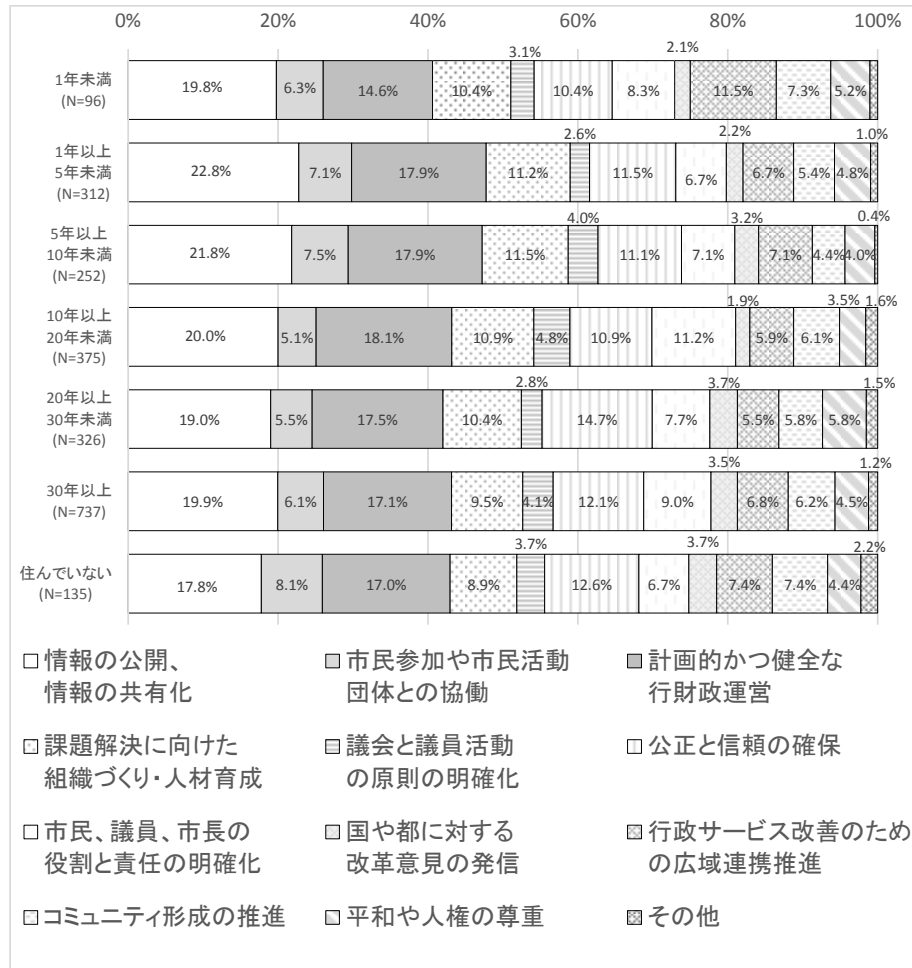
・層ごとの回答割合において特徴的な変化は見られなかった。



4.クロス集計結果・分析結果

○問3(市の居住歴)×問14(市政運営のルールで大切なこと)

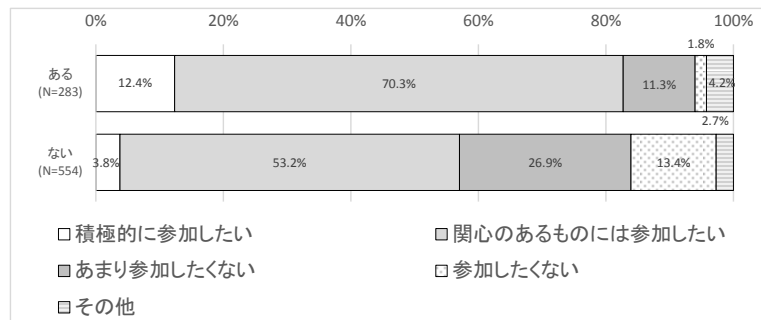
・層ごとの回答割合において特徴的な変化は見られなかった。



(4) 行政活動参加経験の有無による分析

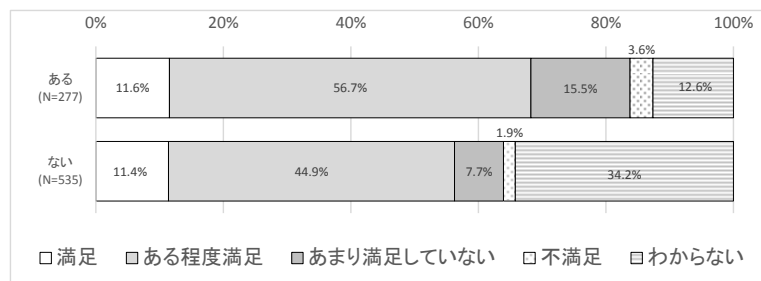
○問4(行政活動参加の有無)×問5(行政活動への参加の関心)

- 行政活動の参加経験がある回答者のほうが、「積極的に参加したい」、「関心のあるものには参加したい」を回答している割合が多い結果となった。



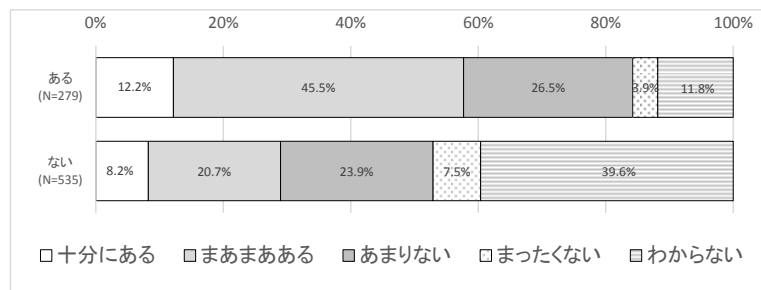
○問4(行政活動参加の有無)×問6(情報共有の取組への満足度)

- 参加経験がある層のほうが「ある程度満足」に回答している割合が多かったが、同じく参加経験がある層のほうが「あまり満足していない」、「不満足」の回答割合が多い結果となった。



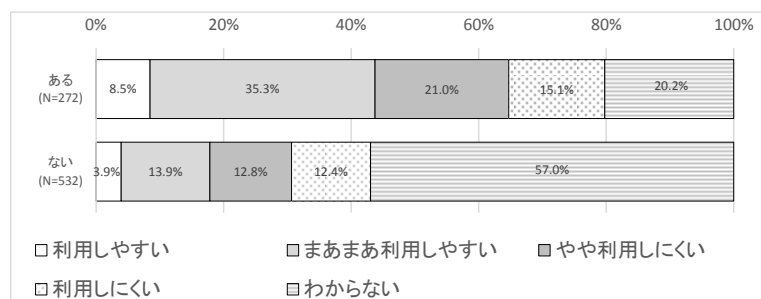
○問4(行政活動参加の有無)×問7(市に意見を伝える機会の頻度)

- 参加経験のある層のほうが「まあまあある」の回答割合が多く、「十分にある」とあわせると半数を超える回答割合となった。
- 参加経験がない層では、「わからない」が最も多い結果となった。



○問4(行政活動参加の有無)×問8(意見を伝える仕組みの使いやすさ)

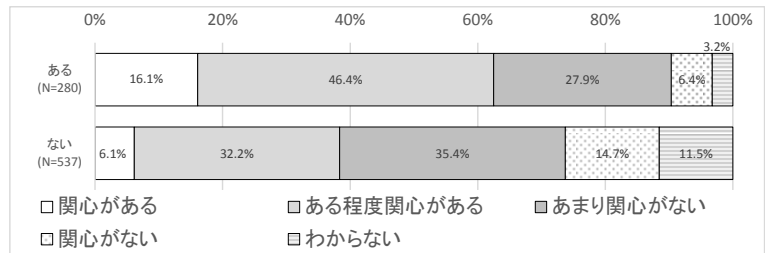
- 参加経験のある層のほうが「利用しやすい」、「まあまあ利用しやすい」の回答割合が多かったが、あわせても半数未満である。
- 参加経験がない層では「わからない」の回答割合が半数以上となった。



4.クロス集計結果・分析結果

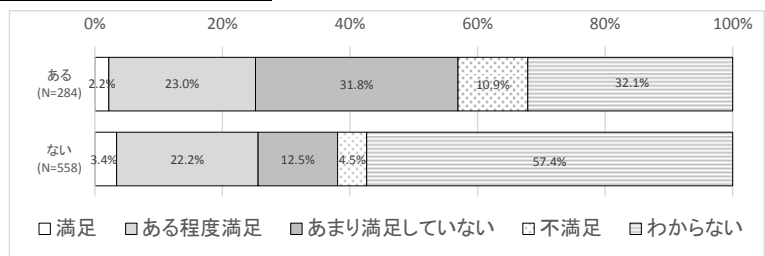
○問4(行政活動参加の有無)×問9(市議会活動への関心)

- 参加経験のある層のほうが「まあまあ関心がある」の回答割合が多く、「関心がある」とあわせると6割を超える回答割合となった。また、参加経験のない層においても、4割程度は「関心がある」、「まあまあ関心がある」と回答している。



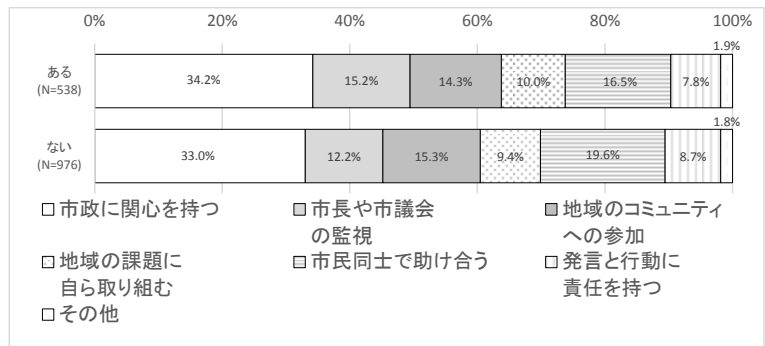
○問4(行政活動参加の有無)×問10(市議会活動への満足度)

- 「満足」、「ある程度満足」はどの層においてもほぼ同じ回答割合であるが、参加経験のある層においては「あまり満足していない」、「不満足」の割合が多く、「満足」、「ある程度満足」の合計を超える回答割合となった。「ない」では半数以上が「わからない」と回答している。



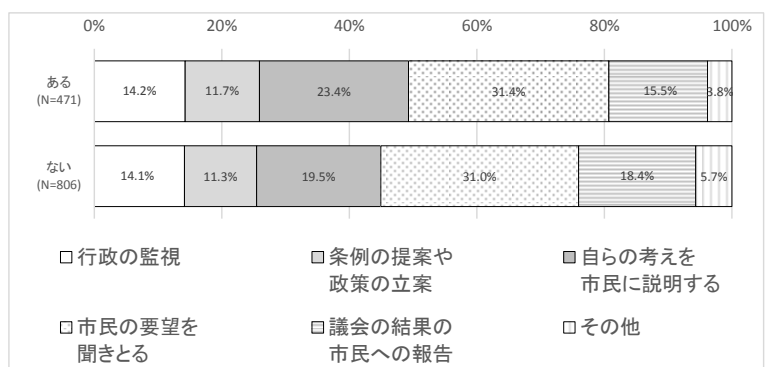
○問4(行政活動参加の有無)×問11(市民の役割として大切なこと)

- 層ごとの回答割合の大きな変化は見られなかった。



○問4(行政活動参加の有無)×問12(市議会議員の役割として不足していると感じること)

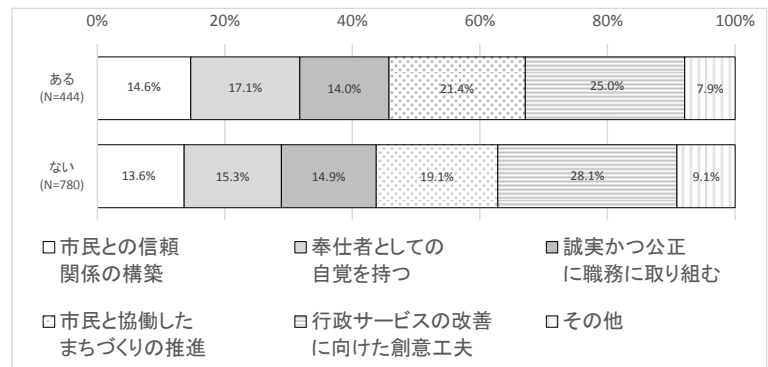
- 層ごとの回答割合の大きな変化は見られなかった。



4.クロス集計結果・分析結果

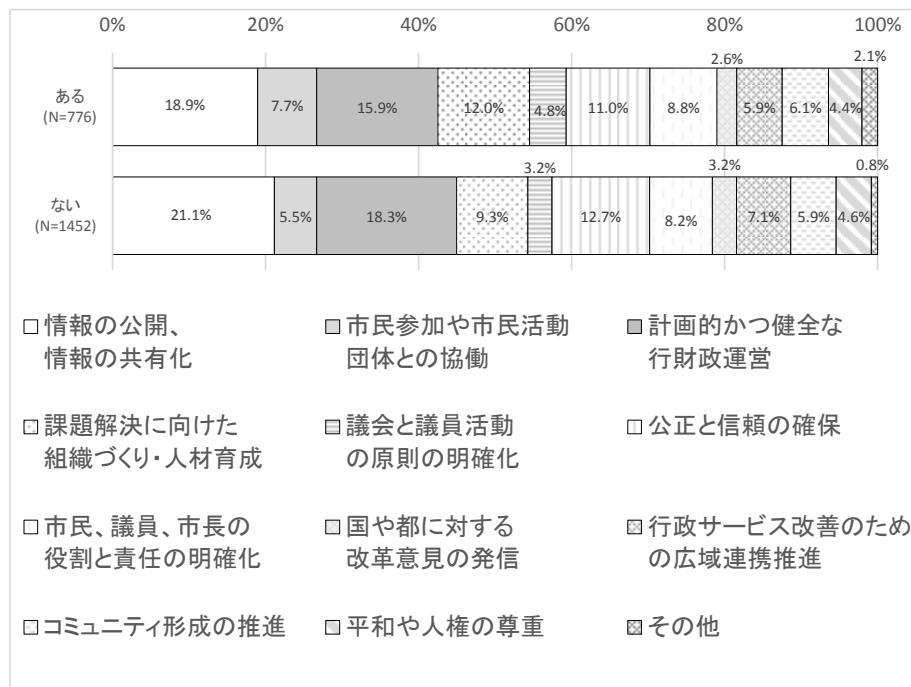
○問 4(行政活動参加の有無) × 問 13(市長と職員の役割として不足していると感じること)

- ・層ごとの回答割合の大きな変化は見られなかった。



○問 4(行政活動参加の有無) × 問 14(市政運営のルールで大切と思うこと)

- ・層ごとの回答割合の大きな変化は見られなかった。

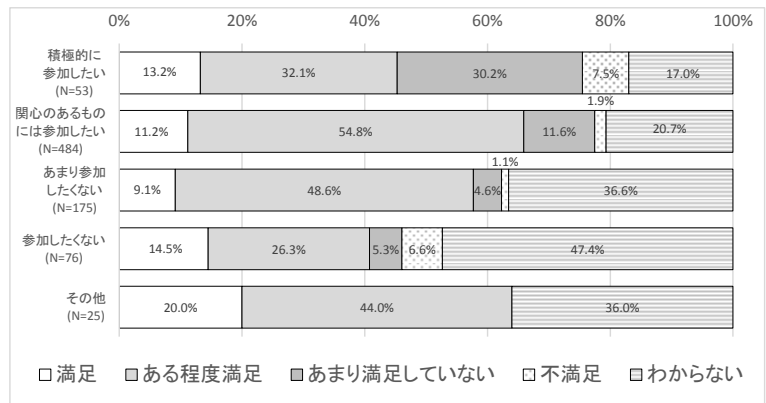


4.クロス集計結果・分析結果

(5) 行政活動への参加の関心度合いによる分析

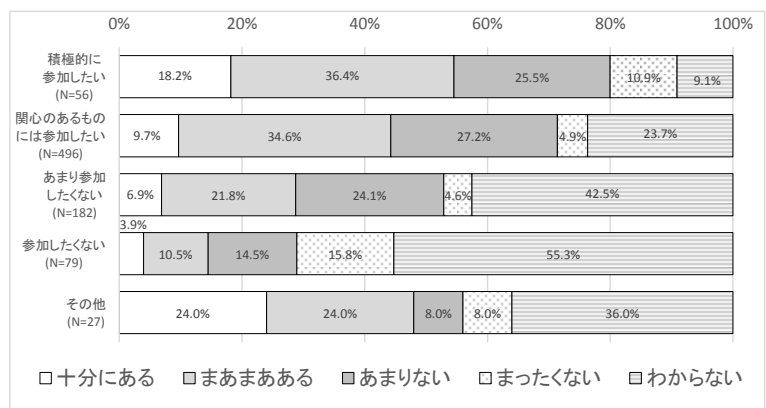
○問5(行政活動への参加の関心)×問6(情報共有の取組への満足度)

- ・「積極的に参加したい」層において、「あまり満足していない」、「不満足」の回答割合が多い結果となった。
- ・参加への関心が低くなるとともに「わからない」の回答割合も増加した。



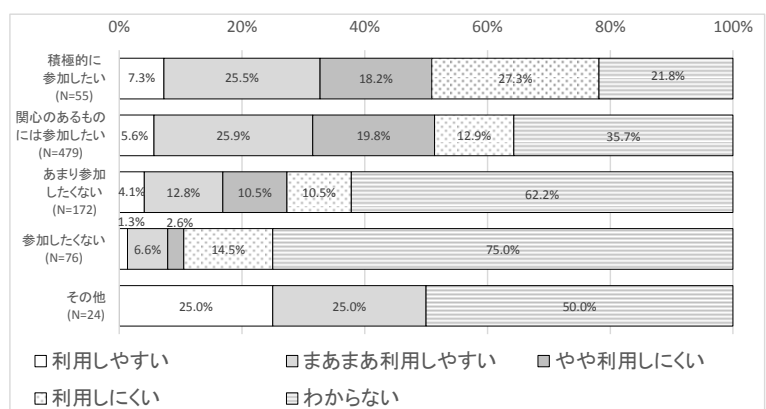
○問5(行政活動への参加の関心)×問7(市に意見を伝える機会の頻度)

- ・参加への関心が低くなるとともに「わからない」の回答割合も増加した。
- ・一方で、他の設問と比べ、「あまりない」、「まったくない」の合計の回答割合が3割程度と、参加への関心の有無に応じた変動が少なく、ほぼ一定の割合を保っている。逆に他の設問と比べて、「積極的に参加したい」など、行政活動への参加の関心が高まるほど「十分にある」、「まあまあある」の回答割合が多くなる傾向が見られる。



○問5(行政活動への参加の関心)×問8(意見を伝える仕組みの使いやすさ)

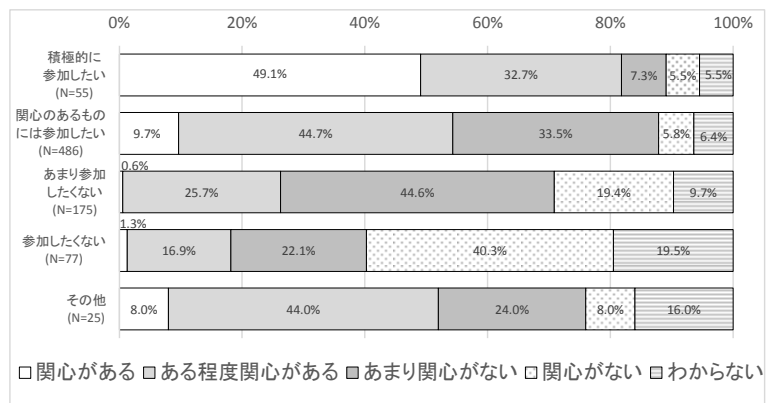
- ・「参加したくない」、「あまり参加したくない」と回答した層において、「わからない」の回答割合が多い結果となった。
- ・一方で「積極的に参加したい」、「関心があるものには参加したい」と回答した層においては、「利用しやすい」、「まあまあ利用しやすい」の回答者も増えたが、「やや利用しにくい」、「利用しにくい」の回答者も増加した。



4.クロス集計結果・分析結果

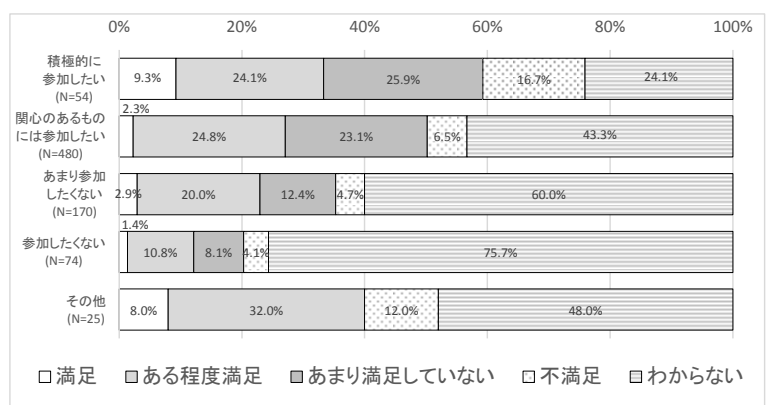
○問5(行政活動への参加の関心)×問9(市議会活動への関心)

- ・「積極的に参加したい」の回答者においては、「関心がある」、「ある程度関心がある」の回答が多く、8割近くの回答割合となった。
- ・逆に「あまり参加したくない」、「参加したくない」の回答者においては、「あまり関心がない」、「関心がない」の回答が多く、6割近い回答割合となった。



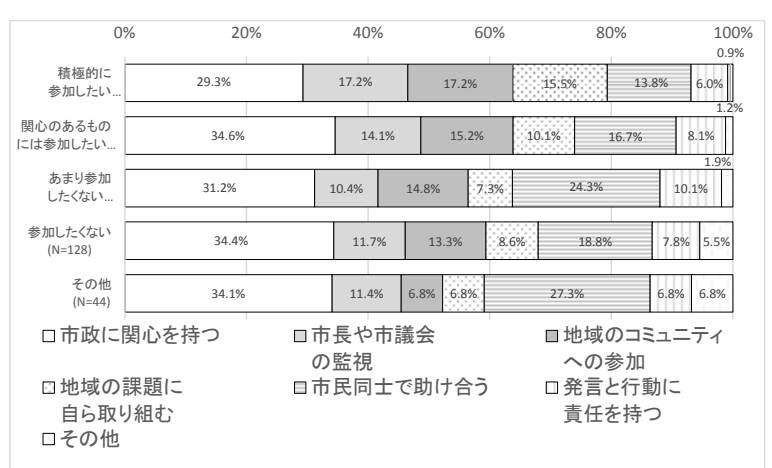
○問5(行政活動への参加の関心)×問10(市議会活動への満足度)

- ・「参加したくない」、「あまり参加したくない」と参加への関心が低くなるにつれ、「わからない」の回答割合が多くなる結果となった。
- ・一方で「積極的に参加したい」、「関心があるものには参加したい」と回答した層においては、「満足」、「ある程度満足」の回答者も増えたが、「あまり満足していない」、「不満足」の回答者も増加した。



○問5(行政活動への参加の関心)×問11(市民の役割として大切と思うこと)

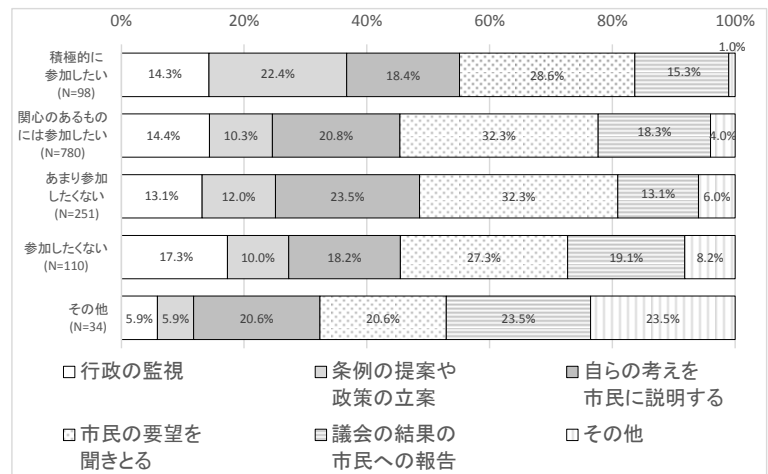
- ・層ごとの回答割合の大きな変化は見られなかった。



4.クロス集計結果・分析結果

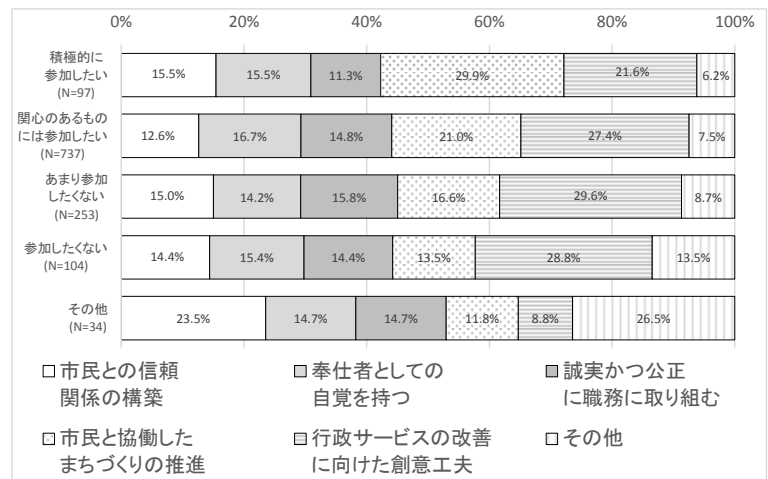
○問 5(行政活動への参加の関心) × 問 12(市議会議員の役割として不足していると感じること)

- ・層ごとの回答割合の大きな変化は見られなかった。



○問 5(行政活動への参加の関心) × 問 13(市長と職員の役割として不足していると感じること)

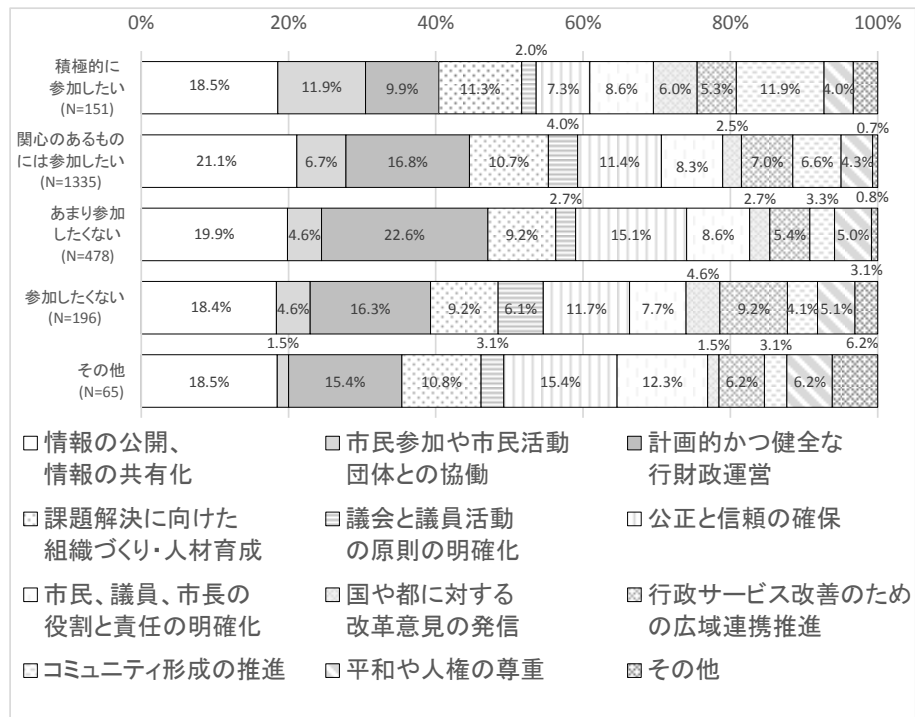
- ・行政活動への参加の関心が低くなるにつれ、「市民と協働したまちづくりの推進」を重視する回答者が少なくなる傾向が見られる。



4.クロス集計結果・分析結果

○問 5 (行政活動への参加の関心) × 問 14 (市政運営のルールで大切なこと)

・層ごとの回答割合の大きな変化は見られなかった。

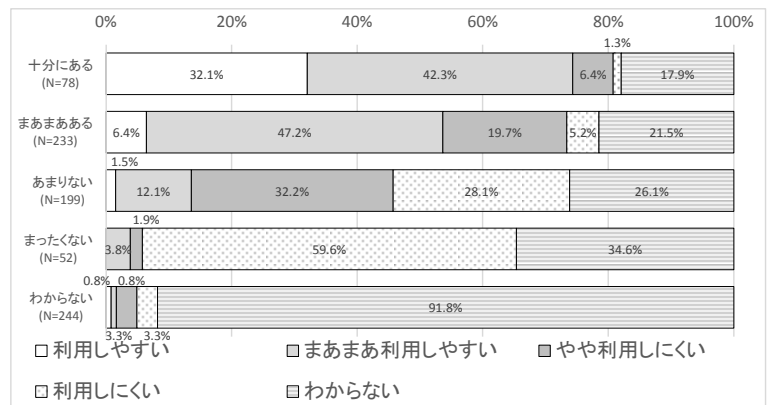


4.クロス集計結果・分析結果

(6) その他のクロス集計分析

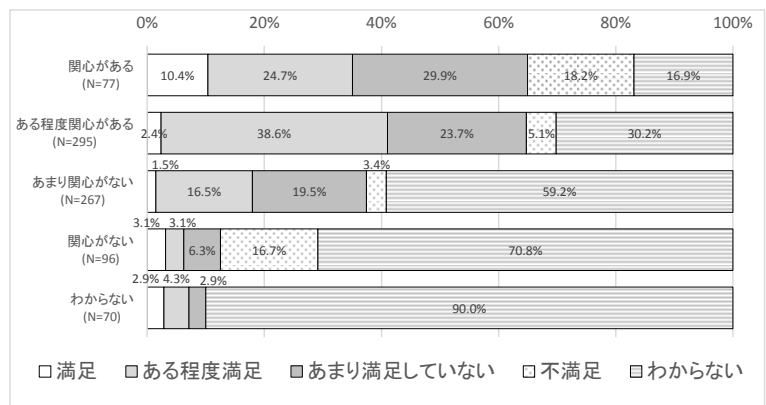
○問 7(市に意見を伝える機会の頻度) × 問 8(意見を伝える仕組みの使いやすさ)

- ・意見を伝える機会の頻度が十分にあると感じている回答者ほど、意見を伝える仕組みの使いやすさで「利用しやすい」、「まあまあ利用しやすい」と回答している割合が高い。特に「十分に機会がある」の回答者においては、「利用しやすい」、「まあまあ利用しやすい」の回答割合が7割を超えている。
- ・意見を伝える頻度がわからない回答者は伝える仕組みの使いやすさにおいて「わからない」と回答している割合が顕著である。



○問 9(市議会活動への関心) × 問 10(市議会活動への満足度)

- ・市議会活動への関心が薄くなるにつれ、「わからない」の回答割合が多くなっている。
- ・一方で「関心がない」の回答者において「不満足」の回答割合が「わからない」に次いで多かったが、それと同等の「不満足」割合が「関心がある」の回答者においても見られる。



5.ウェイトバック集計結果・分析

○ウェイトバック集計の目的

今回実施したアンケートにおいて、実際の回答における年齢の分布と、武蔵野市における年齢分布とで差が見られたため、補正值を用いて「回答サンプル(回収し、集計したアンケートの回答)」の年齢分布を「参照する理論分布(実際の武蔵野市の年齢分布)」に補正する「ウェイトバック集計」の手法を用いた集計を行なった。

○ウェイトバック集計の考え方

①アンケートにおける回答者の年齢分布と実際の市の年齢分布を比較する

回答サンプル⇒アンケート回収で得られた回答者の年齢分布			参照する理論分布⇒実際の市人口の年齢分布		
回収サンプル			参照する理論分布		
対象者属性	n	%	対象者属性	n	%
10歳代	15	1.77%	10歳代	10,500	7.94%
20歳代	68	8.04%	20歳代	17,817	13.48%
30歳代	161	19.03%	30歳代	22,718	17.18%
40歳代	155	18.32%	40歳代	23,939	18.11%
50歳代	150	17.73%	50歳代	18,270	13.82%
60歳代	113	13.36%	60歳代	16,012	12.11%
70歳代	111	13.12%	70歳代	12,321	9.32%
80歳代以上	73	8.63%	80歳代以上	10,641	8.05%
全体	846	100.00%		132,218	100.00%
・全回答者 849 件のうち、年齢について記載のない 3 件について除いている			・武蔵野市人口分布(平成 29 年 3 月 1 日現在)		

②実際の回答における年齢分布から理論分布の数値割合への修正値(ウェイトバック値)を算出する。

理論分布への修正値			ウェイトバック値(補正值) (=理想の件数/実際件数)
年齢	割合から算出された人数	端数四捨五入	
10 歳代	846 件 × 7.94% = 67.18 件	67 件	67 件 / 15 件 = 4.47
20 歳代	846 件 × 13.48% = 114.00 件	114 件	114 件 / 68 件 = 1.68
30 歳代	846 件 × 17.18% = 145.36 件	145 件	145 件 / 161 件 = 0.90
40 歳代	846 件 × 18.11% = 153.17 件	153 件	153 件 / 155 件 = 0.99
50 歳代	846 件 × 13.82% = 116.90 件	117 件	117 件 / 150 件 = 0.78
60 歳代	846 件 × 12.11% = 102.45 件	102 件	102 件 / 113 件 = 0.90
70 歳代	846 件 × 9.32% = 78.84 件	79 件	79 件 / 111 件 = 0.71
80 歳代以上	846 件 × 8.05% = 68.09 件	68 件	68 件 / 73 件 = 0.93
計	846.00	845 件	

5. ウェイトバック集計結果・分析

③ウェイトバック値を実際の回答結果に反映させる。

[単数回答集計例 問 4]

【ウェイトバック前】

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代 以上	合計
ある	2	7	30	54	56	47	51	37	284
ない	13	60	131	100	94	66	59	35	558
N	15	67	161	154	150	113	110	72	842

【ウェイトバック後】(各年代にそれぞれのウェイトバック値をかける)

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代 以上	合計
ある	9	12	27	53	44	42	36	34	257
ない	58	101	118	99	73	60	42	33	584
N	67	113	145	152	117	102	78	67	841

※小数点の四捨五入の関係で、合計値は揃わない場合がある。

[複数回答集計例 問 11]

【ウェイトバック前】

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代 以上	総数
市政に関心を持つ	12	42	93	100	80	70	64	48	509
市長や市議会の監視	3	10	33	50	45	24	20	16	201
地域のコミュニティへの参加	1	24	37	44	42	31	31	17	229
地域の課題に自ら取り組む	4	13	37	30	20	20	14	9	148
市民同士で助け合う	5	24	59	42	50	37	40	24	281
発言と行動に責任を持つ	2	13	22	21	23	16	21	10	128
その他	0	2	6	7	7	2	2	2	28
N(回答者数)(変換後)	15	66	159	152	145	106	108	68	819

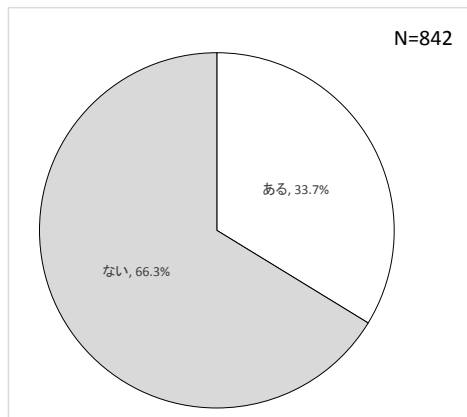
【問 11：ウェイトバック後】(各年代の回答数および回答者数にそれぞれのウェイトバック値をかける)

	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代 以上	総数
市政に関心を持つ	54	70	84	99	62	63	46	45	523
市長や市議会の監視	13	17	30	49	35	22	14	15	195
地域のコミュニティへの参加	4	40	33	43	33	28	22	16	219
地域の課題に自ら取り組む	18	22	33	30	16	18	10	8	155
市民同士で助け合う	22	40	53	41	39	33	28	22	278
発言と行動に責任を持つ	9	22	20	21	18	14	15	9	128
その他	0	3	5	7	5	2	1	2	25
N(回答者数)(変換後)	67	111	143	150	113	96	77	63	820

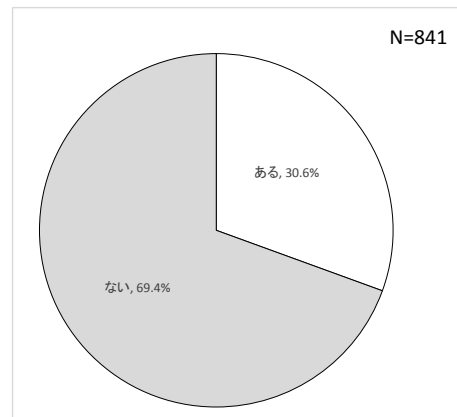
5. ウェイトバック集計結果・分析

④上記で算出された内容でグラフを作成

【(例) 単数回答 問4：ウェイトバック集計】



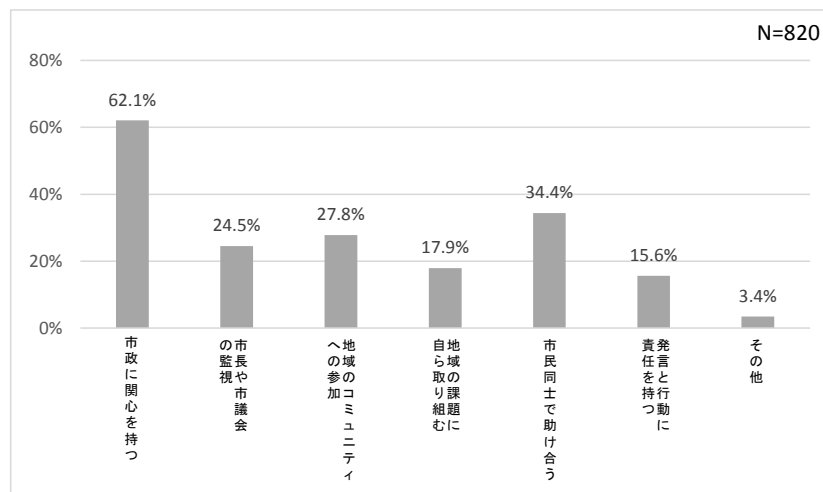
ウェイトバック前(例)



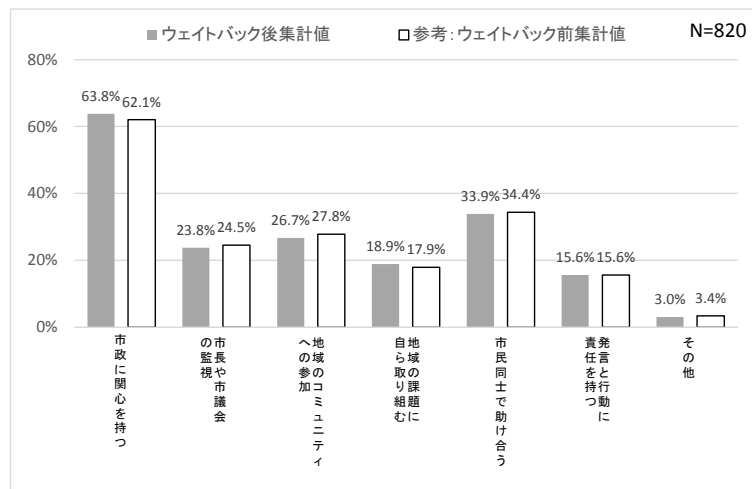
ウェイトバック後(例)

【(例) 単数回答 問4：ウェイトバック集計】

ウェイトバック前(例)



ウェイトバック後(例)

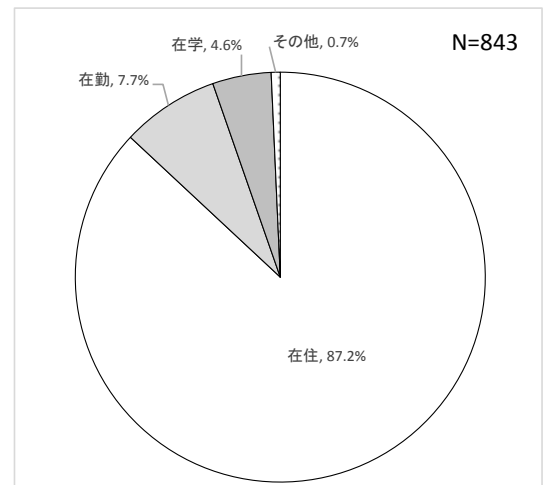


※回答者数は各年代ごとの回答者にウェイトバック値をかけて算出。

○ウェイトバック集計分析結果

WB 問2 あなたと武蔵野市の関わりを教えてください。【単数回答】

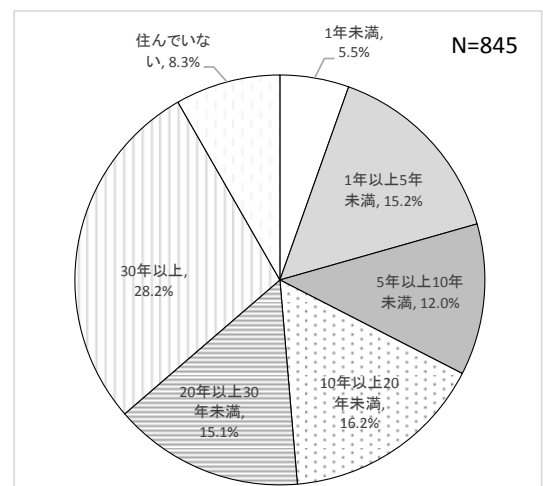
- ・9割近くの回答が「在住」であった。
- ・ウェイトバック前とほとんど差異は見られなかった。



WB 問3 あなたは、これまでに通算何年間、武蔵野市に住んでいますか。

【単数回答】

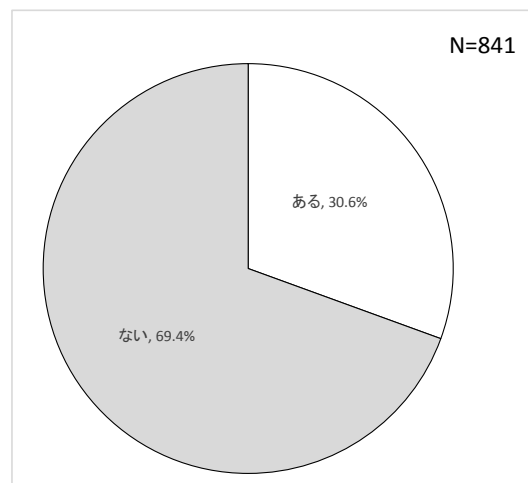
- ・3割以上の回答者が「30年以上」を選択しており、7割近くの回答者が10年以上住んでいるという結果になった。
- ・ウェイトバック前とほとんど差異は見られなかった。



5. ウェイトバック集計結果・分析

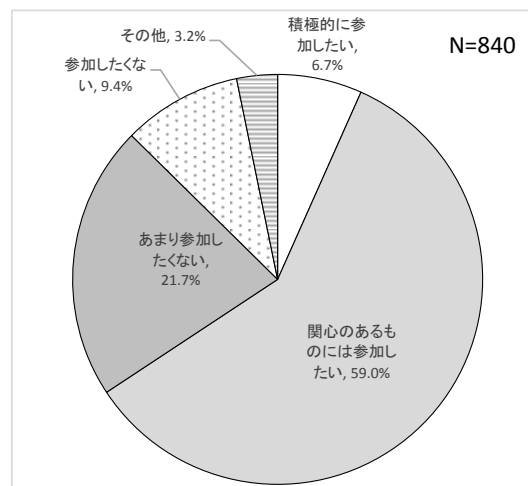
WB 問 4 あなたは今までに、市政に対して意見を出したり、行政活動に参加したりしたことはありますか。【単数回答】

- ・「ない(66.3%)」の回答が 7 割近くとなった。
- ・ウェイトバック前とほとんど差異は見られなかった。



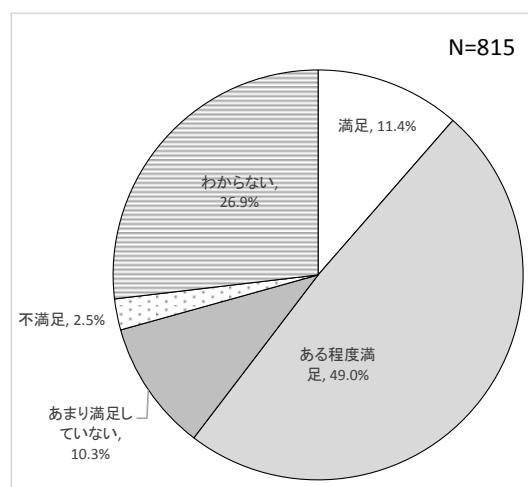
WB 問 5 あなたは、市政に対して意見を出したり、行政活動に参加したりしたいと思いますか。【単数回答】

- ・「関心があるものには参加したい(59.0%)」の割合が最も多く、「積極的に参加したい(6.7%)」の回答とあわせると 6 割以上の回答が参加に対して意欲的であることがわかった。
- ・一方で「積極的に参加したい」が「その他」を除いて最も少ない回答であり、「参加したくない(9.4%)」を下回る結果となった。
- ・ウェイトバック前とほとんど差異は見られなかった。



WB 問 6 あなたは、現状の市の情報公開・情報共有の取り組みに満足していますか。また、その理由をお答えください。【単数回答】

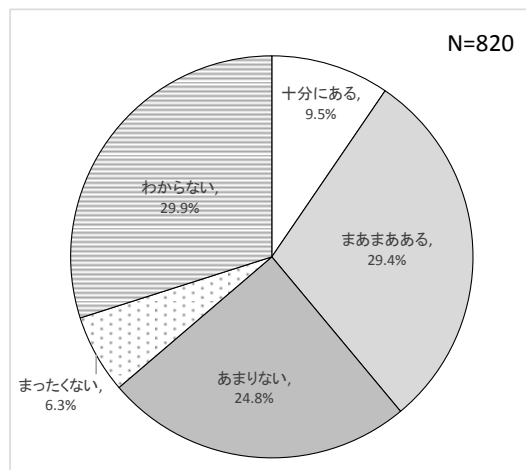
- ・「ある程度満足(49.0%)」が最も多く、「満足(11.4%)」の回答とあわせて 6 割近くの回答者が満足であることを示している。
- ・一方で次に多い項目が「わからない(26.9%)」となっており、市の情報公開・情報共有についてよく理解していなかったり、意識がない・関心がないという回答者が全体の 1/4 程度であることが考えられる。
- ・ウェイトバック前とほとんど差異は見られなかった。



5. ウェイトバック集計結果・分析

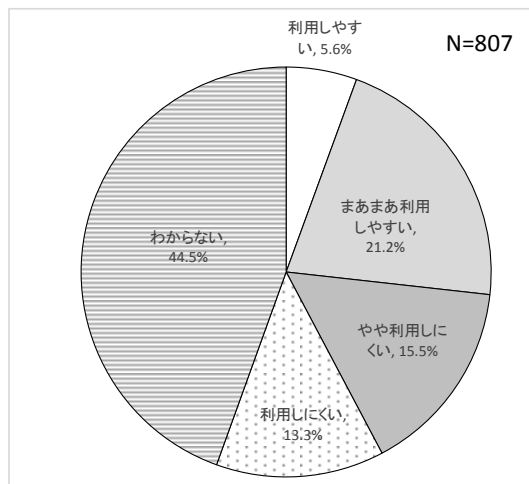
WB 問 7 あなたは、市政に意見を伝える機会ほどの程度あると思いますか。【単数回答】

- ・まあまあある(29.4%)とあまりない(24.8%)、「十分にある(9.5%)」と「まったくない(6.3%)」とがほぼ同じ割合で、満足している回答者層とあまり満足していない回答者層とが同数程度いることがわかった。
- ・しかし、最も多い回答が「わからない(29.9%)」で、3割近い回答者が市政に意見を伝える機会があることなどを認識していないことが考えられる。
- ・ウェイトバック前とほとんど差異は見られなかった。



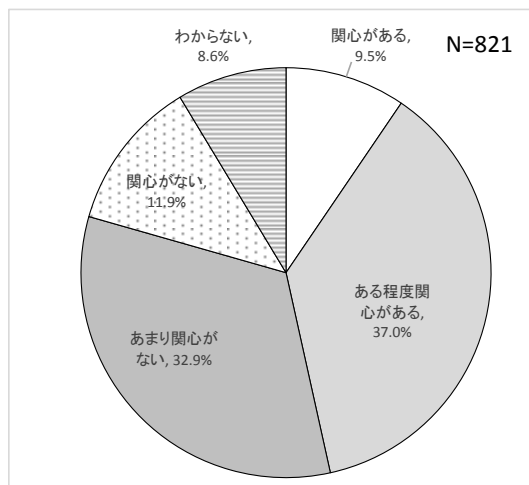
WB 問 8 あなたは、市政に意見を伝えるしくみ・提案する制度は、利用しやすいと思いますか。【単数回答】

- ・最も回答が多い項目が「わからない(44.5%)」で、4割以上の回答者が市政に意見を伝えるしくみや提案する制度を知らなかったことがわかった。
- ・ウェイトバック前とほとんど差異は見られなかった。



WB 問 9 現在、あなたは、市議会の活動について、どのくらい関心がありますか。【単数回答】

- ・「ある程度関心がある(37.0%)」が最も多く、次いで「あまり関心がない(32.9%)」が多い結果となった。
- ・「あまり関心がない」、「関心がない(11.9%)」、「わからない(8.6%)」が全体の半数を超える結果となった。
- ・ウェイトバック前と大きな差異は見られなかった。

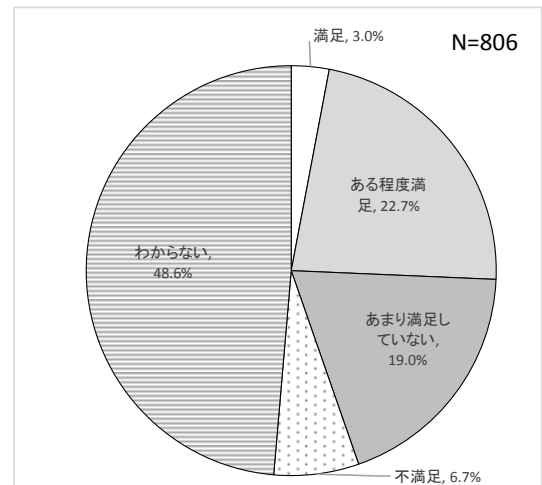


5. ウェイトバック集計結果・分析

WB 問 10 現在、あなたは、市議会の活動にどれくらい満足していますか。

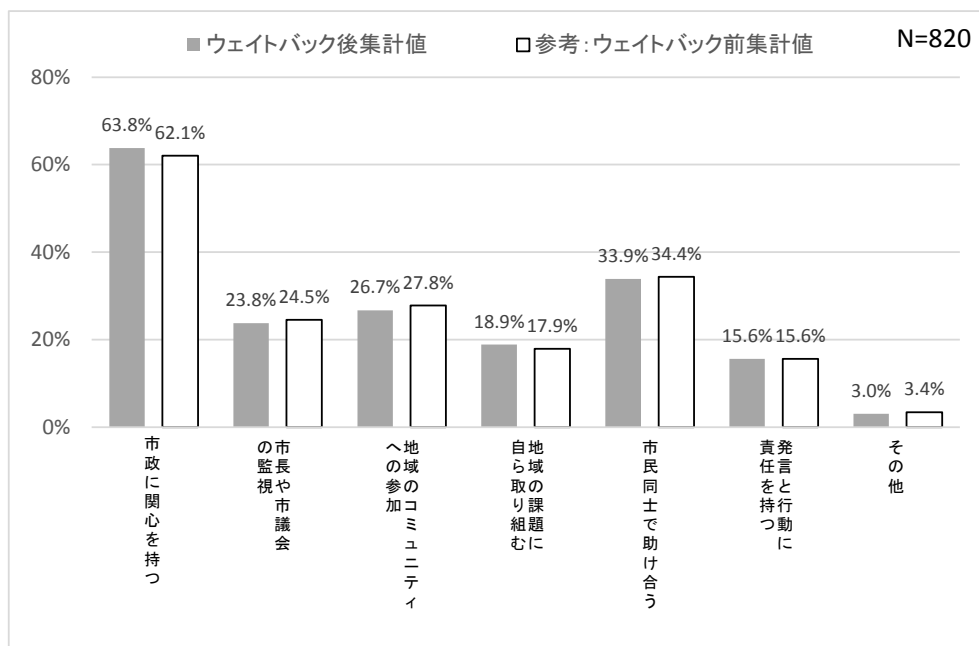
【単数回答】

- ・「わからない(48.0%)」の回答が最も多く、半数近くの回答者が市議会の活動について認識していなかったことが考えられる。
- ・ウェイトバック前とほとんど差異は見られなかった。



WB 問 11 市民の役割として、何が大切だと思いますか

【複数回答：選択は2つまで】

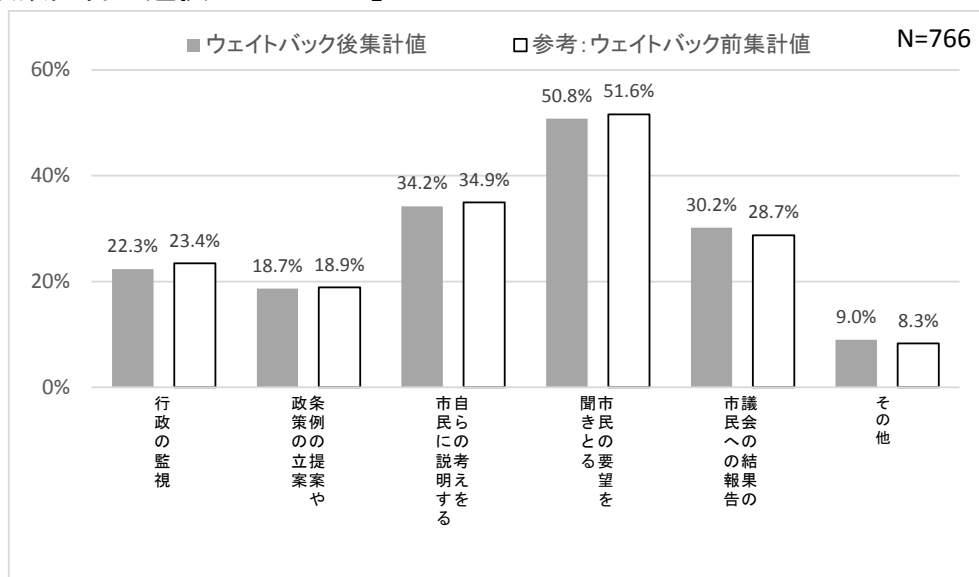


- ・「市政に関心を持つ(62.1%)」が最も多く、次に「市民同士で助け合う(33.4%)」、「地域のコミュニティへの参加(27.8%)」が多い結果となった。
- ・ウェイトバック前とほとんど差異は見られなかった。

5. ウェイトバック集計結果・分析

WB 問 12 市議会議員の役割として、あなたが不足していると感じることは何ですか。

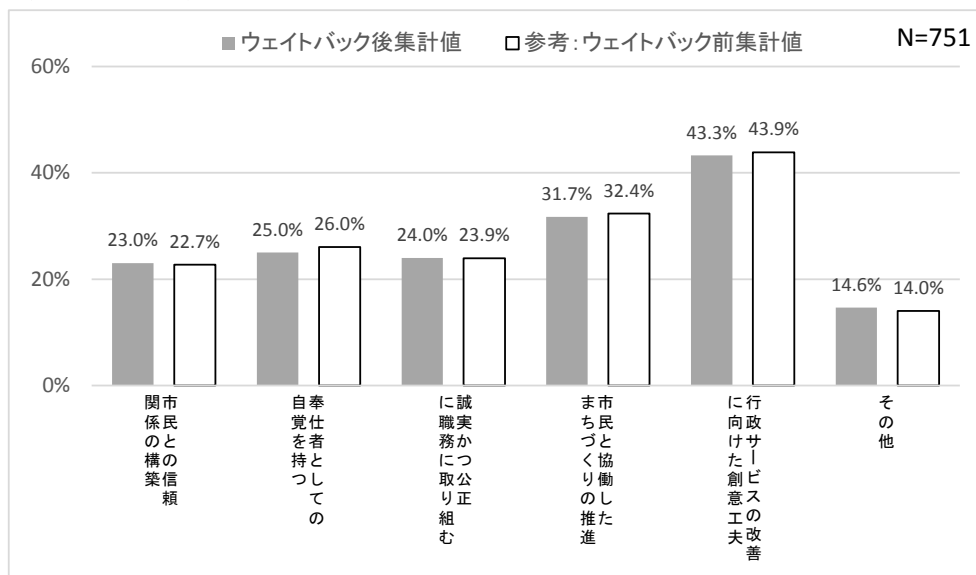
【複数回答：選択は2つまで】



- ・「市民の要望を聞き取る(50.8%)」が最も多く、次に「自らの考えを市民に説明する(34.2%)」、「議会の結果の市民への報告(30.2%)」が多い結果となった。
- ・ウェイトバック前とほとんど差異は見られなかった。

WB 問 13 市長と職員の役割として、あなたが不足していると感じることは何ですか。

【複数回答：選択は2つまで】



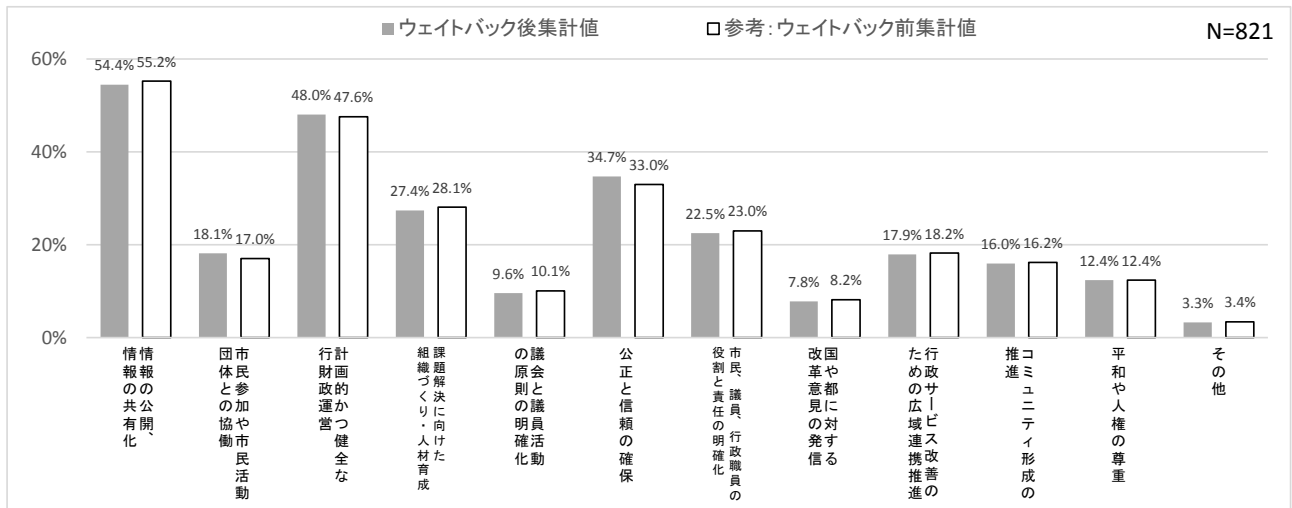
- ・「行政サービスの改善に向けた創意工夫(43.3%)」が最も多く、次いで「市民と協働したまちづくりの推進(31.7%)」、「奉仕者としての自覚を持つ(25.0%)」が多い結果となった。
- ・ウェイトバック前とほとんど差異は見られなかった。

5. ウェイトバック集計結果・分析

WB 問 14 市政運営のルールには、何が大切だと思いますか。

【複数回答：選択は3つまで】

- ・「情報の公開、情報の共有化(54.4%)」が最も多く、次いで「計画的かつ健全な行財政運営(48.0%)」、「公正と信頼の確保(34.7%)」が多い結果となった。
- ・ウェイトバック前とほとんど差異は見られなかった。



6.設問における自由記述の解答

【問 6】あなたは、現状の市の情報公開・情報共有の取り組みに満足していますか。

1.満足

【市報等について】

- 公共の場などで広報雑誌が置かれていることが多いから。【10 歳代】
- 市報は市の状況が分かって良いと思うから。【20 歳代】
- 市報等よく見るので【30 歳代】
- 隔週で届く「むさしの」が良いから【30 歳代】
- 市報で知ることができる【30 歳代】
- 市報が配布されるので、情報を知ることが出来る。また HP などもあるので今のところは満足です。【30 歳代】
- 市報を見たり、コミュニティセンターの利用をさせてもらってますが意識して見るようにしたいです。【30 歳代】
- 必要な情報は市報、HP で得られていると思う。【30 歳代】
- 市報が読みやすいため【40 歳代】
- 市報やホームページが見やすく一般市民でも分かりやすいので【40 歳代】
- 武蔵野市の市報や HP は見やすく内容も充実しているので【40 歳代】
- 月 2 回の市報【70 歳代】
- 市報でほぼ把握出来る【80 歳代以上】
- 月 2 回配布される市報「むさしの」に目を通しておけば、市、各種団体の方針、活動状況は把握できる【80 歳代以上】
- 市報、コミセンでの情報が早く伝わっている。【80 歳代以上】

【インターネット等について】

- Twitter などが見やすい【10 歳代】
- 積極的に情報をウェブなどに出すようになっているため【60 歳代】

【個別の取組について】

- 住んでいた頃、住環境のセミナーに参加した。現在はアルテの会員になってコンサートなど利用させて頂いている。いずれも満足しています。【50 歳代】
- 地域の大学との提携（このアンケートも成蹊大学から）【50 歳代】
- 老人会やディサービスでお世話になっています【80 歳代以上】

【その他】

- きちんと情報公開がなされていると思うから【30 歳代】
- 特に困ってないから。【30 歳代】
- あらゆるツールを使用して情報公開をしていると思います。【40 歳代】
- 特に問題がないから。【40 歳代】
- SNS はやらないのでわからないが、情報が必要になった時に調べればきちんとたどり着くことができる。【40 歳代】
- 皆様のお力がありがたい【50 歳代】
- 情報収集に不便を感じた事がない【50 歳代】
- 知りたいと思う事は、調べたり聞いたりでわかるから【60 歳代】
- この件で特に問題視されたことがないから【60 歳代】
- いろいろな方法で情報を得られる【60 歳代】
- 十分に情報を得ている【70 歳代】
- よくやってくれているから【80 歳代以上】

6.自由記述回答内容

- 分かりやすい【80 歳代以上】
- 現在の生活に満足【80 歳代以上】
- 真面目に取り組んでいて、市民に理解させている【80 歳代以上】
- 地方自治体として優れた情報活動を適切かつ緻密に行っていると思っています【80 歳代以上】

2.ある程度満足

【市報等について】

- 市報等で定期的に案内されている為【30 歳代】
- 現状では自宅スポット市報を入れてくださるので、そこから情報は得られているため【30 歳代】
- 市報が分かりやすくまとまっているので、見やすいです。【30 歳代】
- 子どもがいるので市報で色々知ることが出来、たまにイベントにも参加できるので満足しています。【30 歳代】
- 市報で情報を得ている【30 歳代】
- 市報が届くたびひと通り目は通せるため。ネットはわざわざ開いてまで見ない。【30 歳代】
- 市報にいろいろと書いてあるので参考にしていきます。【30 歳代】
- 知りたいことは概ね市報で分かる。HP は時折利用するがやや見にくい。【30 歳代】
- 市報に一定の情報量があり、かつ、市報が市内の様々な場所に十分設置されていると思うから【30 歳代】
- 市報がよみやすく、わかりやすいです【30 歳代】
- 市報がまめに届くから【30 歳代】
- 市報はとてもわかりやすくてよいと思う。HP も検索しやすい。【30 歳代】
- 市報がカラーで読みやすい。イベント・市の取組み等を知るには市報（紙）による情報のほうが目につきやすい。自分が調べたい情報はスマホで検索しているが、市から発信する情報を市HP・FB 等を見るなどこちらから情報を得ることまではしていない。【30 歳代】
- 広報が郵送され、それでだいたい分かる【30 歳代】
- 市報である程度の情報が得られるから【40 歳代】
- 市報は毎日目を通しています【40 歳代】
- 市報は役立っている【40 歳代】
- 市報のみの情報なので。PC は見ないから詳しくは分かりません。【40 歳代】
- 市報をたまに読んでいます。【40 歳代】
- 市報、ホームページともに見やすく参考になる。【40 歳代】
- 市報（市のホームページ）は毎回見ている【40 歳代】
- むさしのニュースしか見ていないのでそれ以外については評価できない【50 歳代】
- 月 2 回の「むさしの」等をちゃんと読めばそれなりに情報はあると思う。【50 歳代】
- 市報はよく読んでいます【50 歳代】
- 私自身が現在、情報の公開を強く要求していないことを前提として、市政だよりで知る範囲で気になることはないです。【50 歳代】
- 月 2 回の市報とホームページで十分だと思う。【50 歳代】
- 市報を読んでいるから【50 歳代】
- 市報、ホームページなどで適切に情報公開されている。【50 歳代】
- 市報をみているので。【50 歳代】
- 市報で一応の情報が得られる【60 歳代】
- 市報を読まない時があるから。【60 歳代】
- 市報で見えています【60 歳代】
- 市報を読んでいる。【60 歳代】
- 市報の配布【60 歳代】
- 市報など近年わかりやすく身近に感じられる。【60 歳代】
- 市報その他で理解している【60 歳代】
- 月 2 回の市報で【60 歳代】
- 市報が定期的に届けられる【70 歳代】
- 市報を中心に、また市役所等での巾広く情報をオープンしてほしい【70 歳代】

6.自由記述回答内容

- 市報等の内容の充実【70 歳代】
- 市報、市の情報公開、色々な資料が置いてあったり身近にあって読むことが多い【70 歳代】
- 市報を見て【70 歳代】
- 市報は必ず目を通して【70 歳代】
- 市報で一応納得しています。【80 歳代以上】

【インターネット等について】

- 以前、調べたいことがあり市ホームページで検索することが出来たから【20 歳代】
- 具体的には、市報にて子育て支援施設の住所は書いてある物の、地図がないため近いのか遠いのがわかりにくいことから、ホームページでは、それらがわかるようにして欲しい。【30 歳代】
- 市の HP ですぐ確認できる【30 歳代】
- 知りたい情報を収集しやすいから（主にホームページ）【30 歳代】
- ホームページがわかりづらい。【30 歳代】
- フェイスブックでの情報更新がわかりやすくなった【30 歳代】
- 必要な情報はスマホで検索することが多いのですが、市の情報は概ねネットで閲覧、ダウンロードできるものが多いので助かりました。【30 歳代】
- HP や市報が充実している。【30 歳代】
- インターネットで調べようとすれば情報が検索できるため【30 歳代】
- 市報やホームページである程度の情報はわかるため。しかし、市報とホームページで同じような内容になっており、ホームページの良いところ(サイズを気にしなくて良い)がいかせてない。【30 歳代】
- HP から閲覧できるので便利だと思う。【40 歳代】
- ツイッターで情報を得ています。【40 歳代】
- ネット中継されていない委員会がある。議事録が遅い。収集した意見を公開していない部署がある。特に教育部。【40 歳代】
- 必要な情報はほぼ HP で判るようになっている。【50 歳代】
- フェイスブック、ツイッターを見ることがないので【60 歳代】
- ホームページ市報などでの情報公開はある程度評価します。しかしもう少し深く知りたいときは少し不満です。【60 歳代】
- 市報、市ホームページは充実していると思うが、情報が多すぎてわかりにくくなっている。フェイスブック・ツイッターは一部の人だけのもののように感じ、好感が持てない。【60 歳代】
- HP が解りやすい。【70 歳代】
- 必要に応じて検索可能【70 歳代】

【その他】

- 情報を目にする機会があまりない【20 歳代】
- 情報公開について、特に困っていないため。【20 歳代】
- 必要な情報は得られている為【30 歳代】
- コミセン、資料コーナーにそういったものがある事は認知している。情報を取りに行こうと思えばわかるようになっている事は知っている。【30 歳代】
- 興味をもともと持つ人にとってはほしい情報だが、興味のない人が新たに興味を持つ内容ではないので、満足していない。しかし、市側は最低限知らせるべき情報は発信しているので不満でもない。【30 歳代】
- 土日の武蔵野三鷹TVとかでたくさん報道しただけだと知りやすいです【30 歳代】
- 欲しい情報は検索すると見つかるので。【30 歳代】
- よく市の情報やとりくみについて見かけるため【30 歳代】
- 分かりやすいと思います。【30 歳代】
- あまり利用していないが、手続き等の際には必要な情報が見つかるから。【30 歳代】
- 市の情報公開に関して不満を感じるような経験をしたことがないため。また、武蔵野市での滞在期間がそれほど長くないため。【30 歳代】
- 以前住んでいた自治体と比べると、公開している情報が多い。【30 歳代】

6.自由記述回答内容

- 他の市よりも取り組んでいる気がする【30 歳代】
- 不足を感じたことがないため【30 歳代】
- SNS に加え市政資料コーナー等主なスポットに情報公開用資料が置かれているから。【40 歳代】
- コミセン、市報など詳しく書いてあるから【40 歳代】
- 詳細は実際に市役所に出向かないとわからない事もままあります。【40 歳代】
- 百点満点の情報公開などありえないから。【40 歳代】
- 見やすいかどうかは別として、そこそこ情報はあると思う。【40 歳代】
- 手段は用意されているから【40 歳代】
- 情報があふれすぎており、ただ流すだけのように感じられるので【40 歳代】
- それなりの情報公開はできていると思う。【40 歳代】
- 在住している都内の他市と比べると、取り組みの度合いは高いと思われるが、十全とまで言えるかどうかはわからない。【40 歳代】
- よくできていると思いますが、攻めの情報発信がまだ不十分だと感じます。武蔵野市がこれからやりたいと思っていることを市民に理解を得る努力が足りないように思います。【40 歳代】
- 市側からの情報共有・情報公開の仕方にも制約があるので、仕方ないとも言えるが、自分で積極的に情報収集しないと分からないことが多いから。保育園入園や福祉の申し込み等では苦労したこともある。【40 歳代】
- 必要な情報公開の取り組みはされていると考えます。【40 歳代】
- 特に不満がないので【40 歳代】
- 法令通り実施されている【40 歳代】
- 知りたい興味のある情報は概ね得られるので【50 歳代】
- 公開を意識していると考えから【50 歳代】
- 特に困った事はありません【50 歳代】
- ある程度必要な情報は得られている【50 歳代】
- 特に問題を感じていないから【50 歳代】
- 他の市と同等以上には情報提供が行われていると思います。【50 歳代】
- 一般的なことはわかるようになっている。ホームページで調べられる。【50 歳代】
- 情報はあるのだけれど、それがどこにあるのか、探しにくかったりするため。【50 歳代】
- 市と都の二つの「お知らせ」は一つでも【60 歳代】
- 公開の状況が分かりやすい【60 歳代】
- 市報、市ホームページ、コミュニティセンター等の情報が円滑に入手できるため【60 歳代】
- もっと市の情報公開をしてほしい【60 歳代】
- 市民ファーストが感じられる【60 歳代】
- 身近な所で市の情報がわかる【60 歳代】
- 紙媒体の情報が主ですが、必要なものの入手はでき得ると思います。【60 歳代】
- 昔と比較すると、色々な形態で情報公開されているので。【60 歳代】
- FMTV、FM ラジオ、市報、季刊誌などで公開されていると思う【70 歳代】
- 不透明な部分があると感じる事がある【70 歳代】
- 建前や不明瞭なものは、市民として受けとりがたいものです。【70 歳代】
- 住みはじめて 19 年ですが、困った事や情報で不安になった事はありません。【70 歳代】
- 必要な事はある程度判る【70 歳代】
- それなりに、情報が提供されていると思う【70 歳代】
- 知りたいことを知ることが出来るから【80 歳代以上】
- 市の各窓口では親切に情報を提供してくれる【80 歳代以上】
- 高齢のため情報入手が限定される【80 歳代以上】
- コミュニティーセンターなどで市の情報を時々見ている。反対意見にどんなものがあるかを知りたい。【80 歳代以上】
- 子育て時代から長く安心して、気持よく暮らし、生活範囲が狭くなった現在も、その感じは変わりませんが、これからの方を考えると【80 歳代以上】
- 市民社協本部にて、情報公開は十分ではない【80 歳代以上】

6.自由記述回答内容

3. あまり満足していない

【インターネット等について】

- 市のホームページが見づらい。「くらしのガイド」のページが特に。電子申請のページとか辿りつきにくかったです。【30 歳代】
- ホームページは PDF ファイルが多くて見づらいです。【30 歳代】
- SNS をもっと活用してほしい【30 歳代】
- どこを見てよいのかイマイチわかりづらい。ここをみれば一目瞭然のページがあるとよいと思います。【40 歳代】
- HP が見づらい【50 歳代】
- パソコン、スマホ等にあまり関わらない者等への提供を増やしていない、少ない。市報の内容が足りない。【50 歳代】
- ホームページが見にくい。検索しにくい。【50 歳代】
- 市ホームページでより多くの資料を見られるようにしてほしい【50 歳代】
- 一例として、野外活動センターのページを見ると、そこでどんな活動が可能なのか示されていない。など、先に情報を持った人が見れば分かるけれど、初めて見る人には分からないページがある。【50 歳代】
- 市の HP は改善の余地が大【60 歳代】
- IT 化などが主流になってきているがパソコン、スマートフォン等を使えない高齢者も多い。【70 歳代】

【具体的な例について】

- 認可保育園申し込みの結果がブラックボックスであるため。【30 歳代】
- 保育園利用の保留通知が来た際、ポイントと内訳が示されていないことや、保育園設立が中止になった際の経緯などの情報が入手しにくい【30 歳代】
- 部署によっては満足な情報公開ができていない。最近では教育部が、教育委員会の議事録公開を 1 年以上溜め込んでいた(ここ一ヶ月でようやく解消されたが)。各部、横の連携が取れていない。“ワーキング”の名のもとに、専門家の意見を聞かずに、密室でいろいろ施策の方向性決められているように感じる。【40 歳代】
- 自ら動かなくは情報を集めることができないから。委員会の傍聴をしたことがあるが、歯がゆさを感じた。会議後にアンケートでもいいから意見を発言する機会がほしいと感じた。【50 歳代】
- 教室増設問題や給食施設問題、小中一貫教育問題などについての市民への情報が少なすぎる。【50 歳代】
- 障害者施設の設置等事前の地域住民への告知、説明等が不十分の上、その状態で、説明会の共催をコミセンに求めたりしているので。【60 歳代】
- 武蔵境北口の駅横の空き地の使用方法は全く知らぬ間に決定していた【70 歳代】

【その他】

- もっとパブリックな場所（駅など）にも置いてほしい。【20 歳代】
- 自ら調べにいかないと目にしないから【20 歳代】
- 市役所へ行かないと見られない資料が多い【30 歳代】
- 新規や変更の情報公開、共有がわかりづらい【30 歳代】
- 市報が読みにくい。【30 歳代】
- 情報公開を行っていることがあまり周知されていないように思います。【30 歳代】
- 何事につけても、つつこんで聞かないと出てこない情報が多い気がする。【30 歳代】
- 専門用語が多くてわかりにくい【40 歳代】
- 何処にどんな情報があるか分かり難い【40 歳代】
- 市政アンケートはがきはポストに投函されるが、その結果は待っていても届かない→フィードバックがないと思う【40 歳代】
- 利用しづらい【40 歳代】
- 不十分だと思います【40 歳代】
- 自発的でないと関われない→市報のみポストに入るのわかる【50 歳代】

6.自由記述回答内容

- 情報に偏りがあり自分に当てはまらない物が多すぎる【50 歳代】
- 自分の必要とする情報について自らが調べないとわからない【50 歳代】
- 市民の意見反映手段が不明確なため。【50 歳代】
- 情報が整理されていない。情報を必要としている人に届いていない。【50 歳代】
- 計画案などをつぎつぎ多種にわたりコミセンにおくり、パブコメを求めているから公開しているという姿勢はまったく意味がない。本当に市民の意見を求めるならば、もっとやり方を考えて、職員は動いてほしい。【50 歳代】
- 網羅的な広報も必要でしょうがテーマを絞って知らせて（テーマごとに）ください。【60 歳代】
- どれくらい反映しているかがわからない【60 歳代】
- 提供場所に行く機会がない【60 歳代】
- もっと身近な情報を知りたいのですが【60 歳代】
- 政策形成過程の情報の開示が少ない。【60 歳代】
- 情報公開といっても情報の発信地は離れていて情報の伝わり方が公平でないと思う。【70 歳代】
- 市報に子どもに関する記事が多いのではないか【70 歳代】
- 市報以外の公開の仕方【70 歳代】
- 各部で勝手にバラバラと出している。横のつながりがない【80 歳代以上】

4. 不満足

【情報が伝わらない】

- 基本的に行政側が選んだ限定的な情報しか公表されていない。また、計画策定の際には説明会など開催されるが、一方的な内容になっている。【20 歳代】
- 境南町3丁目に住んでいますが、防災警報などスピーカーがなくて聞こえません【30 歳代】
- 不審者が出ても、その対策について明確に述べていない【40 歳代】
- 主体的に情報を得ようとしないうり情報が入ってこない。【40 歳代】
- 議会の様子が見えない。【40 歳代】
- 防災無線が流れた際にいつも内容が聞き取れないので、ホームページ等を検索してみても、内容が見つからない。ゴミ分別のページで捨てたいものがどこに分類されるのか探そうとしても、検索機能がないので見つからないことが多い（50 音順の分別表では、想定しているところになかったりする）【40 歳代】
- 伝わっていない【50 歳代】
- 取り組みが見えない【50 歳代】

【その他】

- ゴミ収集が複雑すぎる【30 歳代】
- 自治基本条例の制定をコソコソ進めるこんな卑怯なやり方をされて満足するわけありません【40 歳代】
- やったことの情報ばかりで、できなかったことの情報が不足【40 歳代】
- 窓口の対応が悪い【60 歳代】
- 市報そのものが味気なく興味をそそられない【60 歳代】
- 情報公開がされていると思わない【70 歳代】
- 市民の意見をもっと早期に聞くこと。説明不足。【70 歳代】

5. わからない

【関心がない】

- 見たことがない【10 歳代】
- そのようなものがあるとは知らなかった【10 歳代】
- 市の情報をあまり見ていないのでわかりません【10 歳代】
- 見ようとしたことがない【20 歳代】
- あまり利用しないため【20 歳代】
- 興味がなく、チェックしていない。ツイッターは見てみようと思う。→軽く探したがアカウント見つからず。非公式のものはあった。【20 歳代】

- 利用していないのでわからない【20 歳代】
- 見たことがないから【20 歳代】
- 関心がないから。【20 歳代】
- 利用したことがないため【20 歳代】
- 興味がないから。【20 歳代】
- あまり意識したことがないから。【20 歳代】
- いままで興味を持ったことも持つ機会もなかったため。【20 歳代】
- 見てない【30 歳代】
- 使用していない。【30 歳代】
- そんなに意識したことがなかったので【30 歳代】
- 気にしたことがない【30 歳代】
- 特に情報収集に努めていない【30 歳代】
- あまり関心がない【40 歳代】
- 特に興味持つ市に対しての情報はない【50 歳代】
- 自分に関係のある情報が極端に少ない【50 歳代】
- 関わりが無いためわからない【50 歳代】
- 積極的に自ら情報収集したことがないため【50 歳代】
- 関心がない【60 歳代】
- 利用したことがないため【60 歳代】
- 関心を持って関わろうとして来なかった【60 歳代】
- 関心を持って関わっていないので【60 歳代】
- 利用したことがないから。【60 歳代】
- 情報提供を積極的に必要な場面にまだ立ったことがないから【40 歳代】
- 公開されている情報を詳しく見ていなかった。アクセスしたことがなかった。【40 歳代】
- ほとんど見てない【40 歳代】
- 市政の情報公開について精査したことがない【40 歳代】
- 参加しない興味ない【50 歳代】

【個人の事情等】

- 住んでいないため。【30 歳代】
- 引越してきたばかりだから【30 歳代】
- 市民でないため、市報、HP、FB、ツイッター...等の情報提供を確認していない【30 歳代】
- 住み始めてから1ヶ月未満のため【30 歳代】
- 武蔵野市勤務1年目なのでまだ分からない【30 歳代】
- 転入したばかりでわからない【40 歳代】
- 居住していないため【40 歳代】
- 住んでいないから【50 歳代】
- 大学教員という立場ではあまり情報が入らない【50 歳代】
- 今はほかの自治体にすんでいるため。【50 歳代】

【その他】

- 情報発信が不十分だと思います。【20 歳代】
- 情報を得る機会がないから【20 歳代】
- 公開されている情報にアクセスしようとしたことがないため【20 歳代】
- 答えられるほど活用していないため。【20 歳代】
- 情報がどのように公開されているかよくわからないから。【20 歳代】
- 普段利用しないのでわからない【30 歳代】
- 市報くらいでしか知り得ない。市報も読みにくい。【30 歳代】
- 市報しか確認していないため。【30 歳代】
- あまり目にすることがないので。【30 歳代】
- あまり見たことがないから【30 歳代】

6.自由記述回答内容

- 知らないから。【30 歳代】
- 市報を読む程度なのでこれからは積極的に情報を求めていきたい【40 歳代】
- 目にしないから【40 歳代】
- 市の HP は見難い、SNS は見ない【40 歳代】
- 目に触れて見たことがないため【40 歳代】
- 在勤の場合は職場に回ってくる市報ぐらいしか取り組みを知る機会がない。また積極的に市の HP を見に行く機会もない。【40 歳代】
- これまで特に精査したことがない【40 歳代】
- 市の広報等を見たことがない【40 歳代】
- 市報と市ホームページしか目にしたことがないから。【40 歳代】
- 多くの情報が提供されていると思うが、受け取る側に伝わっているかどうか不明。というか、受け取る側の姿勢の問題もあるので、どんなに「情報提供」を頑張られても……。なんとも言えない。【40 歳代】
- あまり目にする機会がないので【50 歳代】
- ホームページを見ても、経緯がわかりづらかったり、パッとみわからず、時間を要す。【50 歳代】
- 情報をあまり目にしない、パソコン等がない【50 歳代】
- 最近ほとんど見ていない【50 歳代】
- 市報のみの利用のため【50 歳代】
- 市報を時々見る程度なので、市報に掲載されている内容が十分なのかどうか、判断つかない。【50 歳代】
- 武蔵野市の取り組みについて十分把握していないから。【50 歳代】
- 市報だけの情報なのであまりよくわからない。【60 歳代】
- いままでには、図書館の開館時間や蔵書検索を行なったくらいで、それ以外の情報を得る必要がなかったもので、情報公開・情報共有が十分かどうか分からない。【60 歳代】
- 情報公開請求をしたことがないのでわからない。【60 歳代】
- 相当充実した開示をしていると思われるが、こちら側が相当の努力をしないと欲している情報（ページ）に行きあたらない。【70 歳代】
- 市報はよく読みますが、パソコンその他の機器を持たないので【80 歳代以上】
- 市報しかみない【80 歳代以上】

無回答

- 市報等紙からの情報だけですが、普通のお知らせと、いい話に片寄っているような気がします。問題点を大きく取り上げてほしい。【60 歳代】
- 興味のあることに関しては読むように心がけている。【60 歳代】
- 市報を解り良く工夫【80 歳代以上】

【問 7】あなたは、市政に意見を伝える機会はどの程度あると思いますか。また、その理由をお答えください。

1 十分にある

【手段について】

- 上記を見る限り、伝える手段（環境）が整っていると感じます。【20 歳代】
- あらゆるツールを使い機会を設けていると思います。【40 歳代】
- HP を見ると分かるので【40 歳代】
- ホームページからいつでも意見を伝えられるしくみがあるため【40 歳代】
- アンケート回答以外は積極的に参加したことがないためわからないが、機会は十分用意されていると思う。【40 歳代】
- 公聴会や傍聴は、もっとハードルを下げる工夫があってもいい。【40 歳代】
- ネット対応している【40 歳代】
- 市長への手紙は意見を伝える良いシステムだと思う。【50 歳代】
- 関心のある分野で説明会等に参加した経験があるため【60 歳代】
- 市政アンケートで【60 歳代】
- 公聴会に出たり、傍聴を行ったりしているので。【60 歳代】
- 市長への手紙タウンミーティング等直接意見を伝える場がある事は高評価【70 歳代】
- タウンミーティングが行われている【70 歳代】
- 老人会やディサービスでお世話になっています【80 歳代以上】
- 審議会、各種団体の会議に出ているので、意見を伝えることが出来る。【80 歳代以上】
- 一年を通して、市報だったり、はがきが届いたりといろいろの形であると思います。【80 歳代以上】

【その他】

- 他の組織と遜色ない活動をしているので十分である【10 歳代】
- ご意見はこちらというのをよく見るので【20 歳代】
- 情報提供の場がしっかりとしているから【30 歳代】
- 市民の雰囲気や環境が意見を気軽に発言して良いと思えるから【30 歳代】
- 市政に意見を伝える機会は十分に与えられていると思うが、市が市民に伝える際、結論ありきの伝え方が多いと思われる。最近出されている陳情書はその手法に対する不満からのものが多い。【30 歳代】
- その気になれば可能だから【40 歳代】
- 意見を出す際の手段として特に不満がないため。【40 歳代】
- 市民の意見がより反映できる【40 歳代】
- 十分にあるから。【40 歳代】
- 【問い】のように、市政へ意見を伝える機会は多いと考えられるから。【40 歳代】
- 上記のものがあれば十分であると考えた【40 歳代】
- 私はありませんが、代表になって活動している人たちに感謝です。【50 歳代】
- いつでもどこでも意見を伝えられると思っている【50 歳代】
- 伝えたい人には手段は多種ある【50 歳代】
- 成蹊大学での地域共生の講義に加え、教職実習・介護等体験の体操教室で出会った市民の声を基に判断した。【50 歳代】
- 私自身は活用できていませんが【60 歳代】
- 部外者的な所があり、自分自身に恥じるところがある【60 歳代】
- 種々の委員を経験した。また現在もなっている。【60 歳代】
- 恥ずかしい事です行政のなさることにたいがい満足しています。【70 歳代】
- しゅみ、制度を利用可能【70 歳代】
- 私個人は何も不満ない【80 歳代以上】
- 関心があるので割に積極的に読んでいる【80 歳代以上】
- 武蔵野市は我国の市町村（自治体）の中で特記に値する行政を展開しており優れたモデルと規範を

6.自由記述回答内容

示しているので益々の充実を望んでいる。【80 歳代以上】

- あとは機会を生かすのが市民のつとめ【80 歳代以上】
- 伝える気持ちさえあれば道は開かれていると思う。【80 歳代以上】
- 問題は市民側の意識関心にあり、されに詳しい方針、情報が知りたい。必要ならばこちらから動けばよい【80 歳代以上】
- 十分にあるが、市民の意思が市政に十分反映しているか疑わしい【80 歳代以上】

2 まあまあある

【制度・取組について】

- アンケートをよく見るから【20 歳代】
- その都度、説明会や意見交換会が開催されているため。ただし、法定手続きなど形式的なものも多く、工夫の余地はあると思う。【20 歳代】
- 様々な情報提供のための媒体が存在し、そのようなものには連絡先が提示してあることが多いから。【20 歳代】
- 市長への手紙等、出そうと思えばいつでも出せるので。【30 歳代】
- 市民への手紙、パブコメ・・・etc 機会が多岐に渡っている為【30 歳代】
- タウンミーティングの頻度は高い方だと思う。【30 歳代】
- 市報を見ると、意見を求める機会があるように感じているから。【30 歳代】
- 制度をフル活用すればあると思うから【30 歳代】
- 現在は昔より窓口があるので【30 歳代】
- このようなアンケートが定期的に行われている【40 歳代】
- 市政への意見を募集する掲示を度々目にするので【40 歳代】
- 年に 1 回アンケートのはがきが届くので伝えられる【40 歳代】
- 市報に詳しくその旨書かれているから【40 歳代】
- 機会は設けられているが、結局、市側で決めたことの説明会ともとられる内容で、市民の意見が反映される目的とは思えないことが多い。【40 歳代】
- 機会の存在は知っている【40 歳代】
- 公聴会に出れば意見を言え議事録に残るが、仕事を持っていると参加機会は限られる【40 歳代】
- 本人次第で伝える機会はあると思います。たとえば保育園増やし隊など【40 歳代】
- 意見を提出する場はあるが、その意見の取扱いをどうするか条例で決めていない。【40 歳代】
- 説明にもあるとおり、程度の違いはあれ、手段は複数あるので。【40 歳代】
- 関与した委員会の経験から【40 歳代】
- 上記のように様々な制度があると思うので【50 歳代】
- コミセン活動、タウンミーティング等身近にある【50 歳代】
- 実施している意見を伝える機会が近隣市と比較してもほどほど多いと思えるから【50 歳代】
- 月 2 回の「むさしの」等をちゃんと読めばそれなりに情報はあると思う。機会はあります【50 歳代】
- 市民側が参加する意思があれば機会は十分あると思う。【60 歳代】
- 市長への手紙は良い【60 歳代】
- 提案する制度の整備を見るかぎりではある方だと思います。【60 歳代】
- タウンミーティング等で機会がある。【60 歳代】
- TEL でも対応してくれる【60 歳代】
- 市長への手紙、パブリックコメント、タウンミーティング、市政アンケート等の機会が設定されている。【60 歳代】
- パブリックコメントがあるが、今後はもっと無作為抽出などで、どんどん市民の意見を積極的に聞く機会を設けてしてほしい。【60 歳代】
- 市長へのハガキにて【70 歳代】
- 市政アンケート【70 歳代】
- タウンミーティング、市政アンケートなど【70 歳代】
- 今まで参加した会議では発言をしている【70 歳代】

【意見の扱いについて】

- 意見を聞き置くだけでなく、どの程度フィードバックされているのかが重要ですが、武蔵野市の現状はよく分かりません。【50 歳代】
- どの程度反映されているかわからないものの、機会はあると感じている【50 歳代】
- ただその意見がどう処理されたかを知りたい。【60 歳代】
- 市長へのハガキを出したが、読んでいただいている様子はないと聞いているが。【70 歳代】
- 市民から伝えた意見に対して、具体的に反応してくださることを願うものです。【70 歳代】

【その他】

- 存在は知らなかったが、見る限りではまあまああると思う。だが 10 代は興味が向かないと思う。【10 歳代】
- 自分が市政に意見を伝えたいという意志さえあれば、上記のように手段はあると考えています【30 歳代】
- 幅広い年齢層の意見を収集できそうだから。【30 歳代】
- 書かれている項目が結構多いなと感じた【30 歳代】
- それほど機会があったと知りませんでした【30 歳代】
- 市長が保育園の行事等に来るので【40 歳代】
- 意見を伝えるだけならある程度はあると思うから。【40 歳代】
- 伝わっていると思う【40 歳代】
- ネットなどがあるので【40 歳代】
- 十分といえるかは分からないが、比較的、進んでいる方だと思う。【40 歳代】
- 事業所を通じてコンタクトを取ることが可能だから【40 歳代】
- 直接口頭で述べる機会と文章で伝える機会が与えられていると思う。【50 歳代】
- 住みやすい武蔵野市にするため。【50 歳代】
- 年 1 回くらいアンケートがくるので、解答しています。【50 歳代】
- それぞれのしくみの名前については、聞いたことがあります。【50 歳代】
- アンケートなど【60 歳代】
- 市議を通して要望している【60 歳代】
- 市報等に掲載しているのでそうかなと【60 歳代】
- こちらから関心を持てば情報はたくさんあると思います。【60 歳代】
- 日々の生活の中で参加する余裕がない。前段に掲げた内容を見るとアンケート位には参加できそうだ。【70 歳代】
- 多数の方の意見、希望が尊重されるべき【70 歳代】
- 市民が市政に対して色んな伝える方法がある【70 歳代】
- 伝えるしくみはあると思いますが、市民の関心は低いです。【70 歳代】
- 高齢者は中へ外へ出て意見という事が難しい。書類形式はどうか【70 歳代】
- 市長に手紙を出したが、ノーコメントだった【70 歳代】
- シルバー対策【80 歳代以上】
- 市報などで見ている【80 歳代以上】
- 市会議員の方を知っています【80 歳代以上】
- 知りたいと思えば、機会などはある。【80 歳代以上】

3 あまりない

【都合が合わない】

- 給料取りの場合、議員議会も同じ。曜日、時間帯の行動では？【年齢無記入】
- 忙しいと制度があっても参加できないため【30 歳代】
- 制度はあるけど参加しづらい（気軽につたえられるものがない）【30 歳代】
- 平日昼間の開催が多く参加が難しい【30 歳代】
- 保育園関係は多少あるが、参加が時間帯平日でできない【30 歳代】
- 審査請求の日程と市長のスケジュールが合わないため【30 歳代】
- 平日、仕事をしている市民はむずかしいと思います。【30 歳代】

6.自由記述回答内容

- 平日の昼間にいくら何をやっていただいても、参加できない。業務時間の制限があるのは分かるが、夕方から夜の時間をうまく利用してほしい。【30 歳代】
- 忙しくて市役所等に行けない。P Cを使わない。【40 歳代】
- 地域と関わりたいと思うが、その手段と時間（土、日のみ）の確保が難しい【40 歳代】
- 平日仕事の為【50 歳代】
- 時間と余裕がない【60 歳代】

【関心がない】

- 現状の市政に満足しており、参加するための強い動機がないため。【20 歳代】
- 今まで知らなかったの。【20 歳代】
- よほどの事がない限りアクションは起こさないです【30 歳代】
- やらうと思えば機会はあるのですが、そんなに気安く意見を言う気持ちに私がなれないので…【30 歳代】
- 身近な手段ではなく、やりにくさを感じる。【30 歳代】
- 特に不満がないので、そういった機会を求めているないので、“ある”とは感じません。【40 歳代】
- 市政が行っている事を知らない【40 歳代】
- 今のところ伝える事がない【50 歳代】
- 関心がなかった。【60 歳代】
- 議員や職員を信頼したいと思っていることもありますが、わざわざ出かけて伝えたいと思うほど私自身は積極的ではありません。【60 歳代】
- 自分の意見というよりは今ある決まりを、こういう者なんだと受け取っているから【60 歳代】
- 早々に意見を申し上げる事がない【70 歳代】
- 老齢で億劫【80 歳代以上】

【意見を伝える方法を知らない】

- 今まで伝えたことがないから。また、伝えたいと思っても方法がわからないから。【20 歳代】
- アンケートは届いたらかけるので、良いと思うけれど、他のものは探さないと分からないので、なかなか書くまでに至らないです。【30 歳代】
- そういった機会に遭ったのが今回が初めてだったので。【30 歳代】
- 意見を伝える方法を知りませんでした。【30 歳代】
- どう意見を伝えたらよいかが多くの人に伝わっていないと感じる。伝える気のある人は自分で調べるが、伝える気のない人は方法を知らないと思う。【30 歳代】
- 伝え方、タイミングがよく分からない。【30 歳代】
- ほとんど聞いたことが無いため。【30 歳代】
- あまり目にすることがないから【30 歳代】
- 思うことがあってもどうしていいかわからない。【30 歳代】
- 制度自体知らなかったから【40 歳代】
- そのような情報をあまり目につかないから【40 歳代】
- 意見を伝える方法があまり知られていないと思う。【40 歳代】
- 自分の意見をどの部署どの方法で伝えたら良いのか分からない。分からないと役所は縦割りなのでたらいまわしにされてしまう。【50 歳代】
- 身近にそのような仕組みを感じることがないため【50 歳代】
- しきみがわからない【50 歳代】
- 伝達方法が周知されていないと思う【60 歳代】

【その他】

- 市政に参加するにあたってのパフレットがほしい【20 歳代】
- 身近に存在している気がしない【20 歳代】
- よくはあくしていない【30 歳代】
- パブリックコメントの期間が短い【30 歳代】
- 一部の声をあげる人たちしか知らないと思うから。【30 歳代】

6.自由記述回答内容

- 数が少ない。もっと増やして欲しいです。【30 歳代】
- 一人の意見では変わらない【30 歳代】
- パブリックコメントを募集しても期間が短く、周知も弱い【40 歳代】
- 吉祥寺や三鷹駅前に意見を伝える場所が必要【40 歳代】
- 一部の人しか参加していない、また、参加しにくい【40 歳代】
- 引っ越してきて日が浅く、まだ市政の事がよくわかっていない【40 歳代】
- 工事説明会等のお知らせがポストに入っていることがあるが、意見を伝える機会なのかどうかわからない【40 歳代】
- どうすればいいかわからない【40 歳代】
- ホームページから自由な意見投書ができる仕組みがない【40 歳代】
- 住んでいないため【40 歳代】
- 十分な回数とは思わない【50 歳代】
- 自ら参加をしていないため【50 歳代】
- きちんと聞いてもらえている裏付けがないから【50 歳代】
- 意見伝達のハードルが高い。意見を伝達しても、それがどのように市政に反映される可能性があるのかわからない。【50 歳代】
- パブコメなど期間が短く、広報が足りない。コミセンに置けば伝えたことになると思っているのではない。市役所・市政センターに専用のブースを設けて、今求めているパブコメなどを掲示し、提出ポストを用意したらよいと思う。【50 歳代】
- 意見を伝えたことがない【60 歳代】
- 参加しないから【60 歳代】
- 市政アンケート以外、中々伝えるチャンスがない【60 歳代】
- 参加していない【60 歳代】
- 提供場所に行く機会がない【60 歳代】
- 一委員会等の公募市民の数が少なすぎる。手を挙げる市民を大切にしていない。【60 歳代】
- 小集团的（町内会的な集まり）な集いから作りあげる事が良い【70 歳代】
- 市長に耳はあっても市民が見えるものとは別ではないかと感じられます。【70 歳代】
- 市側からの情報が少ないと意見も出ない【70 歳代】
- 公報を時系列に市民に提供すること。【70 歳代】
- 制度を作っても、それを運用する工夫が大切。コミセンなどに紙だけでなく、視覚に訴える TV 設置等が必要。【70 歳代】
- タウンミーティング、市政アンケート以外は参加したことがない。【70 歳代】
- 機会がないから【80 歳代以上】
- 車いす生活で外出困難【80 歳代以上】
- 高齢により限定される【80 歳代以上】
- 現状で余り言う事がない【80 歳代以上】
- 高齢のため外出できず、スマートフォンなどのパソコンも使えない。【80 歳代以上】

4 まったくない

【機会がない・知らない】

- 今年初めて参政権を得たため（選挙未経験）【10 歳代】
- タウンミーティングしか知らないから。【20 歳代】
- 関わる機会が全くありません【30 歳代】
- 方法がわからない【30 歳代】
- 仕組み、制度の案内がないため、知りませんでした。知らないのは機会がないのと同じです。【30 歳代】
- 意見を伝えるしくみを知らなかった【30 歳代】
- 働いているため時間が合わない。何がおきているか、情報を探す時間がない。【40 歳代】
- 平日の日中にミーティングや公聴会を開いたって意味ありません【40 歳代】
- 伝わっていない【50 歳代】
- 機会があること自体知らない【50 歳代】

6.自由記述回答内容

- 市長にまったく会う機会がない【60 歳代】
- 平日の参加は無理。【60 歳代】
- そういう機会があるのかどうかわからない【70 歳代】

【その他】

- web とかなら伝えるかも【20 歳代】
- 実際今までなかったから【30 歳代】
- 自分自身がそのようなことに積極的でないからだと思います。【30 歳代】
- つながりがないし、つながりがある人等は固定化している。【30 歳代】
- 市政の情報そのものが入ってこない【40 歳代】
- 何処にどのタイミングで言えばいいかわからない【50 歳代】
- しくみはあるものの、真剣に市民からの意見を聴取しようとしていない【50 歳代】
- 興味ないどうでもよい【50 歳代】
- 市長への意見等一方的に伝えるだけみたいな気がする。返事がほしいと思います。【50 歳代】
- 年齢【70 歳代】

5 わからない

【興味がない】

- 意見を言おうと思ったことがないのでわかりません【10 歳代】
- 興味がなかったから【20 歳代】
- 市報に意見を伝えようと試みたことがない為【20 歳代】
- 市政に意見を伝えようと思わなかったから【20 歳代】
- 意見を伝えたいと思うような不満を覚えたことがなかったため。【20 歳代】
- どういった市民参加の制度があるのか、参加すると市政がどう変わるのかなどが具体的にイメージがないから【30 歳代】
- 意見を伝えようと考えたり思ったことが殆どないため、その機会が適切かどうかは分からない。【30 歳代】
- 興味ないから【30 歳代】
- 伝えようと思ったことがなかった。【30 歳代】
- あまり必要性を感じたことがないため【30 歳代】
- 特に不満がないので気にしたこともない。【40 歳代】
- これまで意見を伝えようとしたことがないため【40 歳代】
- あまり関心がない【40 歳代】
- 伝えたい意見等がない【50 歳代】
- 意見をすることがない【50 歳代】
- 市政に積極的にかかわろうとしたことがないため。【40 歳代】
- 市民参加に関心がなかった【60 歳代】
- 関心なし【80 歳代以上】

【取組を知らない】

- 市長への手紙、パブリックコメントは知らなかったから。【20 歳代】
- 自分自身が積極的に意見を伝える機会を調べていないからです。申し訳ありません。【20 歳代】
- 意識していないためだと思うが、意見を伝える場がある事を知らない。【30 歳代】
- 意見を伝えたいという視点でしくみを探したことがないので【30 歳代】
- 能動的にならないと情報が入ってこないため【30 歳代】
- よく知らない【30 歳代】
- 具体的な内容を知らない【30 歳代】
- 知らないから。【30 歳代】
- 制度の内容を知らなかった【30 歳代】
- 市民参加のしくみそのものの存在を知らない【50 歳代】
- しくみを知らないから【50 歳代】

6.自由記述回答内容

- 何をしているかさえわからない【50 歳代】
- 情報がない【50 歳代】
- 関わりが無いためわからない【50 歳代】
- わからない【70 歳代】

【その他】

- 利用したことがないから【20 歳代】
- 答えられるほど理解していないため。【20 歳代】
- 実際に意見を伝えたことがない。【30 歳代】
- 機会があるかないかは本人次第、本人がどこまで参加する意思があるかなので、そういった制度を整備したところであまり変わらないと思う。【30 歳代】
- 在住してまだ年数も経っていないため、よく理解しておりません。【30 歳代】
- 引っ越してきたばかりだから【30 歳代】
- 仕事などに占める時間が多く、市民参加の機会を見出す事が難しい。市政に意見を伝える機会がどの程度あり、他の市町村との比較や優位性について語れるほどの情報を持ち合わせていない。【30 歳代】
- 武蔵野市勤務 1 年目なのでまだ分からない【30 歳代】
- 住んでいないため。【30 歳代】
- 行ったことがないため。【30 歳代】
- あまり目にすることがないので。【30 歳代】
- 時折アンケートが来るのでそれに回答するのが意見を伝える機会かとは思います。【40 歳代】
- 市報などは興味のあるところしか読まないため【40 歳代】
- 参加しようと思えばできるから【40 歳代】
- 転入したばかりでわからない【40 歳代】
- 意見した事が無いから分からない【40 歳代】
- 在住していないので。【40 歳代】
- 在勤の場合は特に市に対して積極的に動く立場にはないと考えているから。【40 歳代】
- 仕事をしながら説明会や公聴会などに出席するのは現実的なかわからない。【40 歳代】
- 意見を伝える機会が或る程度設けられているにせよ、そうした意見のうち、どのくらいが真剣に検討されているのか、分からないから。【40 歳代】
- 意見を提出しても、それがどこにどうやって伝わっているのか、議論されているのか、分かりにくい。というか、これだけ多種多様な人たちが、いろいろな意見を言っても、そもそもまとめるのは大変、不可能と思う。しかも、地方も国政も、政治も市民もメディアも文句とケチのつけ合いに終始してしまっているようで悲しい。【40 歳代】
- アンケートに答えたりしたことはあるが、結果がはっきりしない【50 歳代】
- どういう方法があるのか理解していない【50 歳代】
- 市民として意見を表明する機会を現在必要としていないので不自由さについては評価できません。【50 歳代】
- 市政に意見する機会に未だ遭遇していないため【50 歳代】
- 利用したことがないので【50 歳代】
- 参加の仕組みがわからない。参加して欲しいと伝わらない。参加はこうするのだという掲示が見つからないです。【50 歳代】
- 担当窓口が複数ある【50 歳代】
- 住んでいないから【50 歳代】
- 大学教員という立場ではあまり情報が入らない【50 歳代】
- 武蔵野市の市民参加のしくみについてよく把握していないから。【50 歳代】
- 武蔵野市に在住していないため【50 歳代】
- そのような経験がまだないため【50 歳代】
- いろいろな工夫が【60 歳代】
- 利用したことがないため【60 歳代】
- 現在在勤のみで在住でないので、市政に意見を言うつもりがなかったので、十分かどうかわからな

6.自由記述回答内容

い。【60 歳代】

- 参加しようとしたことがないから。【60 歳代】
- アンケートは反映しやすいが他はない。知人談ではタウンミーティングで発信しても無視されると聞いたことがある【70 歳代】
- たまにしか提案しないし、又、そのフィードバックが不明のため【70 歳代】
- 使ったことがないので。【70 歳代】
- 利用したことがない【80 歳代以上】

無記入

- 市役所の自己満足【80 歳代以上】

【問 8】あなたは、市政に意見を伝えるしくみ・提案する制度は、利用しやすいと思いますか。また、その理由をお答えください。

1 利用しやすい

【インターネット等について】

- ホームページからいつでも意見を伝えられるしくみがあるため【40 歳代】
- ネット対応している【40 歳代】
- 特に不便を感じていません。メールで提出できるのでむしろ便利だと思っています。【40 歳代】

【アンケートについて】

- 年1回くらいアンケートがくるので、解答しています。【50 歳代】
- アンケート調査でのみ伝えていますが、上記のしくみ、提案する制度でよいのではと思って。利用したことはないのですが。いろいろ機会を与えられている。【80 歳代以上】
- 今回のようにアンケート用紙を送ってもらえるから【80 歳代以上】

【その他】

- 特に不便に思ったことがないから。【30 歳代】
- 気軽に利用できるようにするということは、担当部署の負担が増えるということなので大変だと思いますが、武蔵野市はよく頑張っていると思う。【40 歳代】
- 市長への手紙は回答が早く非常にありがたい【40 歳代】
- 署名などの方法で伝える時などです。【50 歳代】
- 教職実習・介護等体験の体操教室で出会った市民活動の運営を、市民が請け負っておりタイムリーな意見が行政に繋がっているから。【50 歳代】
- 市長への手紙などで伝えやすい【60 歳代】
- 市から伝わる機会を与えてくれるので【60 歳代】
- 自分から発信すれば良いから。取り上げられているかどうかは疑問ですが。【60 歳代】
- いろいろな制度があり、その仕組みに対応すればよい【70 歳代】
- 自分の都合がつく時にハガキ等で意見をのべられる【70 歳代】
- 老人会やディサービスでお世話になっています。ほとんどすべてに出席、参加しています【80 歳代以上】
- 市役所に行き相談すればよい【80 歳代以上】
- 情報の公開とその公示がいつもの確に遂行されていると思います。【80 歳代以上】
- 対応はそれなりに努力されている【80 歳代以上】
- 職員の方が優しい【80 歳代以上】

2 まあまあ利用しやすい

【インターネット等について】

- メールなどいくつかの連絡手段があるから。【20 歳代】
- Web から意見できる制度はよいと思う。【30 歳代】
- インターネットで利用できるから【40 歳代】
- ホームページ上からたどれるのは良いが、やや分かりにくい。【50 歳代】
- 一般的に意見を出すことを考えるとツイッター等の SNS の活用が不足しているように感じられる。例えば写メで修理してほしい現場の写真を投稿すると修理して返信をくれるという制度を行っているところがあるが、このような自由な意見を逐次集めてそれに返事を出していただけるような仕組みがほしい。【60 歳代】
- ホームページなどが充実している。【60 歳代】

【アンケート・タウンミーティングについて】

- アンケートをよく見るから【20 歳代】
- よく、市長とのタウンミーティングのお知らせを見かけるので何か意見があればそれに参加すれば

6.自由記述回答内容

良いと思ったか【40 歳代】

- タウンミーティングがあるから【50 歳代】
- アンケート以外は敷居が高く感じられる【60 歳代】
- 全ては利用したことはないが、アンケートなどは利用しやすい。【60 歳代】
- 一般市民はアンケートでちょうどいいと思います。【60 歳代】
- 市制アンケートが一番参加しやすい【70 歳代】
- アンケートはがき【70 歳代】
- タウンミーティング等はとてもいい案だと思うが、出席者はいつも同じ顔ぶれ。行政に口を出しにくい雰囲気があるのかもしれない。【70 歳代】

【その他】

- 個人として将来の為【20 歳代】
- 利用したことはないが、利用しやすいと思う【30 歳代】
- 市の施設が近所にある所【30 歳代】
- どこで配布しているか、いつやっているのか、どうすれば利用できるかなどの伝達、サポートはもう少しあっても良いのではないのでしょうか【30 歳代】
- 子連れだとなかなか託児があっても利用しづらい部分もある。家からもっと気軽に意見できるようになるとうれしい。【30 歳代】
- 利用するとすれば、利用できると思います。【30 歳代】
- 市政センターにもポストなどあると良い【40 歳代】
- 様々な形で周知されていて目にすることも多いため、利用しやすいと思う。但し実際にはあまり利用したことがないためわからない。【40 歳代】
- いろいろな方法を通じて伝えられるのはよいと思う。【40 歳代】
- 市報に詳しく書かれているので利用しやすいと思うから。【40 歳代】
- 手段が無い訳ではないと思うので【40 歳代】
- 仕事等で多忙な時期は、機会があっても利用できないから。【40 歳代】
- 活用の仕方はあるものと考えます。【40 歳代】
- パブコメや市政アンケートはネット提出できるのが便利。しかし、武蔵野市はパブコメ条例がないので、満足な回答を得られないのが不満。部署によってパブコメへ向き合う姿勢にえらい差があるのを感じる。市議会の傍聴はネットでできるのはありがたいが、本会議だけでなく各委員会も中継してほしい。【40 歳代】
- 基本的に平日のみというところは利用しにくい【40 歳代】
- お年寄りにはむずかしいかも【50 歳代】
- 直接口頭で述べる機会と文章で伝える機会が与えられていると思う。【50 歳代】
- いくつか手段があるので。さまざまな年代の人に利用しやすいのではないかと思います。【50 歳代】
- 職業を持つ人は平日の参加は事実上不可能な為、一部のの人に偏りがち【50 歳代】
- 意見を伝える意志があれば、伝える手立てはあると思う。【50 歳代】
- 伝える意識を持てば伝える事ができるため【60 歳代】
- 無責任な意見提案がある程度抑制できている【60 歳代】
- 色々なチャンスを市側で考えていると思います。【60 歳代】
- 今の年代ではあまりこまった事がないので TEL ですむ。【60 歳代】
- 出した意見がどのくらい反映されているのか、わかりにくい。【60 歳代】
- 提案する程がない【70 歳代】
- 市民一人の小さな意見、取り上げられているのでしょうか。【70 歳代】
- 班長さん等とよく顔を合わせる【70 歳代】
- 意見を伝える窓口がいくつかある【80 歳代以上】
- 個人的な事です体力がなく長い外出が疲れる為【80 歳代以上】
- 個人としては十分利用し易いとは思えない。【80 歳代以上】
- 市民の意見を聞こうとする努力はやっていると思うが、問題はその後、どう実現させていくかという事です。【80 歳代以上】
- 近くに支所がある【80 歳代以上】

3 やや利用しにくい

【しくみ等への理解不足】

- 情報がわかりやすいとは言えないと思う。【20 歳代】
- 方法を知る機会があるとよいです【30 歳代】
- 窓口がどこかよくわからない【30 歳代】
- 今までそういう制度があることを知らなかったから。【30 歳代】
- 伝える仕組みを知っている人の割合はどのくらいでしょうか。わかっている人が少ないと思います。【30 歳代】
- 方法が周知されていない【40 歳代】
- どうしていいかわからない人は多数いらっしゃると思います。【40 歳代】
- 何があるか普段の生活では見えないので【40 歳代】
- 制度自体知らなかったから【40 歳代】
- いまだに市長への手紙の出し方がわからない（知ってはいます）【40 歳代】
- 実はそのしくみを全然知らないのです【40 歳代】
- アンケートのように手元に届くものは利用しやすいがそれ以外は参加方法がわからなかったり少し敷居が高いようにも思います【50 歳代】
- 自ら調べないとほとんど機会がない【60 歳代】
- 積極的に意見を伝えたい場合は自分でその方法を調べるとは思うが、その気がないためとは思いますがその方法をほとんど知らない。【60 歳代】

【敷居が高い】

- いつも同じ人しかいないので、新参者は参加しにくい【20 歳代】
- 敷居が高い【20 歳代】
- 中々市長への手紙は出しづらいと思うから。【20 歳代】
- 気軽に利用できる制度ではない。いつも口頭でしか感謝を伝えられていません。【30 歳代】
- もう少し気軽に意見が言えるようだと思えます【30 歳代】
- 在勤者も意見をだせるのかと躊躇してしまう。【30 歳代】
- 敷居が高い【40 歳代】
- よっぽどのことがないと、伝えようと思わない【40 歳代】
- もっと気軽に伝えられる方法で、かつ広く公正な意見を集める必要があり難しい課題です【40 歳代】
- こちらからは発信しにくい。アンケートに答えてもそれがどのように反映されたのか知る時がない【40 歳代】
- 高齢者は中へ外へ出て意見という事が難しい。書類形式はどうか【70 歳代】

【都合が合わない】

- 平日の日中は仕事なので、市政の状況を知る余裕も意見する余裕もないです【30 歳代】
- 仕事や子育てなどで時間がとりにくく、対象期間を逃しがちだから【30 歳代】
- 平日は参加出来ない【30 歳代】
- 子どもが小さいので積極的に参加したくても参加できない。託児や子連れ OK などがあれば利用しやすくなるかも？【30 歳代】

【その他】

- 意見を伝えるタイミングが難しい。数年に一度の機会を逃すと意見を言っても市政に反映してもらえない。【20 歳代】
- もっとネット環境から意見を言えるようにできたらいいのでは？【20 歳代】
- 興味がある事でないと、制度について認識がないように思う。【30 歳代】
- 時間や場所にとらわれず利用できると良い【30 歳代】
- 紙ベースのものが多く感じています。【30 歳代】

6.自由記述回答内容

- 窓口が多く、分かりづらい。【30 歳代】
- 問 7 の理由と同じ【40 歳代】
- 時間【50 歳代】
- 市政アンケートに記載の要望は、市政に反映されたのかされなかったのかわかるようにしてほしい。【50 歳代】
- 市長に意見を伝える窓口をもっと色々な所に増やすべき【50 歳代】
- 積極的に意見を伝えようとしないとその機会を得られないから【50 歳代】
- 経験がない【60 歳代】
- 自分自身があまりチャンスを積極的に利用していないので【60 歳代】
- 老人にも分かりやすい方法を今より改善が望まれる【70 歳代】
- 広報に工夫がほしい【70 歳代】
- 目安箱なものがあると良い。事柄によってはどの会に行けば良いかわからない【70 歳代】
- 会議に参加する人の選び方の再考が必要である【70 歳代】
- 道路の欠陥を手紙で出したらすぐ対応をしてくれた。本来なら職員が点検すべき事項。出さないと修理されない。【70 歳代】
- 今のやりかたは市政に詳しい人しか参加できない【80 歳代以上】

4 利用しにくい

【しくみ等への理解不足】

- どのように伝えたら良いかわからない【30 歳代】
- 伝え方や伝えたあとどうなるのかがフロー図などになっていない(なっていないもどこに記載されているかわからない)ため、本当に反映して貰えるのかわからない。【30 歳代】
- そういう制度があることを知らない【30 歳代】
- 仕組み、制度の案内がないため、知りませんでした。知らないのは機会がないのと同じです。【30 歳代】
- 現在、やり方がわからないから【40 歳代】
- 意見をどう伝えていいのかの情報が分かりやすく入ってこない。【40 歳代】
- 制度を知らない【40 歳代】
- そんなものがあつたのですか。ビックリしました。【40 歳代】
- 毎日の生活の中では目に入らない【50 歳代】
- 意見をどこにどう伝えるか手順、方法が分からないうえ、会派めぐり等あると聞くがやはり何をどうするか分からず不満は解消されない。【50 歳代】
- 制度、仕組みがわからない【50 歳代】
- 自分で知ろうと思わないとわからない情報だから【50 歳代】
- しくみがわからない【50 歳代】
- 量が多すぎる。次々に立派な冊子がコミセンに届く。どれがなんだかさっぱりわからない。期間が短すぎて気付くと期間が過ぎている。【50 歳代】
- 何処にどのタイミングで言えばいいかわからない【50 歳代】
- 伝わっていない。もっと工夫すべき【50 歳代】
- 制度があること自体知らない【50 歳代】
- 方法が良くわからない【50 歳代】
- 都庁のようなメールの受付等もわからないしわかりづらい【50 歳代】
- 伝達方法が周知されていないと思う【60 歳代】
- 市側から情報が欲しい【70 歳代】
- PR 不足かな？【70 歳代】
- しくみがわからない【70 歳代】

【敷居が高い】

- 敷居が高いイメージがあるため【30 歳代】
- 子供が小さいので、託児付きなどでないと参加が難しいです。【30 歳代】
- 制度はあるけど参加しづらい(気軽につたえられるものがない)【30 歳代】

6.自由記述回答内容

- 出向いたり PC を開く必要がある。手書き投書をコミセン提出でも可にしたらどうか【30 歳代】
- 意見を伝える場があったとしても、平日の昼間の開催が多く、一般的な職業の人には参加が難しいように思います。【30 歳代】
- ツールが使いづらい【40 歳代】
- もっと SNS がネット、メールなどで簡単に利用しやすくすると良いと思う。【40 歳代】
- 制度利用のハードルが高い。市役所が市民の意見を積極的に聞くための制度となっているとは思えない。武蔵野市だけの問題ではないが、「市民の意見も聞きました」というアリバイ作りのための制度ではないかと思えることもある。【50 歳代】

【都合が合わない】

- 時間がないとできない【40 歳代】
- このアンケートのように家に送られてくる型式だと伝えやすいがわざわざどこかへ出向いていうのは仕事をしながらだと時間が取れず伝えにくい【50 歳代】
- 昼間の活動がメインだから。仕事を持っていると利用しにくい。【50 歳代】
- 平日昼は仕事、パソコン等もない為【50 歳代】
- 説明会、公聴会、傍聴など出向かなくてはならないことが不可能な状態なので。【50 歳代】
- 働き生活している普通の市民には、意見表明の期間が短すぎる。政策形成過程の情報が少ない。【60 歳代】

【その他】

- 自分自身が提案事項を持ち合わせてないため【年齢無記入】
- いやがらせをされそうと言えない【40 歳代】
- 問 7 と同じ【40 歳代】
- 機会がない【50 歳代】
- パブコメ期日が短い【60 歳代】
- 行政からの視点で行われ市民からの視点とは思われない【60 歳代】
- 私自身はそうでもないが、一般市民にとってはそう思う。フォーラム等で練られた内容が、その後コミセンで充分検討され、それがコミセンの広報等で地域住民にのりていく仕組みが必要→現状になっていない。【60 歳代】
- このようなアンケートがなかった。【60 歳代】
- 制度が全くわからない【60 歳代】
- 前問との関係さ・・個人での提示は難しいのでは、また議員をとおしては現状で可能なのか?議員と市民との対話を推進。各派代表と。【70 歳代】
- 高齢により限定される【80 歳代以上】
- あまり反映されていないと思う【80 歳代以上】

5 わからない

【しくみ等への理解不足】

- 伝えてもそれを本当に検討してくれるかわからない【10 歳代】
- よく知らない【10 歳代】
- 身近に存在している気がしない【20 歳代】
- 仕組みや制度についてわからないから。【20 歳代】
- あるとは知らなかった【20 歳代】
- どうやって伝えればいいのか方法を知らない【20 歳代】
- 答えられるほど理解していないため。【20 歳代】
- 制度について情報を持っていないため。【20 歳代】
- 自分自身が積極的に意見を伝える機会を調べていないからです。申し訳ありません。【20 歳代】
- 知らない【30 歳代】
- 住み始めて期間が短い事もあり、制度のことを良く知らない【30 歳代】
- 制度がよく理解できない【30 歳代】
- 現場の取り組みについてあまり知らないから【30 歳代】

6.自由記述回答内容

- どういった市民参加の制度があるのか、参加すると市政がどう変わるのかなどが具体的にイメージがないから【30 歳代】
 - どこにどのような方法で、伝えられるのか、現時点で分からない。【30 歳代】
 - 在住してまだ年数も経っていないため、よく理解しておりません。【30 歳代】
 - よく知らない【30 歳代】
 - 知らないから。【30 歳代】
 - アンケート以外は伝えたことがないので、分かりません。アンケートは利用しやすかったです。【30 歳代】
 - 仕組みを知らない【40 歳代】
 - インターネットを使って意見を伝えるしくみがあるのか、分からないから。【40 歳代】
 - そもそも制度を勉強していないし利用したことがないから（知ろうとしていない）【40 歳代】
 - やり方が分からない【40 歳代】
 - どこにどのように提案すれば良いのかわからない。【50 歳代】
 - 情報がない【50 歳代】
 - 武蔵野市の市政に意見を伝えるしくみ・提案する制度についてよく把握していないから。【50 歳代】
 - 知らない【60 歳代】
 - わからない【60 歳代】
 - 詳しく知らないから【70 歳代】
 - わからないから【80 歳代以上】
- 【利用経験がない】
- 利用したことがないので分かりません。【10 歳代】
 - 活用したことがないので分かりません【20 歳代】
 - やってみたいとわからない。【20 歳代】
 - 利用したことがないから【20 歳代】
 - 利用したことがない為【20 歳代】
 - 利用しやすいと思うが、したことがないのでわからない【30 歳代】
 - まだ利用したことがないため【30 歳代】
 - まだ使ったことがありませんので。【30 歳代】
 - 利用していないので言えることなし【30 歳代】
 - しきみ、制度を利用したことがないため。【30 歳代】
 - 利用したことがないため【30 歳代】
 - 利用したことがないため。【30 歳代】
 - 利用したことがない【30 歳代】
 - 利用したことがないから【40 歳代】
 - 使用したことがないので【40 歳代】
 - 使ったことがないから。【40 歳代】
 - 実際に利用したことがない【40 歳代】
 - 制度を1度も利用したことないので【40 歳代】
 - 制度を知らない【40 歳代】
 - あまり利用したことがないので【40 歳代】
 - 利用したことがないため。【40 歳代】
 - 利用したことがない為【40 歳代】
 - まだ利用しない為【40 歳代】
 - 利用したことがない為【40 歳代】
 - 利用した事が無いから分からない【40 歳代】
 - 利用したことがない【50 歳代】
 - 市政アンケート以外は利用したことがありません。【50 歳代】
 - 利用したことがないので、分かりません。【50 歳代】
 - 意見を伝えた事がない為【50 歳代】

6.自由記述回答内容

- 利用する機会がこれまでありませんでした。【50 歳代】
- 市政に意見する機会に未だ遭遇していないため【50 歳代】
- 利用したことがないので【50 歳代】
- そのような経験がまだないため【50 歳代】
- 利用していないから【60 歳代】
- 利用したことがないから【60 歳代】
- 利用したことがない為【60 歳代】
- 利用したことがないから。【60 歳代】
- ほとんど利用したことがないので【70 歳代】
- 使ったことがないので。【70 歳代】
- これまで関わった経験がないため【80 歳代以上】

【興味がない】

- その制度を利用しようと思ったことがない【10 歳代】
- 興味がなかったから【20 歳代】
- 市政に意見を伝えようと思わなかったから【20 歳代】
- 特に不満がないので、利用した機会がなくわからない。【30 歳代】
- 興味ないから【30 歳代】
- 市報に意見を伝えようと思ったことがないので。【30 歳代】
- 意識したことがなかったの【30 歳代】
- 伝えようと思ったことがなかった。【30 歳代】
- 意見を伝えようと考えたり思ったことが殆どないため、その機会が適切かどうかは分からない。【30 歳代】
- 利用しようとしたことがないから【40 歳代】
- 特に不満がないので気にしたこともない。【40 歳代】
- 市政に積極的に関わろうとしたことがないため。【40 歳代】
- 関心不足【40 歳代】
- あまり考えたことがなかった【40 歳代】
- これまで意見を伝えようとしたことがないため【40 歳代】
- 興味ない【50 歳代】
- 自身が関心を持っていないため【50 歳代】
- 市政への不満があまりないので利用しようと思わない【50 歳代】
- 伝えたい意見等がない【50 歳代】
- 市政を変えるほどの意見は持っていませんからそれに従うだけ？【60 歳代】
- 利用しようと思ったことがない【60 歳代】
- 市民参加に関心がなかった【60 歳代】
- 提案する事がない【80 歳代以上】

【その他】

- このようなアンケートならば利用しやすい【30 歳代】
- 意見を伝えたいという視点でしくみを探したことがないので【30 歳代】
- 引っ越してきたばかりだから【30 歳代】
- 仕事などに占める時間が多く、市民参加の機会を見出す事が難しい。市政に意見を伝える機会がどの程度あり、他の市町村との比較や優位性について語れるほどの情報を持ち合わせていない。【30 歳代】
- 武蔵野市勤務 1 年目なのでまだ分からない【30 歳代】
- 住んでいないため。【30 歳代】
- あまり目にする事がないので。【30 歳代】
- 居住していないため【40 歳代】
- タウンミーティングなどは実際に参加したことがなく気後れする【40 歳代】

6.自由記述回答内容

- 現状を理解していない【40 歳代】
- インターネット等で受付をしていたら利用しやすいかも【40 歳代】
- 何を意見したらいいのか根本的な所がわからない。【40 歳代】
- 転入したばかりでわからない【40 歳代】
- 在住していないので。【40 歳代】
- 在勤の場合は特に市に対して積極的に動く立場にはないと考えているから。【40 歳代】
- 意見を提出しても、それがどこにどうやって伝わっているのか、議論されているのか、分かりにくい。というか、これだけ多種多様な人たちが、いろいろ意見を言っても、そもそもまとめるのは大変、不可能と思う。しかも、地方も国政も、政治も市民もメディアも文句とケチのつけ合いに終始してしまっているようで悲しい。【40 歳代】
- こちらが大きく行動しないといけない。思った時に伝えやすい方法がほしい【50 歳代】
- 住んでいないから【50 歳代】
- 大学教員という立場ではあまり情報が入らない【50 歳代】
- 関わりが無いためわからない【50 歳代】
- 武蔵野市に在住していないため【50 歳代】
- 一市民の意見の重みはどれだけ有るか【60 歳代】
- 駅・デパート・スーパー等にアンケート箱の設置あれば参加しやすいのではないのでしょうか【60 歳代】
- まわりで意見を伝えたという話を聞いたことがない【60 歳代】
- 現在在勤のみで在住でないので、市政に意見を言うつもりがなかったもので、十分かどうかわからない。【60 歳代】
- 意見を伝えても提案しても個人の立場では意味をなさないと思う。【70 歳代】
- よくやって頂いている【80 歳代以上】
- 高齢者にも利用しやすいものがあればいい【80 歳代以上】

無記入

- 葉書での制度は利用したことがあります。最近ないように思えますがポストに意見をどうぞという葉書、年に何回か？入っていたように思います。【60 歳代】
- 良い話に対する反応は市民レベルでも市長でも変わらない。【70 歳代】
- 一部の市民の不満を聞くだけ！【80 歳代以上】
- 市役所が遠く感じます。境からムーバスがほしい【80 歳代以上】

【問 9】現在、あなたは、市議会の活動について、どのくらい関心がありますか。また、その理由をお答えください。

1 関心がある

【議員について】

- 発信力のある市民活動家と行動を共にする議員が多くいて不快。政争の具としか思われたいような愚かな内容が、すぐ新聞や週刊誌などで記事になり、市民である事が恥ずかしくなる。また保育園建設反対住民、市議会議員主導のフォーラムがコミセンで行われ、コミュニティ便りまでもが私物化されている。これらは税金で運営されている物なのだから、きちんと利用のルールを作るべき。【30 歳代】
- 地道に市政に関わっている議員もいるが、多くは国政政党に属する議員で、現市政への批判ばかりが見苦しい。【40 歳代】
- 知り合いの市議が多いので【40 歳代】
- テレビ等で地方議員の問題が多い為【50 歳代】
- 地域に支持している無党派の議員が居て、その活動を支援していると自負している。環境絡みの所属団体のメンバーにも議員が居るので。【60 歳代】
- 市議会の議員の方がどのような活動を行っているのかに興味がある。【60 歳代】
- 議員の活動状況に不満足。時々傍聴しますが議員の方々の勉強不足。提案や意見で書物を読んでいるのではしょうがないのではないのでしょうか。【70 歳代】
- 関心があるが市議動きが今一わからず。【70 歳代】

【個別政策について】

- バリアフリー推進活動に注力していると聞いたことがあるから。【20 歳代】
- 子どもができて、武蔵野市の教育の取りくみに関心できた【30 歳代】
- 保育園問題が切実。【30 歳代】
- 保育園増設を求める保護者の集まりに加わってから文教委員会を傍聴などしたが、行政の対応までフォローできていない【40 歳代】
- 福祉の件で、関心があるから。【40 歳代】
- 自分たちの生活に関係するから【40 歳代】
- 住みやすい町にして欲しいから【50 歳代】
- 小中一貫教育に反対しているので、実施されないよう働きかけていきたいと考えているから【50 歳代】
- 高齢化社会について【60 歳代】
- 自分の地域の課題をどのように解決されているのか知りたいので【70 歳代】

【その他】

- 普段どのような事柄を議論しているのかあまり知れていないから【20 歳代】
- 自分も市の展望に関わりたから【20 歳代】
- 市議会の活動で自分たちの生活が変わるから【30 歳代】
- 市議会が本当に機能しているのか興味深い。現在の都議会を見ていると、本当に必要な議論をされているのか、あるいは有効な政策決定がされているのか、懐疑的な部分もあり、武蔵野市議会も同様でなければと感じています。そのためには、注視していく必要が市民にはあると考えるからです。【30 歳代】
- これまではあまり考えた事がなかったが、最近都議会が注目されるようになり市議会にも関心がわいた【40 歳代】
- 関心があることやないことに理由がいますか？【40 歳代】
- 自分の困りごとをきっかけに、施策がどのように決められているか理解したため。市民の関心が薄いと、あれよあれよという間に色々決まってしまうので、怖くて目が離せない。ある意味国政より怖い。【40 歳代】
- 選挙で投票している。【40 歳代】

6.自由記述回答内容

- 選挙と議会制度は、民主制の根幹と思います。これだけ多くの人の、現代の多種多様な問題を話し合っ
て決める解として、一つの最適解だと思います。ただ、その責と義務と品格を、政治が有して
いるかというのははなはだ疑問です。しかもそれは、私たち国民、市民の質とも振り返って考えて
います。【40 歳代】
- 市民生活と直接関係があるから【40 歳代】
- 内容を詳しく知る機会が少ない為【50 歳代】
- 現在困っていることが多々有です。【50 歳代】
- 住民や在勤者が関心を持たないと、議会が形骸化したり腐敗したりするから。【50 歳代】
- 勤務先での取り組みや地域の今後の発展に関心があるため【50 歳代】
- 行政のチェックをする議会には当然関心がある【60 歳代】
- 間接民主制のため、市民が直接決定に参加できない。市民の義務として議員の意見や議会の決定に
ついてはとても関心がある。また、関心を持たなければならないと思う。【60 歳代】
- 議会は最終的の市民意思反映の機関、行政チェックの機関として最重要【60 歳代】
- 議会でのどんな質問がされているか。個人の活動報告。【70 歳代】
- 市議会が最も大事と思う。議会条例を先に作った方が良いと思う。【80 歳代以上】
- 戦前から生きてきて今後の動向が気になる【80 歳代以上】
- 市報を見るから（駅に置いてある）【80 歳代以上】
- 広報誌などよく読む【80 歳代以上】
- 自分の日常生活に関係があるから【80 歳代以上】
- 全国の他の市町村のモデルとなる事が武蔵野市には継続に望まれているから【80 歳代以上】
- 市から発行されたものには一応目を通して見る。（さらに詳細が知りたいことがあれば具体的に聞
けば良いと考えている【80 歳代以上】
- 市長と十分話し合う関係を作って欲しい。【80 歳代以上】
- 市民のため、常に気を使って行動されている【80 歳代以上】

2 ある程度関心がある

- 【政策について】
- 子育て分野の進め方が気になる【30 歳代】
 - 生活に直結するものには関心があるが難しい事はわからない【30 歳代】
 - 子育て教育等の問題は自分自身も関わるため【30 歳代】
 - 市民の一人としてまちづくりがどう進んでいくか興味がある【30 歳代】
 - 保育園等について【30 歳代】
 - 保育所の整備について関心があるから。【30 歳代】
 - 暮らしている町でどんな取り組みがされているのか関心があるため、知りたいと思う。【30 歳代】
 - 市の進んでいく方向を決める上で重要な役割を担っていると思うから。【30 歳代】
 - 働くママがふえているのに保育所が足りない。安心して生活できるよう今後も整備をお願いします。
【30 歳代】
 - 待機児童問題解消を期待しているため【30 歳代】
 - 暮らしやすいまちにしたいから。【30 歳代】
 - 上記活動に関わる機会はないが、子供を持つ親であるため、保育園などの拡充がどの程度進んでい
るのかなど、気になる事があるため。【30 歳代】
 - 保活を通じて関心を持つようになりました。【30 歳代】
 - 大好きな町がより良い環境となる為に、市議会はキーになるので【40 歳代】
 - 市長、及び一部の市議と親しい市民の要望ばかりが積極的に反映されている【40 歳代】
 - 水道整備の問題、保育園不足の問題等【50 歳代】
 - 地域の生活環境（自分の住環境も含めて）を整えることに直結すると考えているから。【50 歳代】
 - 市民の生活を守ってほしい為【50 歳代】
 - 税金の使い道、財政についてはときどき気にするようにしています。【50 歳代】
 - 自治体の役割は大きく、福祉、子育て教育等々の問題に関心があるため【60 歳代】
 - 自分に関わる生活面、ゴミ料金、高齢者への扱い、保育園の問題を解決する機会であるから【60
歳代】

6.自由記述回答内容

- 市の環境整備の状況や高齢者向け事業の内容等知りたい【70 歳代】
- 市側（行政）の施策がわかる【70 歳代】
- 関心のある教育・福祉であれば【80 歳代以上】
- 自分の息子が障害を持っているので福祉に対しては関心が多いにあります。【80 歳代以上】

【議会・議員等からの発信について】

- 地方自治体として重要な役割を担っているため。【20 歳代】
- たまたまある市議会議員のブログを読み興味を持った【40 歳代】
- ある程度関心はあるが市議会議員が市民の目に入ってこない面があるから【40 歳代】
- 市議報を読む程度【40 歳代】
- 「市議会だより」でしか活動内容を知ることができないので、市民から見ればほとんどブラックボックスのような組織。市議が個人的に発信している情報の方が役に立つが、情報が偏っている場合もある。【40 歳代】
- 活動内容の報告書は必ず読んでいます【50 歳代】
- 自分の街の事なので送付される資料には必ず目を通しますが、積極的に調べる事はありません【50 歳代】
- 今ひとつ手元にそれらの内容が届いてこないの、議会便りは目を通すようにしています。【50 歳代】
- 送られてくる市議会ニュースで大体は知る事ができる【60 歳代】
- 展示、公開の機会が少ない【70 歳代】
- 各市議より報告ブローシャが送られてくる【70 歳代】
- 市議会報告等は読んでいます【70 歳代】
- 報告をその都度受けていて、ありがたく思います。【80 歳代以上】
- 市議会の活動の実態がよくわからない【80 歳代以上】
- 選挙前とかだけでなく、継続して自らの考えや地域で調べた結果などをまとめた資料（報告）を、ポストに入れて下さっている議員の活動ぶりから、具体的に市議会を感じることが出来る。【80 歳代以上】
- 全部丁寧に読む体力がない。【80 歳代以上】
- 市報のHP見るのががんばっているイメージを持っている【30 歳代】

【その他】

- 武蔵野市は都内でも優良な地方公共団体であるから【10 歳代】
- 市議会の主な活動の状況を把握していない。【20 歳代】
- 現在の武蔵野市が好きだから。【20 歳代】
- 業務に関わることもあるから【20 歳代】
- 住民のために何をしているのか【30 歳代】
- 市民として関心はありますが、積極的に知ろうというところまでではない【30 歳代】
- きちんと市議会議員が市民の声を代表しているかモニタリングすべきだと思うから。【30 歳代】
- 若い人にもがんばってもらいたい【30 歳代】
- 住民として先の動向、流れをしりたいから【30 歳代】
- 議員報酬は税金から出ているから【30 歳代】
- 市民の代表としての市議会の役割が重要だから【40 歳代】
- 子どもがいる為【40 歳代】
- 自分の住んでいる街だから【40 歳代】
- まちづくりがきちんとできているということは市議会がきちんと機能しているということなので【40 歳代】
- 住んでいるから【40 歳代】
- 税金を投入しているから関心はあります【40 歳代】
- 最近、政治や行政に興味を持っているため、他の市での活動に興味あり【40 歳代】
- 市の運営について批判しかしらない一部の議員の振るまいが気になる。【40 歳代】
- 在勤していること、隣接する杉並区の武蔵野市寄りの区域に居住していること【40 歳代】

6.自由記述回答内容

- 全議員が市民相談会を定期的開催すべき、日時も広く PR すべき。【50 歳代】
- 時間がある時に気にしています 【50 歳代】
- 生活に関係してくることなので 【50 歳代】
- 結果がでてない、明らかでないと思います。【50 歳代】
- 自分の暮らし、将来、人生に関わってくるから 【50 歳代】
- 積極的に知ろうとしていないが市内での活動は知りたい 【50 歳代】
- 自分や他社が困ったり、団体について改善があったらいいと思うには、つまり、意見があることに
関しては関心がある。【50 歳代】
- 憲法を変更する発言・行動をしている市議会議員、これに対抗する市議会議員がいるため、現憲法
を変えないように、市議会レベルでの活動にも関心がある。【50 歳代】
- 周辺に議員活動をしている人がいるから 【50 歳代】
- 市民の代表として働く議会が市民のためになる仕事をしているかは気になります。【50 歳代】
- 関心のない人はいないのではないかと 【50 歳代】
- 武蔵野市のさまざまな動きを知ることができるから。【50 歳代】
- 議員さんたちの中でどのくらいの人が本当に市民の為に行動してくれているのか疑問に思う事が
あります 【60 歳代】
- 身近な問題など 【60 歳代】
- 自分が住んでいる街だから 【60 歳代】
- 知り合いが市会議員だから 【60 歳代】
- 現状を知りたいと思うようになった 【60 歳代】
- 他の都市の議員の問題行動を知るたびに自分のところはどうなのかと疑問を持ちます。【60 歳代】
- 市議会議員の人数が、多いと思っているから 【60 歳代】
- これからも住みたいところなので 【60 歳代】
- 今後も住み続けるため 【60 歳代】
- 市政について、どのような事が話し合われ、どのような問題点があるのか知っておきたい【60 歳代】
- 生活と直接関係があるから 【60 歳代】
- 身近な存在である。【60 歳代】
- 身近に議員さんがいらっしゃるので 【60 歳代】
- 私たちの代表なので 【60 歳代】
- 知り合いの議員がいる。【60 歳代】
- 日常生活が問題なく過ごせている 【70 歳代】
- 関心はあるが、活動の程度は全くわからない。議員の事務費や職員数も多すぎる。固定票で当選で
きるので緊張感はないのだろう。小池知事の行動を参考にしたら… 【70 歳代】
- 議員各人の市民に対する活動が活発とは言えないこと 【70 歳代】
- 活動の情報があまりない 【70 歳代】
- 将来住み続けるために関心があります。【70 歳代】
- 新しい取り組みや発展も大事ですが、現状に対して正しく判断として地道で堅実な活動を望みま
す。市の財政が豊かであっても無意味なことに使わないでください。【70 歳代】
- 自分を含めた家族が住む市だから 【70 歳代】
- 地域にとって重要な機関だから。【70 歳代】
- 在住しているから関心あるのは当然 【80 歳代以上】
- 議員個人の活動（特に提案等）【80 歳代以上】
- 市議会議員との交流による 【80 歳代以上】

3 あまり関心がない

【市議会への理解不足】

- 市議会がどのような活動をしているかわからないため。【20 歳代】
- 市議会の活動がよくわからないから。【20 歳代】
- 市議会の活動がよくわからないから 【30 歳代】
- 接する機会がないため、その方の考えや活動などを知らない。【30 歳代】
- 市議会の活動を自分から調べようとは思わないため。【30 歳代】

6.自由記述回答内容

- 時間がなく、知る機会もない【30 歳代】
- 聞いたりできなかったのもので・・・【40 歳代】
- 活動が不明【40 歳代】
- 市議会の活動があまり知られている知られていない。公に報告されていない気がする。【40 歳代】
- 具体的な活動内容を知らないから【40 歳代】
- 市議会の活動内容がよく分かっていないため【50 歳代】
- 市議会の活動についてよく把握していないから。【50 歳代】
- 市議会が何をしているのかよく分からない。【50 歳代】
- 議員の活動がみえない【50 歳代】
- 市議会の活動に触れる機会がないため【60 歳代】
- 議員の活動が見えにくい【60 歳代】
- 活動がみえにくい【60 歳代】
- 活動が目に見えない【70 歳代】
- あまり情報等を読まないから【70 歳代】
- 市報と共に織り込まれている便り以外に情報が入らない【70 歳代】
- 何をやっているか判らない【70 歳代】
- 何をしているかわからない。【30 歳代】

【不満がない】

- 現状の暮らしに満足している。【10 歳代】
- 今困ってないので【20 歳代】
- 普段の生活で行政の活動【30 歳代】に困ることがあれば関心を持つが、そういったことがないため
- 現時点で特に武蔵野市には不満がないため【30 歳代】
- 不満がないため【30 歳代】
- 何をしているのかが分からないので【30 歳代】
- 市議会の活動があまり見えない。現在は他の市に住んでいるため。【40 歳代】
- 現状の生活に不満がないから（問題意識がない）【40 歳代】
- 現状に満足しているから【40 歳代】
- 生活に特に不便さを感じていないため。【40 歳代】
- 市政に満足しているから。【40 歳代】
- 今現在特に問題意識を持っていないため【50 歳代】
- 利害関係がある事例以外は特には関心がない。【60 歳代】
- 必要と思うが日々の生活にほぼ満足【70 歳代】

【忙しい】

- 育児でとても忙しいので。【30 歳代】
- 日常生活がいそがしすぎて【30 歳代】
- 毎日の自分の生活だけで精一杯なので【40 歳代】
- 子育てで手いっぱいだから【40 歳代】
- 優先順位が低い。日々の生活の方が先。【50 歳代】
- 仕事で家にいる時間が少なくて・・・【60 歳代】

【身近ではない】

- あまり政治を身近に感じないから。【20 歳代】
- 自分からかけ離れたところのように感じて積極的な気持ちになれない。【30 歳代】
- あまり身近な存在に感じられないため【30 歳代】
- あまり関わりがないため【30 歳代】
- 普段の生活にどのように影響しているか見えにくい。時々市政と関係ない国政や国際関係などの質問が出ることもあり、逆の意味でどういう意図なのか気になることはある。【40 歳代】
- 関わりがあまりないから【40 歳代】
- 自分に関係する事柄などは新聞の折り込みに入るたよりを見る程度【50 歳代】

6.自由記述回答内容

- 身近な問題の改善策が見えない【60 歳代】
 - 関心を自分が持とうとしていないところがある【60 歳代】
 - 応援する人がいない【80 歳代以上】
- 【その他】
- たまに会報（？）みたいなものを見る程度【10 歳代】
 - 特に関心がないから【20 歳代】
 - 居住が短期であるため【20 歳代】
 - 武蔵野市に住んでいないから。【20 歳代】
 - 市議会たよりの紙を見るだけで充分【30 歳代】
 - 興味がない【30 歳代】
 - 分が長かつがり言い回しが難しかったりで、あまり頭に入ってこないです。もっとシンプルに、こどもでも分かるくらいの活動報告とか聞けると嬉しいです。【30 歳代】
 - 政治にあまり期待していないため。市長・市議会が武蔵野市のためにお互いに協力していくことを願っています。【30 歳代】
 - 考えたことがなかった。【30 歳代】
 - 特に理由はないです。【30 歳代】
 - 市に対して力が弱いような気がする。【30 歳代】
 - 難しそうなイメージ【30 歳代】
 - 市議の方々が悪いことをしていないように思えるから【40 歳代】
 - 議員の情報発信（HP・チラシ）を見ると、レベルが低いと感じざるを得ず、信頼できない。残念ですが。【40 歳代】
 - 意見が届くと思えないため【40 歳代】
 - 知っている市議会議員さんが信用できない人だから【40 歳代】
 - 意見が反映されるのか疑問【40 歳代】
 - 地方自治の必要性をあまり感じません。特に東京において市という小さな単位で市議会でなければできないことというのは何でしょうか【40 歳代】
 - 10 年以上住んでいるが動きを感じないから【40 歳代】
 - 市議の活動を自分から知ろうとは思わず、市議会だより等が配布された時に、ザーッと読む程度なので【40 歳代】
 - 住民ではないため【40 歳代】
 - 在住していないから【40 歳代】
 - 馴れ合いの議会と思っている【40 歳代】
 - 市議会議員の活動には議員数、報酬についてやや否定的なため【50 歳代】
 - 選挙の時しかアピールしないからまた以前アピールされても虚偽だったから基本嘘つきと思っている。【50 歳代】
 - 議会よりもニュースでの方が理由をしっかりと伝えてくれる【50 歳代】
 - 大学教員という立場ではあまり情報が入らない【50 歳代】
 - 武蔵野市が比較的良好な方向性で動いていると思っていること。政治的なものとは別の面で活動したいと思っていること。【50 歳代】
 - 武蔵野市に在住していないため【50 歳代】
 - 市議会たちの仲良しクラブに見える【60 歳代】
 - 問 6 と同じようだが、云ってもどこまで反映されるかなぜ没になるかの理由がわからないので、無関心でも同じかと。【60 歳代】
 - 他の市に比べ、高齢者に住みやすい制度が多いようなので、信じているので、安心しているから。【60 歳代】
 - 市議会だよりを見ているのでその程度で満足している【70 歳代】
 - 政治政策に期待感薄【70 歳代】
 - 個々の選んだ市議を信用しています。その上で市議は頑張ってください【70 歳代】

4 関心がない

6.自由記述回答内容

【住民ではない等】

- 武蔵野市民ではないから【20 歳代】
- ここに定住する予定がないから【30 歳代】
- 在勤の場合はあまり関係がないと考えているから。【40 歳代】
- 住んでいないから【50 歳代】
- 住人でないため【50 歳代】
- 住んでないため【50 歳代】
- 住民ではないから。【60 歳代】
- 現在在勤のみで在住でないので、市政に対して興味がない。【60 歳代】

【興味・関わりがない】

- この市に対してあまり興味がないから【10 歳代】
- 関わりがない為【30 歳代】
- 特に身近な話題がないため。【30 歳代】
- 現時点で、関心のある協議事項がないため。【30 歳代】
- 興味がない【40 歳代】
- 政治に興味ない【50 歳代】
- 市議会の活動に触れる機会がほとんどないから。【40 歳代】
- 考えたこともないから。【20 歳代】
- 関心が無くて済んでいます【80 歳代以上】

【議員・議会への不信・理解不足】

- 目立った活動があるとは思えない【20 歳代】
- 私利私欲ばかりで、生活が豊かにならないので【30 歳代】
- 議員のポスターくらいしか目に入らないので【30 歳代】
- 市報では代表的な質問や意見しか書いておらず、定量的、定性的効果が全くないためその人の活動結果を評価できないため。【30 歳代】
- 意味がないと思っています【30 歳代】
- 地方議員はあまりしっかりとした仕事をしていないという印象が強いから【40 歳代】
- 国や都の下部組織にすぎないと思っているから【40 歳代】
- 誰が議員が知らない【40 歳代】
- 職業としての市議の必要性を感じていないから。【40 歳代】
- 議員は基本的に投票につながる意見ばかり意識して活動しているので、広く多種多様な立場、年齢の人達の意見を1人でも多く聞こうという姿勢はあまり感じられず議員を通してより良い市政が行えるとは思えないから【50 歳代】
- 何をしているのかわからない。何をしているのだろう？【50 歳代】
- 選挙の時だけ外に出てきて普段は何をしているのか不明なので【50 歳代】
- 住民の代表として活動していますか【60 歳代】
- 誰がされても同じ。【70 歳代】

【その他】

- 20 代前半で意見できる立場にないから【20 歳代】
- 自分の生活で精一杯です。【20 歳代】
- 特に不満がないから【20 歳代】
- 特に不満がないので気にしたこともない。【40 歳代】
- 忙しく仕事をしている毎日で自分のことで精一杯だから【50 歳代】
- 市議会に傍聴したことがない【70 歳代】

5 わからない

【市議会への理解不足】

- 市議会の活動で何がされているか知らないから【20 歳代】

6.自由記述回答内容

- 答えられるほど理解していないため。【20 歳代】
- 何をしているのか知らない【30 歳代】
- 市議会の活動が何なのかわからない。【30 歳代】
- 市議会議員が何名いるのか、どのような議案を話し合っているのかよくわからないため。【30 歳代】
- どのような動きをしているか知らなかった【30 歳代】
- メンバーについて知らない。投票した人についてしか知らない。【30 歳代】
- 知らないから。【30 歳代】
- 何をしているのかあまり情報にふれる機会がない【50 歳代】
- 高齢のための余り積極的に知ろうとしていない【80 歳代以上】

【住民ではない等】

- 転入して日が浅いため【30 歳代】
- 住んでいないため。【30 歳代】
- 転入したばかりでわからない【40 歳代】
- 市民ではないため（在勤）【40 歳代】
- 在住していないので。【40 歳代】
- 在住では無いため。【50 歳代】

【その他】

- 今は勉強しかしていないので関心はありません。【10 歳代】
- 自立して生活するのでいっぱいいっぱいなので、活動はお任せになってしまいます。【30 歳代】
- 身近に感じない【40 歳代】
- 前問に同じ【50 歳代】
- 地方議会議員の意味が非常に不鮮明で分かりにくい【50 歳代】

無記入

- 会派の議員さんの会報のみ【年齢無記入】

【問 10】現在、あなたは、市議会の活動にどれくらい満足していますか。また、その理由をお答えください。

1 満足

- 不満を持ったことがないから【20 歳代】
- 住み辛さを実質的に感じたことがないから。【20 歳代】
- まちづくりがきちんとできているということは市議会がきちんと機能しているということなので【40 歳代】
- テレビ等、むさしの市報など【50 歳代】
- 不満が無い【50 歳代】
- 今のところ気になるところがないからです【50 歳代】
- もう少し市議会議員との交流の場があると良い【60 歳代】
- 活動の方向が市民の健康長寿を助けているから【80 歳代以上】
- 老人会をしてもらっている【80 歳代以上】
- 私は老人ホームに入居しています。いろいろ市からよくして頂いて感謝あるのみ【80 歳代以上】
- 諸部局、諸部会、委員会などの情報を市民に伝達する諸機能を用意していると思う【80 歳代以上】
- 色々な問題に親身になって相談に乗ってくれる。【80 歳代以上】

2 ある程度満足

【議会広報等について】

- 市報のHP見るががんばっているイメージを持っている【30 歳代】
- 市議会だよりを見ると満足できるが実際はよくわからない【30 歳代】
- もう少し議会が開かれてもいいと思う【40 歳代】
- 市報などでより詳しく書いてある【40 歳代】
- 市議会だよりを読んで、特に不満に思う事がないので【40 歳代】
- 議会報告会をしていただければよいならば、「満足」といえます。議員個人や党・会派の支持者向け活動報告会では、偏った情報が流布される恐れがあります。あと、議会報告会などでフリートークをする機会があれば、誰が仕事をしているのか、またはその逆などが明らかになって良いのではないのでしょうか。【40 歳代】
- ネット中継されていない委員会がある。中継方法もより一般的な方法にしてほしい。【40 歳代】
- 市報など見て【50 歳代】
- 広報誌を読む程度で認識する程度。行政に支障がなければよい。【60 歳代】
- 市議会だよりの発行されているので【60 歳代】
- 市議会だよりなどを通じて【80 歳代以上】
- 議員の公報誌等により活動状況を把握【80 歳代以上】
- 希望すれば情報が分かる。【60 歳代】

【不満がない】

- 日々の生活に不満が少ないので【30 歳代】
- とりあえず困っている事もないので【30 歳代】
- 住みやすい環境が維持されているので【30 歳代】
- まぁ普通に暮らせているので【30 歳代】
- 特に問題を感じていないため。【30 歳代】
- 現時点では、生活に充分満足しているため。【30 歳代】
- 住みやすいと感じる【30 歳代】
- 特に問題をミミにしたことがありません。【30 歳代】
- 直接困った事がないから。もうすぐ保育園が必要となるからその時に不満をもつのかなあ・・・【40 歳代】
- 不満がない【40 歳代】
- 住みやすい街といわれているから【40 歳代】

6.自由記述回答内容

- とりあえずムダなお金を使っていないので【40 歳代】
- 生活に特に不便さを感じていないため。【40 歳代】
- 市制に満足しているから。【40 歳代】
- 特に不満がない【40 歳代】
- 特に不満とを感じる場面がないので【50 歳代】
- 現在の当市の生活環境にほぼ満足していることから【50 歳代】

【政策について】

- 保育所が増えた。【30 歳代】
- 保育園拡充【30 歳代】
- 福祉など【60 歳代】
- やれることはやっていると思うが今現在、例えば介護や保育施設、学校など利用していないのであまり関心がないが、10 年後には利用するだろうとは思っている。【60 歳代】
- 高齢になっても、安心して日々を過ごせています。気がかりなのは、これから育つ方々の保育園がなかなか出来ないことです。皆で力を合わせて、安心して子ども達が過ごせる園が建設されるよう願っています。【80 歳代以上】
- 市政に関してはまあまあだと思う。障害者福祉については、議員がよく変るので本当のところはわかっていないのか疑わしいと思っている。【80 歳代以上】
- 保育制度の一層の充実を図ってほしい。【80 歳代以上】

【その他】

- あまり関わる機会がない【20 歳代】
- 市議の中には一部住民の大きな声のみ聴き入れ他の市民をないがしろにする暴言を吐いたり、根拠のないデマを SNS で流す人がいて困る【40 歳代】
- 市政アンケートの結果は反映されているようなので【50 歳代】
- 都政や国政に関心が行きがちで、市政については、優先順位として後ろになってしまうので、とりあえずは満足という感じ。【50 歳代】
- 議員が身近に地域活動に参加し活動している【50 歳代】
- 議会の内容をみて、初めて知る問題もあるから【50 歳代】
- 全国の自治体に先駆けて国が強行している辺野古新基地反対決議をしたのはとてもよいと思います。【50 歳代】
- こんなものなんだろうと思う程度 都議会よりは良くあってほしい【60 歳代】
- 市議会議員が多すぎる【60 歳代】
- ある程度問題が見えているため【60 歳代】
- 良く考えてくれているから【60 歳代】
- 住みたい街No.1 になっている【60 歳代】
- 活動は活発なようだから【60 歳代】
- 議員の方が市政に反対するのではなく、アイデアを出してほしい。【60 歳代】
- 活動の情報があまりない【70 歳代】

3 あまり満足していない

【活動がわからない】

- 広報活動が不十分。何をしているか今一つ分からない。【30 歳代】
- 実際どのように活動し、どの程度成果を上げているのか、私自身勉強不足でよくわかっていない。またそのような情報に接することが少ない。【40 歳代】
- 何をしているのか分からない。もっと発信して欲しい【40 歳代】
- そもそもどれくらい仕事をしているのかがわかりません。【40 歳代】
- 活動ぶりがよく分からないから。【40 歳代】
- 見えにくい、また、内容がわかりにくい【50 歳代】
- 具体的にどのような活動をしているか市民があまりわからない【50 歳代】
- 目につかないから【40 歳代】

6.自由記述回答内容

- もう少し特定の議員でなく広く市議会の活動のPRをすべきだから。選挙前だけでは足りないはず。【40歳代】
- どんな活動をしているのか伝わらないから【50歳代】
- 選挙の時は公約を掲げるがその結果が分からない。○○レポートなど出す人もいるがこちらが積極的にならないと選ぶ時以外は何も分からない。【50歳代】
- 活動内容が分かりにくい。特に会派の主張や行動（個人の議会報告はもらうが限定的）【50歳代】
- それらの内容が届きにくい(わかりにくい)ため。【50歳代】
- 活動が把握できていない【60歳代】
- 市民が主体的に議会や委員会に出向くことは難しい。誰もが参加できる時間に議会を開催するなどの努力が感じられない。例えば土日など。また、議員が出前報告会などを積極的に行い、市民を待つのではなく出かける努力をしてほしい。【60歳代】
- 議会情報が少ない。委員会や本会議の議論の方式が間々こしい。議員間の議論が見えない。【60歳代】
- 議事録と議員本人のレポート以外からは市より市政の動きが伝わってこない。【60歳代】
- 市報への反映が不足している【70歳代】
- 活動の内容が伝わってこない【70歳代】
- 活動報告が一部の市議しか来ていない【70歳代】
- 市議会報告をもっと詳しく、PRすべき。【70歳代】
- 市役所はあっても市議会がわからない。議員定数が多すぎる。【70歳代】
- 議員さんの顔がみえない【70歳代】
- 活動がわからない【80歳代以上】
- 実際、何をやって効果が上がったのかが、はっきり分からないから。【80歳代以上】
- 活動の成果がよく判らない。広報などの報告が形式的では。【80歳代以上】

【実感がない、身近に感じない】

- 市議会によって、日々の生活が良くなっている実感がないため。【20歳代】
- あまり政治を身近に感じないから。【20歳代】
- 全く身近に感じられない。活動内容を知りたい気持ちにもなれない。【30歳代】
- 活動が実感としてないから【40歳代】
- 生活に実感がない。活動結果を知る機会がない。新聞以外に。【50歳代】
- 生活環境が改善されているとは思えない。【60歳代】

【個別政策について】

- 保育所の整備に不備。小中一貫化に反対。【30歳代】
- 保育園足りてますか？女性働きにくいです【30歳代】
- 待機児童が多いから。【30歳代】
- 駅前のたくさんキャッチがいるのに、条例を作らないのはなぜ？【30歳代】
- ましゅまる保育園が撤退した件で、市議会はもっと情報発信したり世論を作ったり市に働きかけたりできたと思う。市にも市議会にも不満です。【30歳代】
- もっと良い方向に変わってほしい。保育園の建設が中止になったのも残念でした。【40歳代】
- ゴミ問題など何かおかしい【40歳代】
- 自転車の無法ぶりが改まらない。【60歳代】
- 平和に対する意識、脱原発に対する意識があまり感じられない【70歳代】

【その他】

- 人数が多すぎる。また、多すぎるため、適任ではない人が多く当選しているように思えてならない。【30歳代】
- 若い女性（20代、30代）が少ないから。【30歳代】
- 各議員の興味が限られている【40歳代】
- ニーズに応えていない【40歳代】
- 行政側が優秀なだけに、議員の質が追い付いていない。一部の議員のみがよく勉強している。【40歳代】

6.自由記述回答内容

歳代】

- 市政、都政、国政きちんとわけて市政に集中するべき。【40 歳代】
- 行政改革が不十分だから まじめにやってほしい 【40 歳代】
- 税金を有効に使っているとは思えない 【40 歳代】
- 問 9 と同じ嘘つきだと思う 【50 歳代】
- 十分に機能しているとは思わないから 【50 歳代】
- なんとなく上辺だけの情報で動いているような気がするから。【50 歳代】
- 市民の為の議会ではなく議員のための議会と思われる 【60 歳代】
- 各部門での評価が不公平である。【60 歳代】
- 不勉強の議員が多い 【60 歳代】
- 自分たちの思いが反映されていない 【70 歳代】
- 市議会がどのようなリーダーのなっていて、何を見ているのか見えてこない。【70 歳代】
- 弱者の住みやすい町ですが、税金等が高いのでは？ 【70 歳代】
- 不勉強！！自分の足で現場をみていない。【70 歳代】
- 行政のチェック機能が弱いと思われるし、議員の立案すくない 【70 歳代】
- 議員同志がもっと議論する様子がみたい 【80 歳代以上】

4 不満足

【議員のスタンス等】

- 国政を批判する議案を多く可決させるなど、国政に関する事項ばかりエネルギーを注ぎ市政をおざなりにしていると思えない。基礎自治体から国への提言も必要かつ重要であろうが、時間をかけるべき事項を間違っている。先日の保育所開設の件の混乱を見ても明らかであると言えよう。市議会は国政の監視に終始するより先に、市の現状についてしっかり見渡す必要があると考える。【20 歳代】
- レベルが低い。議員の役割は執行部に対して(1)政策の良し悪しを判断する(賛成か反対か判断する)、(2)質問する、(3)意見を言う、(4)対案を提示することである。(4)ができない議員が多すぎる。議会が機能しないのは二元代表制の限界でもあるので、首長と議会の関係や役割分担など整理する必要があるが、そういった話題すら聴いたことがないため。【20 歳代】
- 市民を守るはずの市議会議員の中に、市民に対して平気で嘘をついたり市民を攻撃してくる議員がいる事。議員同士の足の引っ張り合いも醜い。チルドレンファーストなどと言いながら、やっている事は次の市長選を見据えた売名行為としか思えない。明らかに自ら書いたと思われる陳情書を市民の名前を借りて出すのもルール違反。私情を挟んだそういった陳情は継続などにせず即刻否決とすべき。混乱を招いている。【30 歳代】
- 党利党略ばかりで、本当に市民の為の活動を行っているのか疑問。一部議員は普段は活発に質疑しておきながら、自分の党に関わることは大人しくなる 【40 歳代】
- 保育園入所に際して、口利きをする議員を根絶してほしい。市は公然のルールに則った運営を心がけて欲しい。【40 歳代】
- 少数の民意に左右される活動・発言が見受けられる。そもそも議員の資質に疑問を感じる発言等がある。【40 歳代】
- 選挙と議会制度は、民主制の根幹と思います。これだけ多くの人の、現代の多種多様な問題を話し合って決める解として、一つの最適解だと思います。ただ、その責と義務と品格を、政治が有しているかというのははなはだ疑問です。しかもそれは、私たち国民、市民の質とも振り返って考えています。【40 歳代】
- 利益代表の集まりにすぎず、全体の視点が欠如しているため。【40 歳代】
- あまり未来を見据えた議論がされていないと思う。直近の計画しか見ていない。【40 歳代】
- 議員は基本的に投票につながる意見ばかり意識して活動しているので、広く多種多様な立場、年齢の人達の意見を 1 人でも多く聞こうという姿勢はあまり感じられず議員を通してより良い市政が行えるとは思えないから 【50 歳代】
- 福祉障害者対策など悪平等、人気取りに終始←実際は効果なし 【60 歳代】
- 特定の議員しか活動していないから 【60 歳代】
- 全問で申し上げましたが居眠り議員がいますね。又、議員 (26 名) が多いのでは。20 名以下で十

6.自由記述回答内容

分では。提案や意見を書物を棒読みでは考えているものなのか。【70 歳代】

- 選挙の時は良く来たり手紙が来るがわからない【70 歳代】

【活動がわからない】

- 活動の実態がまったくわからないから【40 歳代】
- 議会のもならず、議員の活動内容が公に見えづらい【40 歳代】
- 一部を除き全く活動が見えない。給料高すぎ。【40 歳代】
- 活動がよくわからない【50 歳代】
- 活動が見えない【50 歳代】
- 市議会が何をしているのかよく分からないので、存在意義も感じられない。市政に対するチェック機能を果たしているとは思えない。【50 歳代】
- 活動内容が不明瞭【60 歳代】
- 活動が見えない【60 歳代】
- 誰それがこんな質問があっただけで実態は全く分からない【70 歳代】
- 何をしているのかわからない。定員過剰【70 歳代】
- 情報発信不足【70 歳代】

【その他】

- 待機児童、介護不足問題への取り組みが希薄すぎる【30 歳代】
- 問 9 と同様理由【30 歳代】
- 何もやっていない感じがします【30 歳代】
- アンケートを市のホームページでやること自体、興味がある人を主軸においた活動となっており、アンケート結果の妥当性に疑問が残るとともに、その状況を看過していることが活動出来ていない証拠になると思う。【30 歳代】
- 市議会だよりは見ているが、質疑に興味がないように思うから【40 歳代】
- 武蔵野タワーズの建設を阻止できなかったから【40 歳代】
- 本当に市民の事を考えているのか不安【40 歳代】
- 市議会議員の活動には議員数、報酬についてやや否定的なため【50 歳代】
- 形式的【50 歳代】
- 市政の重要な問題に対する取り組みが甘い。【60 歳代】
- 道路整備進捗の遅れ。下水道の不備改善の遅れ。【70 歳代】

5 わからない

【活動に興味がない】

- 自分の事で精一杯でそんなことに気が回らない【10 歳代】
- 市民でないため気にしたことがない【10 歳代】
- 特に満足とか不満もない【20 歳代】
- 興味がないから【20 歳代】
- 興味がないので【30 歳代】
- 関心があまりないので判断できない【30 歳代】
- あまり関心もなく、情報を積極的に得ていないため。より良い市になるように活動して頂く事を期待しています。【30 歳代】
- 市議会が何をしているか分からないことや、現状に不満はないから【30 歳代】
- 把握しきれていないため。積極的に情報公開をしている印象はあります。【30 歳代】
- 何を行っているのか明らかになっていない気がします。発信が弱い。【30 歳代】
- 何をしているのかわからない、何人いるの？誰がいるの？【30 歳代】
- 関心があっても、多忙なため殆どそういった情報を進んで収集しておらず、市議会の活動がどの程度素晴らしいかを判断する事ができない。【30 歳代】
- 市議会の活動自体をよく知らないため。【30 歳代】
- 具体的な成果について知らないから【30 歳代】

6.自由記述回答内容

- よく知らない【30 歳代】
- 何をしているかわからない。【30 歳代】
- 武蔵野市に居住していて不満がないので、活動も把握していない【30 歳代】
- 関心を持ってみていないため【30 歳代】
- さほど関心がないので【40 歳代】
- 活動状況がわからない【40 歳代】
- 議員さんも良く知らない【40 歳代】
- 議員の方が個々に発信しているチラシをたまに見る程度しか情報が入ってこないため【40 歳代】
- 活動内容がわからない【40 歳代】
- 活動報告チラシを読んでいるだけなので【40 歳代】
- 具体的にどのような活動をされているのか分からないため【40 歳代】
- どういう活動をしているか、よく伝わってこない。【40 歳代】
- 活動内容を知らない【40 歳代】
- 活動内容をよく知らないため、満足/不満足 of 判断ができない【40 歳代】
- 知ろうとしていません。すみません。【40 歳代】
- 注目してこなかったため【40 歳代】
- 関心不足【40 歳代】
- 気にしたことがない。【40 歳代】
- あまり関心がなくどのように自分に影響しているのかわからないため、判断できない。【40 歳代】
- 興味ないどうしてもよい誰がやっても変わらない【50 歳代】
- 余り関心を持っていない【50 歳代】
- 市議会報に関心が薄いため【70 歳代】
- 高齢のための余り積極的に知ろうとしていない【80 歳代以上】
- 市議会の活動に関心がない【80 歳代以上】
- 関心がなかった【60 歳代】
- 特にくわしく検索していないので。【60 歳代】

【活動を知らない】

- よく知らない【10 歳代】
- 活動について知らないためわかりません。【10 歳代】
- 普段どのような事柄を議論しているのかあまり知れていないから【20 歳代】
- 市議会の活動が分からない。知らないから。【20 歳代】
- そもそも活動が見えない【20 歳代】
- 市議会の活動の内容を理解していないから。【20 歳代】
- 活動をよく知らないから【20 歳代】
- 答えられるほど理解していないため。【20 歳代】
- どんな活動をしているか知らないから。【20 歳代】
- 活動内容を知らないから。【20 歳代】
- 市議会の活動について知らないため。【20 歳代】
- どんな活動をしているかわからないから。【20 歳代】
- 活動状況を知らない【30 歳代】
- 見てないだけかもしれないが、成果が見えない【30 歳代】
- あまり内容が伝わってくる機会がない【30 歳代】
- 市議会が何についてどの様に活動したのか分からないから【30 歳代】
- どんな活動をしているのか知らないです。でも武蔵野市で生活はしやすいです。【30 歳代】
- 知らない。【30 歳代】
- 知らないから。【30 歳代】
- 何をしているのかも分からないので【40 歳代】
- 市議会の活動の実績がわかりにくい。【40 歳代】
- 評価の材料がない。【40 歳代】
- 市議会の活動を全く把握していない【40 歳代】

6.自由記述回答内容

- 何をしているのか分からない【50 歳代】
- 前問に同じ。何をしているのか分からない【50 歳代】
- 地方議会議員の意味が非常に不鮮明で分かりにくい【50 歳代】
- 駅前や図書館などに活動内容を表示するかネットで見れるようにしてもらいたい。知らないだけならすみません。【50 歳代】
- 自分のせいですが、判断材料不足です【50 歳代】
- わからないから。私たちのために何をしている？【50 歳代】
- 活動報告がわかりづらい気がする。【50 歳代】
- 活動内容をあまり知らない【50 歳代】
- 情報が少ない【50 歳代】
- 情報収集が足りていないため判断できない【50 歳代】
- 大学教員という立場ではあまり情報が入らない【50 歳代】
- 市議会の活動についてよく把握していないから。【50 歳代】
- どのような活動をしているのかきちんと把握していないため【50 歳代】
- 市議会の活動について情報を収集してないため【60 歳代】
- 判断するほど私には知識がありません。【60 歳代】
- 傍聴したこともないので【60 歳代】
- 知る機会がない【60 歳代】
- 各議員から個人宛に送られてくる情報では正確には活動の状況はわからない【60 歳代】
- 情報が入ってこない【70 歳代】
- 十分な評価材料がないので。【70 歳代】
- 現在の状況を確実に理解していないので即答できない【80 歳代以上】
- 体力がないので精通出来ない【80 歳代以上】
- 選挙の時のみかかげているマニフェストがどうなっているのかよく分からない。【60 歳代】

【居住していない等】

- 引っ越してきたばかりだから【30 歳代】
- 転入して日が浅いため【30 歳代】
- 住んでいないため。【30 歳代】
- 転入したばかりでわからない【40 歳代】
- 市民ではないため（在勤）【40 歳代】
- 在住していないので。【40 歳代】
- 在勤の場合はあまり関係がないと考えているから。【40 歳代】
- 居住していないこともあり、チェックする時間、機会が少ない【40 歳代】
- 住んでいないから【50 歳代】
- 在住では無いため。【50 歳代】
- 住んでないため【50 歳代】
- 武蔵野市に在住していないため【50 歳代】
- 現在在勤のみで在住でないので、市政に対して興味がない。【60 歳代】
- 住民ではないから。【60 歳代】

【その他】

- 報告が積極的にされていないと思う【20 歳代】
- 市議会がやっていることや方針などを目にする機会がない【30 歳代】
- 多く納税をしてどのくらい恩恵を受けているのか分かりにくい。議会委員だけでなくそれぞれの議員がした仕事、成果についてアピールしてほしい【30 歳代】
- 満足感を体感していないため【30 歳代】
- 市議会の活動が実際の生活でどの程度影響を与えているかわからないため。【30 歳代】
- 何人かの活動の SNS しか見れてないので。【30 歳代】
- 市議会の活動による費用対効果が不明。市議会議員選挙でも争点が小さすぎる【40 歳代】
- 参加していないため【40 歳代】

6.自由記述回答内容

- 市議会の活動に触れる機会がほとんどないから。【40 歳代】
- 市議会便りはわかりづらい【50 歳代】
- かかわる機会がない。【50 歳代】
- 身近に市議会議員がいないのでざくばらんな意見交換をしたことがない。【50 歳代】
- 報酬にあった活動をしていますか【60 歳代】
- 問 9 に同じ【70 歳代】
- 実際に触れる事もなく一般市民の声はとおらないと思うから【70 歳代】
- もっと、市民側の実情や思いなど、吸収できる手段はないのでしょうか。【70 歳代】

無記入

- 市議は当選したいときだけ子ども事業をうったえてくる【50 歳代】
- 市議の活動が余り見えてこない。本当に活動しているのかと疑問に思う事がある。【60 歳代】
- 予算、一般会計のあらましがありませんがよくわかりません。【70 歳代】

7.自由記述回答内容

【市政、市職員の対応等についてのご意見】

- 若者がもっと市政に興味を持つような宣伝（広報）をして新しい潮流を取り入れていくべき【10歳代】
- 町によって問題点は異なると思う。例えば敷石がでこぼこで危険なのに何年も放置されているなど目立ったことではないが住民にとって必要な事にこそもっと目を向けて実践して頂きたいと思う。又、こういうケースをどこに訴えてよいかわからないので市民、町民の声を気軽に投じられるポストの様なものからあれば良いと思う。【20歳代】
- 普段政治やまちづくりに深い関心を持っておりませんため、今回のアンケートを機に、より市の行政へ参加、興味を深めたいと存じます。【20歳代】
- 将来の事を考えると武蔵野市に住み続ける事が良いのかどうか・・・？と疑問。市としても若者の流出を少なくするために、明確に利点を示すべきだと思います。【20歳代】
- 市政運営についてまったく意識をしていない。市報むさしのはポストに入っているが、内容を読んだのはこの1年8ヶ月で1～2度。若い世代ほど新聞形式のメディアは読まない傾向にあると思う。むチュー券使ったことがない。（もらう店が自分が利用する所だと一つしかない）。ナイスなゆるキャラがいないと書こうとしたが調べるといろいろいますね。むチューもっと推しているのでは。サイトや市報に載せて下さい。今回のアンケートをきっかけに、何か自分のためになるよう市の会館など利用していくかもという気になりました。【20歳代】
- 武蔵野市への転入の際、職員の方の案内が丁寧で分かりやすかったです。今後とも継続していただけると嬉しいです。【20歳代】
- とりわけ、武蔵野市議会の在り方について市議会議員自ら改めて考え直してほしい。確かに、現在の市議会の会派構成を見る限り国政に不満を持つ議員が多いことは仕方ないであろうが、市議会議員であるならば、まずは武蔵野市の現状を十分に把握した上で市政に対して提言を行うべきと考える。国政の監視は二の次であろう。
仮に国政への提言を重視する議員がいるならば、市議を辞職し国政選挙に立候補した方が望ましいのではないかと。その方が自らの意見を反映させやすいため、是非そうしていただきたい。【20歳代】
- 予算立案においては市民間の公正さを重視するべき【20歳代】
- 古典的な固くるしい市政からステップアップする必要がある。市民から提案される新しい取り組みに柔軟に対応できる体制を目指してほしい。
まちの目指す理想像を明確にし、それを実現するための手段を、市民の負担を踏まえてしっかり議論してほしい。また、市民の代表である議員がそれらの議論を引っ張っていけることが望ましい。【20歳代】
- 市役所に行くと職員が個人のスマホを手にとって個人情報扱っている事に意識の低さを感じる。大手の会社は個人情報扱う部署はスマホの持ち込みを禁止しているので市役所では全体的に禁止してほしい【30歳代】
- マイナンバー引き渡しの際、伺う当日でも受け取れるようにしてほしい。もしくは土・日でも受け取れるようにしてほしい。※現状、平日の事前連絡では取りに行けません。【30歳代】
- これまでも何度かアンケートに回答することがあり、市民の声を大事にしていると思う。コミセンなどの活動で地域によって差があるように思える。市民自治はもちろん大切だが、かたよりがないように市が相談に入ったり、育成することも必要だと思う。【30歳代】
- 市議会議員の方々の飲み会を見たことがあります。正直くだらない話をしていましたし、本当に考えているのかと思う面々でした。そんな人たちに給料が発生していると考えるとムカつきます。結局、次に当選できればOK的な考えだと思いますし、ふざけるなと思っています。若い人の意見を聞きたいとか言ってましたが、言ったところで自分を守ろうとしているのがバレバレでした。もう少し人材を考えた方が良くと思います。【30歳代】
- 社会的弱者に行政サービスはどうしても偏りがちなことは重々承知しており、武蔵野市で生活する上で基本的に不自由なく暮らせているため強く要望する事項は特になし。しかし目に見える行

7.自由記述回答内容

政サービスを受けられていないが故に、市政に無関心な状態が生まれている様にも感じられる（例えば、子なし世帯は子がいる世帯と比べて得られる満足度が小さいなど、損得で物を考える心理はどうしても働いてしまう）なので、そういう無関心な市民をどう工夫して取り込んでいくかが、市の課題だと思う。【30 歳代】

- 市民みんなが参画できる街づくりのための取り組みなのですが、なにしろ文言がむずかしく感じます。これは、私の不勉強や至らない点が多分にあるからだと思いますが、目指すビジョンもそこへ到達するためのプロセスも言葉もわかりにくくイメージが付きません。これでは若い世代や高齢者の方は見向きもしません。将来を担う子どもたちが関心を示しにくいと思います。説明会での説明、ポスター、文章（パンフレット）など、本当に人の心に届く内容にしてほしいと思います。優秀な人財が市役所にいるでしょうに、みなさまの努力が伝わりにくいと思います。もったいないことです。【30 歳代】
- 引っ越してきたばかりで、まだあまり武蔵野市の市政に意見を言うほど知っていることがなく、申し訳ないです。今後はもっと興味をもっていきたいです。（以前、住んでいた所よりも、色々と市政サービスが良いな、とは感じています。）【30 歳代】
- まず、コミュニティの活動についてルールを決めるべき。特定人物に私物化させるべきではない。次に、よりよい街づくりのために、市が行う新規事業については決定前に近隣住民や専門家の公聴会を行うべきであり、発表は合意形成後とすべき。説明会の際は担当部署職員の参加だけでなく、関係部署の職員も同席させるべき。度を過ぎる市議会議員の活動を防止するためにも、ルールを作るべき。議員の活動が原因で損害賠償請求された場合は、市が税金から賠償すべきではない。賠償支払いが確定した場合は、賠償額を按分し、その部分は議員に請求すべき。その場合、市報などで議員の名前を公表し、市民に対し情報公開、情報共有をすべきである。また、ブログ、Facebook、Twitter 上での議員によるなりすまし発信も監視して欲しい。【30 歳代】
- 正直、市政運営にさほど関心がなかったのですが、生まれて育ちも武蔵野でもっと市政に関心を持ち子供世代により良い武蔵野を引き継いで行くべきだと思いました。【40 歳代】
- まだ引っ越してきて日が浅く市政に関心をあまり持っていませんでしたが今後関心を寄せていきたいと思います。特に財政状況や災害対策は気になることです。【40 歳代】
- 市政がもう少し身近に感じられるように何か工夫ができれば。いろいろ改善したり、市民が町づくりに参加して愛着を持てるはずなのですが・・・【40 歳代】
- 個人的意見として：地方議会は裁判員制度のように市民参加型・ボランティア制であるべきと思っています。（そうすればひとりひとりが市のことをしっかり考える事にもなる。議員の顔も、名前も、仕事内容もよく分からず、必要性を感じません。【40 歳代】
- 武蔵野市は住みやすきれいです。ますますの発展のためにしっかり働いてほしいです。（議員さんに）【40 歳代】
- 市役所の方は上から目線の人が多く、「市民全体の奉仕者」としての意識が低いように感じています【40 歳代】
- 仕事上、各自治体に電話で問い合わせすることがありますが職員の態度、回答内容、「後で確認してかけなおす」と言ったにもかかわらずかけてこない等、武蔵野市がダントツで最低最悪と言えます。市民として恥ずかしいです。ルールづくりよりも、まず職員教育を徹底してください。【40 歳代】
- 市のみならず国中で言える事だが、政策や業務内容がシニア世代向けに片寄っている。武蔵野市は“子育てし易い”とうたっているそうだが、実際はしにくいと感じる。ファミリーサポート事業不足。町内会や自治組織が無い or 少ないので、コミュニティのつながりがうすい。公立小中学校の PTA が町内会的役割を担うのはおかしい。【40 歳代】
- 市民の目線を常に考え市民側にたった考えをもって行動して頂ければよくなると思います。【40 歳代】
- 武蔵野市ならではのいいもの、誇れるまちにしてほしい。子育て支援ばかりでなく、中高大学生が参加・活躍できる場所、役割を市として提供してほしい。活気、元気のある武蔵野市につながる。市議を有意義なものにすることがよいまちにつながるのでは。【40 歳代】
- 定型的なとりくみ推進だけではなく、あるべき姿の提案推進する体制をととのえてもらいたいと考えます。【40 歳代】
- 我が国は、明治以降実質的に中央集権国家であるが、最小行政区画としてやれる範囲内で公正に

7.自由記述回答内容

行政を直営していただけたら嬉しいです。民主主義国家なので、多数派の意見が反映されるのは当然ですが、できる限りの範囲内で少数派への配慮を図り、コミュニティの一体化を進めてほしいと思います。【40 歳代】

- 議会、市長、職員とは別に、それぞれをチェックする民間企業でいえば社外取締役会みたいなものの設置がのぞましい。【40 歳代】
- 市民と議員、職員の交流機会を増す。議員の仕事力、達成度などが見える化して、選挙時に利用。職員の仕事力、達成度などが見える化して、公務員は働かなくても良い職業というイメージを払しょくする。市民同士の交流を増進し、行政依存度を下げる。【40 歳代】
- 選挙前しか姿を見せない市議をおおく見かけます。数を減らした方がいいのではないのでしょうか。私たちの税金は、未来の子供たちに使って下さい。【40 歳代】
- 武蔵野市は財政状況もよく、市のサービスが充実しているせいか、さまざまな姿勢の課題はそのうち市が解決してくれるものと思っている住民が多いように感じます。中央線高架化に伴う再開発で増えた若い新住民にコミュニティに参加してもらおう働きかけがもっと必要だと思います。【40 歳代】
- 自治基本条例・議会基本条例・パブコメ条例を制定してほしい。協議会や委員会などのアテ職委員は廃止するか、事前に勉強会などでしっかり知識を得てから参加・発言してほしい(公募委員も含む)。発言しないのは問題だが、発言しても「こんな意見が委員の発言として反映されるのか」と思うほど、理解度が低い意見もみられる。あと武蔵野市は長期計画と個別計画の整頓をしたほうがいいのかと思う。乱立しすぎて結局何も決められないのでは？設問に関しては、どの設問のどの回答を選んだとしても、なぜその回答を選んだのか理由を記入できるようにして欲しかった。【40 歳代】
- 保育所新設で苦情があるなら、職員や市長が市民に飛び込んで説得するべきだった。市長が決めたこと、議会で決めたことを実行するだけでなく、市民に説明して協力を得て、初めて「決定」ではないのか。【40 歳代】
- 「市長のタウンミーティング」がたびたび開かれ、市民からの意見、要望に耳を傾ける姿勢は評価できるが、その結果政策にどのように反映されたのか、どう実行したのかを目にする機会が乏しい。「聞くだけ」市政になっていると感じる。委員会への公募市民として参加したことがあるが、一部利益の代表が言いたいことを言うだけの姿勢に愕然とした。会議としての民主的な運営も全くなされておらず、ガス抜きのためとしか感じなかった。また、公募市民は市議会議員と違い、市民の代表ではない。にも関わらず、そのように振舞うことに強い違和感を感じた。【40 歳代】
- うわべだけや票取りだけの意見では無く、本質を捉え、先を見据えた行政をしていかなければいけないのでは。将来の不安や新世代を担う子供達への支援をどう築くかが今後の市運営で重要だと考える。行政サービスはこれまでの、役所的な限られたことだけをすれば良いという考えでは無く、一企業と変わらない、サービスを提供していく必要があるのではないのでしょうか。【40 歳代】
- 地域、市民、企業、団体との連携が重要と存じます。【40 歳代】
- どこの市区町村でもそうだが、市区町村議員は普段は何をやっているのかわからない。もっと給与に見合った働きをしてほしいと切に願う。【40 歳代】
- いつも丁寧に窓口でご対応していただいております。皆さん、対応がいいと思います。【40 歳代】
- 縦割り行政の支障がある場合でも、市民のために積極的なご提言、ご助言等をいただけるとありがたいです。【40 歳代】
- 自治基本条例は反対。先人が築いたコミュニティ構想を反故にするもの。他市の真似する自治体ではなかったはず【40 歳代】
- 自治基本条例に反対します。【40 歳代】
- 活動内容、目的等とても分かりにくく不信感がある。無駄な活動、団体もあるのではないのでしょうか。きちんと整理し正当な予算と見解で活動を進めていただきたい
- 住民税の高い武蔵野市、強制的なルールではなく自然と受け入れられるものが提示されることを希望します。【50 歳代】
- 職員の中には全く仕事が出来ない方がいると思います。少人数だとは思いますが、そんな人に対して税金を払っていると思うと腹立たしく思う事がよくあります。公務員だから定年まで安泰と

7.自由記述回答内容

思わず、働いて頂きたいです。又、市長以下管理職の怠慢ととられても仕方がないと思うのです。どうぞ改善よろしくをお願いします。【50 歳代】

- どの自治体もそうだが、柔軟性がなく、機転がきかないと思う事が多いのでルールを作っても面倒な事になりそうで心配な面はある。先日も民間では当たり前に紙一枚郵送で出来る手続きを金融機関に行かないとできないと言われ驚いた。新しいルールより既存のお役所的手間を民間レベル並みに簡素にしてくれた方がこちらとしては便利で助かる。【50 歳代】
- 地方自治のあり方が問われていると感じることが多い。武蔵野市も面積は狭いが多様な構成要素からなるが、どうしても既存の在住者や権利を持つ既得者が中心になるように見えている。自分たちが参加する事の重要性は感じるものの現役世代ではまだ簡単ではない。利害がある大きな事項は直接民主制を採用するなどを考えるべきだと思う。もちろん間接民主制の意識は認めるもののどうしてもバックグラウンドがないと意見が通らない感じを強く持つ。【50 歳代】
- 作られるものが机上の空論とならないよう、職員も市民と接する機会に足を運んでほしい。ルール作りは賛成ですが、柔軟性がないルールならない方が良いという事もありますので柔軟なルール作りをお願いいたします。市民の目につく、また話題になるような報告方法を考えて欲しいです。高齢者がおいてきぼりにならないよう考えてほしいと思います。【50 歳代】
- 一番税金を払っている年代だと思うが、支払っている甲斐がない。私たちが子どもを産み育てている時は(20年前)何のサポートもなかった。現在は介護も終わり年寄り向けのサポートばかり。正直市民税を支払いたくないぐらいだ。ふるさと納税で頑張っているところに払いたい。40代50代の私たちにとってとても不公平だと感じる。【50 歳代】
- 現憲法にのっとった、より基本的な考え方により、市政を運営していただきたい。【50 歳代】
- 市民参加が積極的といわれるが、中心となる市民コミュニティが固定化し、変化しづらい状況が見受けられる。あまり時間をあてることが難しい市民でも、参加できるような「ゆるやかなコミュニティ」「プティ・市民参加」のような市政システムがあることが、今後大切になる様に思われる。【50 歳代】
- どうすれば良い市になるのか、思いつかないというか、今現在不満があまり無いのです。「更に良い市にしたい」「こうすれば良い」と頭にどんどんわき上がって来るぐらいの人が市議会の議員さんであり、市長さんになりたいと思う人なのだと思います。そうでなければ意味が無い。期待しているのです。信頼しているのですよ。【50 歳代】
- 武蔵野市は住みやすい街だと思っております。引き続きこの環境の維持、更なる改善に向け。取り組んでいただきたいと思います。未だ、仕事が現役なため、積極的参加ができませんが、退職後は地域の活動に関わっていきたいと思っています。【50 歳代】
- 困っていることが単なる意見箱ではなく、市長に直接話せると良いと思います。【50 歳代】
- 市民が市内で消費活動をするをを励行するために、ポイントカードの類を作り、たまったら市専用のごみ袋がもらえるというのはどうか？前に実施した金券はやめるべき。買えなかった人にメリットがなくて不公平。市民がもっと市内で消費することが、市民のメリットとして返ってくることを説くべき。【50 歳代】
- より市民が参加しやすい市政作りを期待しています。【50 歳代】
- 現状で不満はありませんが、今後も健全な市政を維持するためには、各組織の責任ある運営と情報の公開が引き続き必要だと思われます。【50 歳代】
- 市民一人ひとりの声を、なお一層よく聞いてください、お願いします。【50 歳代】
- 市民自治を大切にしてきた武蔵野市だと思うが、説明会やパブリックコメントなど市民の意見を聞く機会を持ちましたという既成事実で済ませるのはもうやめていただきたい。本当に聞きたい、それを生かした市政を行っていくという気持ちがあるのならば、形式的な説明会を行うのではなく、互いの歩み寄りと時間が必要だと思います。よろしくお願いします。【50 歳代】
- 市に要望するところではないかもしれないが、コミュニケーションは書面だけでは限界があり、やはり人対人の交流が中心にないとあらゆるテーマが一方通行に終わってしまうように思う。市長・市職員・市議会議員の気安いコミュニケーションが取れる方法や場の提供にもっと工夫をこらしてほしい。【60 歳代】
- 市長も市職員も頑張ってくれていると思いますが、結果として見えてきていません。武蔵野市として、保育園とか何か意見できるものがあれば良いと思いますが・・・いかがでしょうか。【60 歳代】

7.自由記述回答内容

- 税金の使い方、議員の報酬、職員の給与、いわゆる天下り等、住民の関心は高いと思います。この気持ちに市は対応しているとは思えません。東京都の小池知事が高い支持を得ているのは都民の気持ちに答えているからだと思います。詳しい知識は持ち合わせませんが、東京都のように、専門知識を有する第3者から成る委員会を設置し、改革を実行してほしい。武蔵野市民誰にもわかる関心を持つような市政作りをお願いします。【60歳代】
- 市民が高齢化する中で行政サービスの方法も変化が必要と思います。財政も気になります。一方、保育園など若い市民が住みやすいサービスを一番に考えていただきたいと思います。【60歳代】
- 市民の代表として選ばれた人が議員になったとたん、えらそうになっている。「こんなの、これ、これは、こうしたら良いのでは？」と問いかけるとその議員さんの関心の無い事だと、メモもとらないし、「よくわかりました」しか答えが来ない。こちら聞かないけど、その事、どうなったかの結果も伝達なし。まあ、こんなものかと思っている。見た目、行政がうまくいったいるようにみえるし。子どもが大人になり、学校から離れるとPTAなどで関わりあった地域とも距離が出来るので、今、特に要望はない。マスコミで騒がれているようなあくどい議員が武蔵野市には存在しないしてほしいと希望です。結構たくさんの税金を納めているので。税金（義務だから納めますが、もしできれば「この公民館に使います」とか「ヘルパーさんの向上に使います」とか分かる納めがいもあります）【60歳代】
- 市長および職員との意見交換【60歳代】
- 正直関心がないわけではないのですが、関心を持つためにはどうしたらいいかわからない。マンションに住んでいるので、ご近所さんという付き合いがありません。「市報」や「フェイスブック」で情報を得るだけで参加するところまで行きません。【60歳代】
- 昔の「武蔵野市はすごくいいところ」という幻想のまま市も住民もいると思います。武蔵野市に転居しまずしさと、先を見る目のなさ、努力、勉強の足らなさにびっくりしました。【60歳代】
- 退職を機会に市政に関心を持つ様にしたい【60歳代】
- 武蔵野市は申し分のない市です。このままずっと変わらないでいてほしいです。【60歳代】
- 先日、国民健康保険に加入するため、市政センターに手続きに行きました。前の保険組織から、資格喪失証が来たので、もう手続きができると思ったのですが、資格喪失日の一週間前にならないと、できないと言われました。市政センターの人は丁寧に対応されましたが、本課に問い合わせでの回答でした。健康保険証は発行が一日遅れても困るものです。発行が遅れないためにも、手続きだけでも早く始めていただけないでしょうか。柔軟なご対応をお願いします。【60歳代】
- 現在都政のドタバタを見ていると、ルール作りにはもう一つ、市長、議員、行政の責任の所在を明確にすることも必要です。【60歳代】
- 声の大きい人の意見が通りやすい傾向があるかと思うが、小さい人の意見も何らかの形で反映できるとよい。市の組織が縦割りになりやすく、同じような活動を複数の組織で行っている場合もある。市の組織間の連携をもっと取っていただきたい。【60歳代】
- 市民自治は難しい。しかし、市民と行政が面倒な手続きを踏んでも市民自治は守られなければならない。それは、市民なくして行政はないということ。かつて武蔵野市にも市民協働推進課があり、市役所の中に協働サロンが開設され自由に役所内を市民が行きかっていた。互いが顔を知る関係作りがまずは必要。条例を作るのであれば、じっくり時間をかけ、市民と行政が語る言葉が同じになってから、しっかり議論して条例をつくってほしい。【60歳代】
- 自治基本条例の内容で大事です。1 市政運営の基本は、憲法の定める平和と人権の尊重、市民主権の価値観に立ち、市の責務は市民の生活と権利を守ることとあり、そのためには、都政や国政、国際の課題にも積極的に意見表明すること（小選挙区制の弊害でもあるが、国政は遠く、市民の手が届かず、市民の意見が反映されない状況にある）、市民主権の実質的実現のために情報公開の徹底、政治的表現の自由を積極的保障すること（公平に全て駄目ではなく、公平に全て保障する。この事は極めて武蔵野市的であると思います。）、また、現実的には少人数の市民や専門家で構成される委員会の答申や報告が、どのようなルールで権威付けられるのか、について、明確にする必要があると思います。自治法よりも使いがってのいい、住民投票制度も必要です。2 以前よりも、働く市民が増え、退職年齢が高くなっている昨今、地域活動に参加するのは難しい。新住民は、武蔵野市の不動産価格の高騰ぶりから推察するに、富裕層が多いと考えられる。このような人々にとってコミュニティ参加や地域活動は関心の薄い活動ではないのか、と危惧する。子育てを武蔵野市で行うことにより、自ずと、人との繋がりや地域への愛着が生まれる。子

7.自由記述回答内容

育て世代が多く住み、地域の学校で育て、住み続けられるまちづくりが必要だと思います。
なお、コミュニティセンターによっては、運営委員等主要メンバーが固定化していて、新参加者は入りにくい。【60 歳代】

- 市役所は市民のために仕事をしているという意識と自覚が足りない気がする。市民に寄り添った市政運営をお願いしたい。東町のましゅまる保育園がだめになったことなど、市はもっともっと真剣に仕事をしてほしい。【70 歳代】
- 色々記入した結果がどのように反映されるのかほとんど分からない場合が多い。放置自転車対策はよくやってもらったと思う。高齢者の健康維持について体育館等なされているが一部の人に集中している様に見える。日頃、動かない人達に出て貰うような制度の施策を是非検討願う。【70 歳代】
- 市長がこれまでとは違ったスタンスでこの問題に取り組もうとされている事が分かりその点には敬意を表したい。武蔵野市は地形が縦横（東西）に長いという特徴を有しておりこのことが情報伝達されずただダラダラと行政を指図しているのではないかな。【70 歳代】
- 市報等で財政に関し、円グラフで金額明記されてるが、数値だけ一頁、二頁と書かれていると面倒になる時がある。納得できる表示にご一考をお願いいたします。【70 歳代】
- 市長はじめ市職員は市民とのつながりとしてコミセンを推進することにあると言うでしょうが、一般市民の方々がどの位利用していると思いますか・・利用者は一部の固定した人たちです。（コミセンを利用したことがあるか、アンケート調査をして下さい）。従ってこのような問題に関わらず言われるのは利用しない方が悪いというでしょう。前述しましたが市長はじめ市職員の方々が市民に向かって出歩かなければ市民にとって良い町（武蔵野市）とは言えないでしょう・・・!!一昔前に（今何処にあるかどうか）活発な組織として公民館が作られそれなりに良しとしていたが、いつの間にかなくなりましたね。コミュニティセンターも同じ運命を辿るのではないのでしょうか【70 歳代】
- 「市長への手紙」はどのような現状でしょうか。手紙に書いても、ちゃんと読んでもらっているのか？何か言ってもムダではないか？というような声もききますが。市民の願っていること、困っていることなどから、活動の方向性は、見えてくることと思いますが。【70 歳代】
- 夫が出来ていた頃は図書館などの企画運営などに公募があると参加していましたから今でもきっと気持ちのある方は参加されている事と思います。武蔵野市はそんな事のできる市なので安心しております。皆できる時は力を出し合ってするという事が大事な事です。【70 歳代】
- 市政を決定してから市民に確認するのではなく、先ず、市民から意見を聞いた上で行政を推進すべきである。物事が逆さまで上目線である。心配をしている。根本的に考え治すか人を変えるしなないと考えます。【70 歳代】
- 親が市議員又子が同じ市議員。又、いつの日か都議員になってしまう選挙の結果はともかくこのシステムは毎回選挙のたびに思う事。又市政センターは郵便局などに比べると広い、その仕事ぶりは待たされるしスローだ。郵便局はどこも狭く、でも早い。これは何とかならないものか、と思いますが一。南町病院も早く出来るといい。何年も待たされると高齢者の方も大変になるのではないかと思いますが一。大きな病院がないので1日も早くお願いします。【70 歳代】
- 1 セクションを超えた課題が増えています。是非タテ割りの弊害を是正していただきたい。【70 歳代】
- 市民参加とは何だろう。私は福祉・防災・子育て支援・いろいろと参加している。しかし、市民参加がわからなくなった。議員が政策を提案して市長が納得いくものを取り上げ、行政の方々が実行に移す。これが仕組みだと思います。市民が真ん中だと議員も一緒になって一日3時間一週間ぐらい議論し、その中から実行できるものを議員が提案し、市長に提出する。それを職員が形にしていける。それには市民も、議員も、市の職員ももっともっと勉強しなければいけないと思う。今のままでは、市民参加は形骸化してしまうと思う。この度初めて無作為抽出にあたり意見を書かせていただきありがとうございます。【80 歳代以上】
- 現在の市政に満足しています。ありがとうございます。特にディサービスにはお世話になっています。武蔵野市は世界でもされたと思う良い街です。今後もよろしくお願いします。【80 歳代以上】
- 高齢化が進み今のような支援が難しいと思います。出来ることと出来ないことを明らかにしていただきたいです。【80 歳代以上】

- 新入の職員は多くの市民と対話し、市民の奉仕者としての資質を身に付けて欲しい。総合窓口の様に専門的な仕事に入る前の市民の相談事を全て知れる様に2～3年業務にあたって欲しい。
【80 歳代以上】

【まちづくり、市内の景観、施設、設備等についてのご意見】

- 公共の施設が高齢者のたまり場になりすぎ。若者の意見が反映されたり、使える場所が少ない。高齢者がえびりすぎ。【20 歳代】
- 中道通り商店街の歩行者天国化を推進していただきたい。折角多くの人を引き付ける魅力的なエリアであるにも関わらず、常に車を気かけながら歩かなくてはならず、散策するのに心地よい場所とは言いがいたのが残念です。【30 歳代】
- 大型チェーン店ばかりが増え、昔からの個人商店が減ることが残念。吉祥寺らしさを残してほしい。子連れのカフェが意外と少ない←吉祥寺あるある（自然はだとなおよし）【30 歳代】
- 飲食店の全面禁煙をすすめてほしい。【30 歳代】
- 駅前にいる居酒屋のキャッチ（客引き）への対応について、条例を作れば良いのに作らないのはなぜでしょうか？【30 歳代】
- ボールで遊べる公園が少ないため、小中学校を解放してほしい。（予約などではなく、土日の午前中は自由に使えるなど。）公園の大きさに応じてドッグラン（小さい公園は小型犬専用など）を造ることで、子供が衛生的に公園の原っぱで遊べる用にしてほしい。【30 歳代】
- すべての飲食店（居酒屋も含めて）での禁煙の徹底をお願いします。今まで海外に住んでいて、日本は遅れていると感じます。武蔵野市は外国の観光客も沢山訪れているので早く、こうなってほしいと思っています。【40 歳代】
- 生活する上でスーパーは重要な拠点だと思う。だが三鷹駅北口に出て最も近いのは、東急ストアでも京王ストアでもなく、パチンコ屋である。日々の食材等を調達する者にとって、この不便は大きい。南口は駅直結でスーパーオオゼキがある。
武蔵野市の市政について、市民にもっと知ってもらえるような仕組みづくりが必要ではないか。市報に掲載するのでもただ何かの数字を載せるのではなく、その数字が何を意味するのかが分かるように比較対象となるようなものを合わせて提示するとか難しそうな内容はもっと図解するとか。杉並区は高円寺駅前図書サービスコーナーとして駅前ホテルメッツ 3F で予約した資料の貸出返却ができる。一方武蔵野市は芸能劇場敷地内に返却対応のポスト設置、これはただの例だが、より良いまちづくりってこういう柔軟さが必要だと思う。【40 歳代】
- コミセンの対応が良くないところがある（受付など）だれでも使えるのがコミセンなのに、子ども連れはだめとか、人数が1人でも多いと使えない（1人でも足りないと思えない）などせっかく部屋が空いているのに使えないのはおかしい【40 歳代】
- 市政センターの取扱日・時間の拡大と対象業務の増加をお願いしたいです。【40 歳代】
- 現在進められているまちづくりは土屋市政時代に計画されたもので、10 年後、20 年後の姿が見えてこない。老朽化したインフラ問題など、ほとんどの市民には課題が見えていないと思います。
【40 歳代】
- 吉祥寺に大型店やチェーン店が出店しすぎてつまらない街になりつつあります。特色のある街づくりをして下さい。（家賃設定や起業の援助等）【50 歳代】
- 風俗店、及びホテル、ネットカフェなどの規制を強化。コンパクトな武蔵野市運営を目指すそのために1、市職員を減らす2、65 歳以上の市民でも健康な方にもっと活躍してもらう3、市役所建物を小さく、空いた土地に災害時に備える施設を設ける4、市議の人数を減らし、報酬も減らす5、市議は市議以外での仕事を持ち報酬に頼らない人材を選任6、市議は2 期までとして（継続して2 期までとする）。市内の小、中学校をもっと活用し、市体育館ばかりで行っている市民のスポーツ活動を分散させて行えるようにする。保育園を増やすのは良いが、環境の良くない施設に認可を与えるのはやめてほしい。又3 才までは子供と過ごしたい母親の支援を市が行えるような制度を設けてはどうか。小中学校付近や、住宅街は夜街灯があってもうす暗く危ないのでLED 照明で明るく安全な通学路にしてほしい。市民の不要になった色々なものを市が使えるようにフリーマーケットを定期的にまた、色々な市の施設を使って行う。災害時の事を考え提携した県を

7.自由記述回答内容

もっと増やす。【50 歳代】

- 武蔵野市吉祥寺が住みたい街No.1 から下位に下がりました。理由の1つとして住む人のモラル低下があると思います。サンロードの家賃が上がり大手チェーン店の安売り店が増え、低所得の方々にも吉祥寺が身近になり豊かな層の人がそういった人を避けるようになったのも一因だと思います。ある程度高級でオリジナリティーのある店を増やす→高所得者が来る→街の雰囲気向上となると思います。良質な店のために市としてサポートが必要だと思います。新潟市の古町の例を参考にしたい。【50 歳代】
- 住みやすい町と思います。ありがとうございます。【50 歳代】
- 市が直接改善できないのかもしれませんが、武蔵境駅の階段の混雑を何とかしてほしい。人の数に対し、階段の数が少なく込み合うので危険と感じる。【50 歳代】
- 武蔵境駅の周辺整備がようやく完成したと思うが、この形が良かったと思う。駅利用者・周辺施設運営者などはどれだけいるか、事前に市民全般にどれくらい意見聴衆したのか、個人的には不十分と考えていますし、整備内容も使い勝手もあまりよくなく、また街に賑わいとしてもかなり不十分を思っています。特に北口。いまだに歩行者よりも自動車を優先した道路づくりは昭和 40 年代の高度成長期のままの発想、駅という公共交通機関を利用する人々がよく集まる駅周辺を歩行者の利便性を中途半端にし自動車のアスファルト、歩道手すりにより歩行を制限する発想が疑問です。まだ西荻の方がまちとして魅力あると思う。【50 歳代】
- よい街とは人によってそれぞれで欲求も希望も市民それぞれだと思うので難しいと思いますが、この武蔵境という街は、歩いていても緑も感じない。すわれる場所も公園もまともにない。役所もたてわり社会なのかいらないような書類を送ってきたりするが、これも税金の無駄遣いを感じる。年間に何百万もの税金を納めていて、この無駄な対応に街づくりはムダだなあといつもいつも思っている。【50 歳代】
- 地域のコミュニティー形成が必要と思っているのですが昔からの活動には外から来た人間としては入りづらいのが本音です。一緒に活動する場づくりなど行政が仕掛けるとか住民が知り合いになり交流していくきっかけづくりができないものでしょうか。大震災のニュースでは地方のコミュニティーが人命救助に役立ったとか言いますが、地方では高齢化が進み、コミュニティーが機能なくなっています。新しい形の何かが求められていると考えます。【50 歳代】
- 街を整え美しくする新しい計画も大切ですが、古くなって美観や衛生上問題のありそうな千川小学校校舎のひどい黒カビのクリーニングなども検討していただけたらと思います。子供達があの汚い壁を見ながら生活するのは心理的にも問題があるように思えます。よろしくお願い致します。【50 歳代】
- 一週間で枯れるようなパンジーを街路に植えるなど、物品、人件費のむだになるような事業は廃止すべき。住民税を下げるべき。お金があるのであれば。【50 歳代】
- 広すぎる道路が駅の近くにもないのも住みやすい街なのかな？とも思える吉祥寺。武蔵野市全体が住みやすい都市であり続けて欲しいと思います。【60 歳代】
- ・自転車対策—無灯火、逆走、傘さし、縦列、信号無視、一時停止せず、取締り指導強化・犬の糞尿取締り・猫の室内飼養義務化、野良猫対策・東急裏のムーバス通りの休日侵入車輛徹底取締り・吉祥寺駅周辺の喫煙ゾーンの見直しと厳格運営・三鷹駅への一般人の送迎車輛を優先しているのを止める・文化会館催事の市民優先の徹底、受け付け方法の抜本的見直し【60 歳代】
- 吉祥寺に住みたいと注目されているが自然が多く、町並みもきれいで自転車や歩道も整備されていてとても満足している。この良い点を維持していただきたいと思う。行政にたずさわる方々、日々ありがとうございます。【60 歳代】
- 近年吉祥寺周辺の閉店する店多く、長年住んでいる仲間内でも話題に。賃貸料が高い為か、チェーン店等の居酒屋系が増えた事もあり町としてのイメージも大衆化の傾向。近鉄、伊勢丹の撤退皮切りに、コピス、アトレもリニューアル続きの苦戦、市民と同様、事業する人達に対しても対応してほしい。※毎年、年末に飾られる JR 吉祥寺駅のクリスマスイルミネーション 1 回目〜一昨年までの苦評、ようやく昨年満足の声も聞くようになりました。市民の意見やアイデア等募集があっても良いのではないのでしょうか【60 歳代】
- 武蔵野市は住みやすくコミセンや市の施設も充実していて満足しています。でも議会や市長の本音はみえまへん。耳に心地いい言葉に終始しているからだと思います。議会だよりの編集も工夫したらいかがですか。いつも同じ校正の方が楽なのかもしれません。【60 歳代】

7.自由記述回答内容

- 文化的な活動を充実してほしい。(図書館、美術館、ホール等催しを有名な人をよんだりしてほしい) 路上等、街全体での禁煙をすすめてほしい。ムーバスを乗り換えなしでまんべんなく走らせてほしい。電線はなくしてほしい。市役所の出張所を増やしてほしい。【60 歳代】
- 住みたい街No.1 と言われますが、私は遊びに来るには良いでしょうが激しい街だと思っています。中央区から引っ越して 30 年以上ですが、町会もなく他から来た人は個々に近隣とのコミュニケーションがなく、買い物ひとつにしても大型化し、自転車の置き場も少なく、古くからの住民優先でよそ者は入りづらい街です。何か災害が起きた時はどうなるのか、孤立化が心配です。【60 歳代】
- 快適で安全な住環境に向けての取り組み。受動喫煙の防止ときれいな空気の確保。歩行喫煙、自転車走行時の喫煙の禁止。駅のデッキ、コンビニ店の店頭からの灰皿の撤去。歩行者最優先の徹底と自転車ルールの厳格化。歩道及び歩行者通行帯の自転車走行の禁止。車道における自動車と自転車の共存の推進。【60 歳代】
- 武蔵野に 50 年、だんだん吉祥寺の良さがなくなり寂しいです。サンロードは薬屋さんとチェーンストアが並び地元のお店がなくなっていました。住みたい街No.1 からは陥落、先が見えてきました。財政も不安です。【60 歳代】
- 便利にするのも大事な事だとは思いますが、緑が多いのが武蔵野市の良いところなので自然は守ってほしい。【60 歳代】
- 吉祥寺が折角住みたい街1 位となっているのに、駅南口側の整備の遅れはどうなっているのか！もっと広々とした南口出口広場にして欲しい！なぜか？新しくなれば、駅近なので、ホール等で皆が集まりやすいと思う。電車で来る人も増えると思う。【70 歳代】
- 病気の為、手足が痛く、ひここもりがちで、運動もできなく困っております。より良い町づくりを考えなければと思いますが、吉祥寺駅周辺は大変込み合っており、住みづらいと思います。近所は年寄りばかりになってしまい、夢も希望もありません。【70 歳代】
- 吉祥寺駅周辺の電線の地中化を進めて欲しいと思います。大正通りは生活通りとして、とても人通りが多く、またムーバス、自転車、一般車もよく通ります。ガードレールで歩行者は守られていますが、そのほぼ真ん中に電柱が多数あり、とても歩きづらく感じています。是非、電柱の地中化の検討をお願いします。街の景観を改良するのに最適な事項を考えています。違法駐輪は改善され、とても感謝しています！【70 歳代】
- 市の行政、特に「町づくり」「環境整備」の分野では地域差があると思われる。その地域出身の市議の力量の問題なのか？地域の市民の努力不足か？しかし、武蔵野市の場合は「街づくり」への努力は全体としては立派であると感じます。【70 歳代】
- 南東地域に市の施設が少ない。現在の公会堂を速やかに設備して欲しい。市への参加をしたくとも、西側ばかりにかたより過ぎている。【70 歳代】
- 私たちの町、街が自分の故郷（ふるさと）だと思える環境整備が大切。若者のあこがれの街、しかし現実には住みにくい街、定着しない街、老人の街、暗い街、空き家の多い街になっている。【70 歳代】
- 武蔵野市の総合評価は東京都内でも「住みよい街」No.1, 2 と自他ともに認めています。今後もそれにおごらず、住みよいまちづくりに共に邁進しましょう。【80 歳代以上】
- 武蔵野市は吉祥寺があつてこそその街だと思いますので今後も吉祥寺を含めた地域の街づくりを積極的に行ってもらいたいです。【80 歳代以上】
- 私は JR 三鷹駅の支所をよく利用していますが支所の職員の方の対応が非常にいい。支所に置いてある市報、パンフレット等が多くよく見えています。非常に便利で活用しています。良い武蔵野市にする為いろいろ協力していくつもりです。【80 歳代以上】
- 武蔵野市に在住して以来、地域社会を形成している多くの方々が、市の行政の進展に感謝しつつ日常生活を進めている事を身近に認識してきました。知的かつ常識的徳心に満ちた方々の多い方々が現在の市政の進め方に賛意を表されることと思います。これからも人々の心の豊かさと武蔵野市の自然の美しさが維持されますよう願っております。【80 歳代以上】
- コミセン、ジャンボリー、盆踊り等、地域が主体となっている各行事の熟成、市が他の市と「ここは違って武蔵野市の売りだ」というものをたくさん創り上げてほしい。将来のために、公教育の充実を図ってほしい。学区の見直し、小中の連携など、他の地区の後追いではなく、この市独自のものをゆっくと確実に練り上げてほしい。【80 歳代以上】

- 緑豊かな、美しい街並み。更に一つ付け加えるとすれば、東西を結ぶ幹線道路（五日市街道と井の頭通り）に自転車専用レーンを設置すること。もう一つ、電柱の地中化。近い将来予測される首都圏直下型地震に備え、防災対策の推進。特に木造住宅密集地域への防災対策。地域自主防災組織の一層の推進。なすべきことは一つではない。一步一步、着実に推進していきましょう。【80歳代以上】

【住居、ごみ等の生活環境、コミュニティについてのご意見】

- ゴミ袋を無料かもう少し安くしてほしいです。駅前でティッシュや広告を配布するのをやめてほしい。【20歳代】
- とても住みやすくいいまちです。家賃（土地）等が安くなると住みやすくなると思います。住み続けたいけれど家を買えません。色々な意見があると思うので、まずは行動する（してみる）ことだと思います。【20歳代】
- 小さな時から暮らす町で、緑、畑、農地が多くある所が1番の魅力と思う。町としてそれを守り、共存できる仕組みをもっとつくるべきと思う。またそれができるのが武蔵野市と思う。【30歳代】
- 歩きタバコやスピードを出し過ぎの自転車をもっと厳しく取りしましてほしいです。自転車の路上駐車もすぐに撤去して頂きたいです。車いすの方などが、もっと安心して住める素晴らしい街になって欲しい。子育てもしやすい街になってほしい。よろしくお願いします。【30歳代】
- 景観の良いまち、環境にやさしいまち、子どもたちに残せるまちを！ゴミの分別など、もっといいアイデアで節税できると思う。分別したり、店頭に運んだりが得するような。コンビニなど子どもが出入りするところに青少年向けの雑誌を堂々とおいてほしくない交通量の多い通りは歩道、自転車、車道をしっかり整備してほしい、危ない。すすく泉など一時預かりの枠をふやしてほしい【30歳代】
- 武蔵野市は良い町だなと思います。道も整備されているし、公共施設（特に図書館が好き）も充実しています。市民の方たちもそう思っている方が多いと感じています。これからは、もっとコミュニケーションができる公共の場があるといいなと思います。【30歳代】
- 最近、企業の跡地など広大な土地のマンション建設がいくつか進められていますが、広い土地こそ市で運用を検討し、有意義に活用すべきです。小中一貫に向けて土地買収やその近くに保育園、老人ホームを建設するなど、マンションよりも有意義な活用手段があるはずだと思っています。人口流入により学校、保育園、老人ホーム等の施設はより必要になります。先を見通し、より住みやすい地域にする為にも土地の活用については市、行政、市民が一体となり、計画すべきです。【30歳代】
- 禁煙場所の禁煙徹底（子どもが多いのに歩きタバコ危ないです）公園にすいがらが落ちてしていると誤飲する子もいると思います。【30歳代】
- 武蔵野市に住むことができてよかったと思っています。このように市民の声を聞き、運営に反映させようとしていることが知れて感心しています。大した意見が書けず申し訳ございません。私自身が市民でありながら分からないことだらけなのでもっと積極的に知ることから始めたいと思いました。緑が豊かな所が素敵だと思っています。駅の周辺などもどんどん新しいビルが建ち変わっていくのかなと思っていますが子供が出来てもずっと住み続けられる町でありますように。【30歳代】
- とても住みやすい市で日頃ありがたく思っております。自然が多く、商業スペースと住居スペースもうまく共存できているのが好きです。自転車利用の方が多く、歩道がスーパーなどで買った荷物を持っているとすれちがう際に危なかったりするので、車道を走っていただけたらとお子さんやお年よりも安全かと思います。長くこの市に住みたいと思っているので、保育所の整備を強く希望します。子どもにとっても住みやすい市だと思っています。よろしくお願いします。【30歳代】
- 他の町に比べると、商店街がきれいに保たれていて感心します。（サンロードは毎朝清掃されているし、ゴミも散らかっていない。）井の頭通り沿いの歩道など、狭い場所がある。もう少し歩道を広くできないか。税金がどのように使われているか知りたい。内訳など、ホームページで確認できるのか？東町の方までムーバスが来て欲しい。武蔵野市民割引みたいのがあるとうれし

い。【30 歳代】

- 路上喫煙の禁止を徹底すべきだと思います。駅のそばに住んでいますが、禁煙の張り紙があるのに堂々と喫煙している人が（特に夜）多く、非常に不愉快です。小さな事かもしれませんが、条例を守ることを徹底するような対策を考えるべきだと思います。【40 歳代】
- 隣のマンション屋上のハト小屋被害について度々相談しているが、何も対応してもらっていない。【40 歳代】
- 吉祥寺の街の地盤沈下、魅力の低下に懸念を持っています。選択と集中を一層計って、にぎわいと活気のある街であり続けるよう計画的な都市計画を望みます。市民の声を聞くことは大事であることは、あたりまえですが、時には市民のために突き進む決断も必要を考えます。【40 歳代】
- 転勤に伴い色々な場所に住みましたが、武蔵野市は街がきれいで施設も充実していて住みやすく感じています。このことは家族全員で意見が一致しています。ただ、小学校のセキュリティの甘さは今までで一番（警備員がいたり、電子ロックのある学校に通っていたので）なので、最初はびっくりしましたが、構造上仕方がないのかなとも思います。警察や市のパトロールの方々もよく学校でお見かけしますので、連携ができていれば問題はないのかもしれませんが。行政サービスはとても良いと思います。【40 歳代】
- 武蔵境駅前の開発に関してうわさの東京マガジンを TV で見て、残念に思えます。もう少しやり方があったはずです。吉祥寺やミタカなどとまた違った駅前の雰囲気がとてもいい感じでよかったのですが、イメージダウンになる様な開発は住民として残念です。これからの対応を注視したいと思います。【40 歳代】
- 武蔵野警察にしっかり仕事をしてほしい。住みたい街 1 位から落ちた「吉祥寺」。今では恰好からも、「夜の吉祥寺」は「夜の渋谷」より危ないです。お子さんを 1 人で歩かせないでください、と言われていたり、殺人事件等もおき、私がこの市に来たころ（10 年前）より、治安は確実に悪化しています。まずは安心して暮らせる街にしてほしい。10 年前に比べ、武蔵野警察は何にもしていないと思う。パトロール等きちんとするべき。【40 歳代】
- 青少協に参加していますが、PTA から青少協という流れでよく解らないまま参加し、何年も断るに断れず、仕事も返上して活動をせざるを得ない状況で、それを知っている方達は嫌がって、参加する方がどんどん少なくなっているのが現状です。市の方ではあまりそういった状況を把握していないように思います。どの地域も（一部、張り切っている方々がいる地域もありますが）、困っていると思うので、市の方でもう少しまとめる仕組みを作っていただきたいです。防災会や福祉の会なども同じように思います。小さい子供がいると自分の子供を置いて参加しなければいけない事も多く皆さん困っています。【40 歳代】
- 武蔵野市吉祥寺というところで東京都でどこに住もうかと悩んでいる時、関西のように気軽に声をかけしてくださりここに住もう！！と思いました。他にもそんなことを聞いています。大家さんにもよくして頂き住んでおります。が、しかしながら駅のホームでわざと足を出され倒される始末。東京は優しくない（その後処理）と実感しております。せっかくの印象もこんな行為で言葉失っております。当たり前ですができない・・・ことにも驚きです。1 人 1 人が優しく思いやりを持たなければいけませんし、対効率化ばかりを表に出し過ぎる風潮の中、街の市政も声かけコミュニケーション。子ども、老人に優しい街にしていきたいです。【50 歳代】
- 良い町にするにはゆずり合いや助け合い。自分に責任をもつ生活。街にごみを捨てたり、落としたりしないように気を付ける事だと思います。私はこの町が大好きです。吉祥寺は住みたい町ナンバー 1 だそうです。【50 歳代】
- 罰金制度を導入してほしい。ゴミのポイ捨て・・・マナー違反が多すぎる・分煙違反・市内全域禁煙にしてほしい※通報しやすいしくみを作って、通報者に何か還元されると美化、分煙が改善されると思う。ポイント制とか、通報者が罰金の使い方を選択できるとか【50 歳代】
- 3 年半前からカメムシの被害を受けており、個人としての対応に限界を感じたので環境政策課に相談したところ、「専門知識がないから」といって実態調査もせず「パンフレット配布」だけで済まされた。50 年以上住んでいるがカメムシを見たのは初めてで、このまま放置すれば被害が拡大する可能性があるのに、これで任務を果たしていると言えるのだろうか。納税しているのに行政サービスを受けているという実感が無い。他市へのふるさと納税を継続する。【50 歳代】
- ・現在の自然環境の維持（ヒグラシ、ウグイスの声が聞こえる街）・災害の可能性として予測できる具体的な例についての情報・文化レベルの維持（市民が文化活動に参加しやすい環境作り）

【60 歳代】

- 清掃がよくされていると思うのですが、犬のふんなどをそのままにする人が多いのでより一層の清掃がされると良いと思います。(家のまわりの公園や遊歩道のこと) 【60 歳代】
- 武蔵野市に住んで 10 年以上になります。とても住みやすく大変満足しております。今後、子供達がすくすく成長できるように、今まで以上に邑上市長に頑張っていただきたいです。「お住まいはどちら?」「武蔵野市です!」私は、こう返答できる時、とてもうれしく思います。【60 歳代】
- 高齢化が急速に進んでいます。武蔵野市内の人口が増えているので、助け合い支え合うための近所のコミュニティ作りが急がれる。高齢の老人のみの集まりだけでなく、中年、40 代 50 代 60 代の人たちのコミュニティ作りサポートをお願いしたい。【60 歳代】
- 武蔵野市内に次々と大型マンションができています。50 年後 100 年後を考えるとその建物が一度に劣化が考えられます。又、住民も(年令等)片寄りが出ると考えます。将来どのような市にしていきたいのかを考えた街作りを考えて欲しいと思います。緑や広々とした空間が少なくなり、武蔵野市の良さがなくなっています。住民同士の交流も少なく、個の社会、地域が気になります。

【70 歳代】

- 震災等の自己防衛等呼びかけられていますがここ吉祥寺に住みます者は、隣近所の方々との深いつきあいは有りません。勿論、充分孤独死なども考えられ個人情報に近い人の情報はまったくありません。手助けする方法など皆無と思います。【70 歳代】
- 地域の特徴・格差・地域別動向の違い等、武蔵野市の中の地域の意識差を明確にすることによって、自地域の特徴が特長に変わる。自己意識、町意識の形成によりコミュニティの原点が育成され、自分自身のマチとして愛着がもてるようになる。【80 歳代以上】

【教育、福祉、子育て等の行政サービス、支援についてのご意見】

- 武蔵野市はお年寄りだけでなく、若い人々にも住みやすい町にしてほしいと願っています。市民体育館などは土日は若い人たちであふれているのに、平日はお年寄りが利用されています。平日に若い人たちが来るのは夜くらいなものです。お年寄りは土日も利用するため若者にとって利用する土日がとても混雑する事となります。平日お仕事をしていない引退した方には、なるべく平日利用してもらえ工夫をしてほしいです。また、住民税が少し高すぎます。固定資産税も高いのに。【20 歳代】
- 高齢者に対する福祉に対し、子どもに対する取組が手薄のように感じます。選挙権が 18 才以上なこと、高齢化社会が進んでいること、労働世代より時間に余裕がある事等で、高齢者の市政への要望の声の方が大きいのかも知れませんが、このままだと若者世代が流出してしまうと思います。ぜひ、忙しい若者世代、子育て世代の声もしっかり反映した市政を運営して下さいようお願いいたします。【30 歳代】
- 待機児童問題、介護士不足が顕在化し、今後 50 年にわたり深刻化するの火を見るより明らかであるのに、地方創生が叫ばれる今日にあって、地方行政、保護者である市が主体的に都、国に意見、行政のリードをしないのは怠慢と断ぜざるを得ない。先にあげた国家課題を解決する先駆者であることを希望する。そのために必要なのは市民との密な連携である。【30 歳代】
- 子育て支援、教育に力をいれてほしい。【30 歳代】
- 保育園の問題。若い世代ファミリー向けのサービス向上。【30 歳代】
- とにかくにも・・早急に保育所を何とかしてほしい! 保育所に入所できないので一時保育を利用するにも、すぐに予約でいっぱいと言われ、全く預け先がない! 仕事もできず、通院もできず、本当に困っています!! 以前、横浜市に住んでいたが、もっと乳幼児に対するサポートは手厚かった。【30 歳代】
- ひとり親のための支援をお願いしたい。特に住居支援、ひとり親が生活出来る住居を市内に増やしてほしい。境南地区はない。武蔵野市は賃貸も高い、補助があっても厳しい制限があり、受給できない人も多い。公団住宅の増加を望む。【30 歳代】
- 子供なし、高齢者でもない世代に対してスポットをあてたサービス等も検討してもらいたい。市政の恩恵を受ける機会が少ないと感じる。せめて働きに行く際に利用する自転車駐輪場を優先的に利用できるなど検討してもらいたい 【30 歳代】
- 障がいのある人もない人も一緒に生活することができることを意識することがより良いまちに

7.自由記述回答内容

することにつながると思います。特に、就学についての受け入れ体制、療育の充実など、弱い立場（少数派）の意見をないがしろにしないルールづくりが必要だと思います。【30 歳代】

- 武蔵野市が昨年、保育園を作ることを断念したことはとても残念であった。他の市に先駆けて保育園を整備し、働くママのいる世帯を増やせば、税収も増え、市に人口が増え定着してくれれば少子化をゆるやかに、健全な市政につながる。全国に先駆けて今、頑張ればとても目立ち、より成果がある。桜野小の隣の敷地に老人ホームと保育園＋病児保育など大規模に計画してはどうか？コミュニティバスを導入したときは、ニュースになったし、実際に便利である。全国に先駆けてできたと他市に自慢していた。さすが武蔵野。武蔵野は住みよいとさらになるように上記の整備をお願いします。【30 歳代】
- 教育にかける人件費を惜しまないでいただけるといいなと感じます。子どもたちの未来の街をつくっていく存在なので！結果がすぐに出るわけではないですが、大切に育ててあげたいです。現場が苦しくならないよう、人をたくさん配置していただけると豊かな子育てができると思います。保育園、学校、学童にたくさん支えられて何とか子育てできています。ありがとうございます。【30 歳代】
- 最近、吉祥寺が住みたい街ランキングの上位に入るなどして、武蔵野市の人口が増えたりマンションが建つことが増えています。公園も多いことから、子どもを育てるには良い環境です。マンションも値段は高いですが、共働きの若い夫婦であれば、決して手の出ない値段ではなく、これから子どもを作る家庭も増えてくるのは目に見えています。そんな中、認可保育園が非常に足りないと感じています。私達夫婦も結果的には認可保育園の内定をもらえましたが、3月までとても苦労しました。ましゅまる保育園も結局開園できませんでしたね。お年寄りを大切にするのも良いですが、子どもももっと大事にするべきではないですか？共働きをする夫婦にとって武蔵野市は最悪です。【30 歳代】
- 三鷹市より引っこしてきて、もうすぐ1年になりますが武蔵野の方が住みやすい、子育てしやすいと実感しています。まだ子供が小さいので、子供向けのイベント等を増やしていただけるとうれしいです。【30 歳代】
- 現在妊娠中で、出産後は保育園を利用したいと考えています。市報にて発表される保育園見学会やプレママの会の日程発表をあと1ヶ月は早くしてほしいと思っています。（常勤で働いているので、平日の休みを申請するには早めでないと難しいです）情報を得るのに、もう少しホームページが見やすいとスムーズです。【30 歳代】
- 待機児童問題への更なる取り組みを希望します。フルタイム・共働きでなくても必要のある家庭の子供をあずけられる環境にならないと、復職が難しいフリーランスやパートタイマーも多いと思うので、目標は共働き家庭のみでなく、現在入所を希望したくても申込自体を諦めている人まで含めて考えてほしいです。【30 歳代】
- 吉祥寺駅周辺でのベビーカー貸出しは大変ありがたく利用させて頂いております。これから子育てを長く続けていくうえでの「子ども」・「母親」・「家庭」への支援や取り組みがより活発になって頂けることを願います。【30 歳代】
- 先日、小中一貫制についての説明会に託児を利用して参加しました。完全に結論ありきで話されているような印象を受け、あまりいい後味ではありませんでした。意見を聞いて方向性を修正できる段階で意見を聞いてほしいです。そうではないと意味がない。学童の運営方法が変更になることについても学童の父母からの意見聴取はなく進められたという印象です。「自治」を大切に、とするならば、意見を聞いてほしい。特に、学童の件のように試験運用で懸念される点が出た場合（指導員が子どもと過ごす時間が減る）にこそ、メリット・デメリットを並べて実際に通わせている親から意見を聞いてほしかった（決定する前に）。【30 歳代】
- 保育園施策のポイント制度について意見があります。現在平成 27、28、29 年度と 3 年連続で認可保育園に落ち、原則 2 歳クラスまでの認証保育園に通っています。来年度は希望があれば 3 歳でも預かってくれる園ですが、そのことにより、2 歳までしか契約できない園との間にポイント上 3～10 ポイントの差がつくため、来年度以降も認可保育園に入れる見込みは非常に厳しいです。このような差別がなされるポイント制度の見直しと、根本的な待機児童問題解決のための認可保育園増設を強く求めています。どうぞよろしく願いいたします。【30 歳代】
- 子供を産みやすい社会にしてほしいです。【30 歳代】
- 難病にかかっている人の支援が「これだけ？」と思う事があるので根本的な所から見直してほし

7.自由記述回答内容

い【40 歳代】

- 武蔵野市がお年寄りの町のイメージがさらに強くなったと感じられる。【40 歳代】
- 高齢化社会の中にあって、高齢者と将来高齢者になるであろう現役世代とのネットワークをもう少し作る必要がある。市民後見人などをより多く生み出すくらいしないと、住みよいまちづくりをしたことにならないと思う。【40 歳代】
- 例えばましゅまる保育園の建設予定など、中止になるまで知らなかった。都内でもトップの方で足りない地域なのに、積極的に取り組まないのはなぜか。議員、市役所職員の所得を減らして保育士に回してはどうか。空き地の所在を教えて欲しいと言ってくるなど、職員は自発的に動いていると到底思えない。税金ドロボーといいたくなります。空き地はたくさんあるので自分で探してください!!保育所増やしてください!! 【40 歳代】
- 息子は発達障害があります。就学相談時に公立校でのフォローの仕方を伺ったところ通級のみで個別にみてもらいたければ知的障害学級へと言われました。他市、他区では情緒学級の固定級があり、見学したところプログラムもしっかりしておりました。また後日フォローのご連絡も下さり、発達障害児への取組みの手厚さの違いを感じております。武蔵野市は発達障害への意識をもっと向けていただきたいです。よろしく願いいたします。【40 歳代】
- 吉祥寺に住んで、20 年近くなりました。毎日わくわくする場所でいつも電車から降りて帰宅する道のりに沢山のにぎやかなお店をのぞき転々としながら帰宅するのが大好きです。商業が盛んな吉祥寺、武蔵野市。老若男女がバランスよく生活出来る街であって欲しいと思います。保育園と老人ホームが一体となった空間。他にはない斬新なアイデアでより良くなってほしいと思います。武蔵野市は国際都市としてももっと活躍できると思います。多困難な人々、老若男女があふれている活気ある未来志向の街づくりを求めます。【40 歳代】
- 学校の PTA 活動が実は市と関係のあるものが多いと知りました。働く女性が増えている中、市の PTA フェスティバル等は行政主導で中止してほしいです。PTA のスリム化を行政主導で行ってほしいです【40 歳代】
- 待機児童対策をお願いします。【40 歳代】
- 保育園を増やしてほしい。子供の運動面での教育に一層の力を注いでほしい。高齢者・障害者福祉の情報をより正確かつ多く伝えてほしい。住環境を高めるための施作を実施してほしい。【40 歳代】
- 成蹊学園と武蔵野市が協働して勤めていた保育所設置が中止になったのは残念です。予算も組まれていたのに、中止した理由もまったく不可解です。ぜひ、保育所設置を実現してください。【50 歳代】
- コミュニティ・スクールの推進が重要であると思います。【60 歳代】
- 高齢化が進むので、防災対策に力を入れ、避難訓練などをやってほしい。集合住宅に住んでいるので地域とのつながりが希薄に感じられるから集合住宅住民の事も配慮して、様々な対策をたててほしい【60 歳代】
- 高齢化になりもっと福祉に力を入れてほしい【60 歳代】
- 保育園不足は武蔵野市でも解決していないようですね。若い世代の人口増が大切だと思います。それには子育てしやすい町作りが大切だと思います。それは私達高齢者にも住みやすい町となることにつながっていると思います。【60 歳代】
- リタイアした人たちを活用すると良いと思います。予算的に難しいと思いますが、ボランティアで良いと思います。本当に困っている人に行政の目を向けさせてやりたいです。【60 歳代】
- 一部の人の意見が市政に反映されるのではなく、多くの意見（反対意見も含めて）の中から全体をみてほしい。高齢者対策、乳幼児対応、それぞれに充分満足のいくことはむずかしいが、例えば今、問題になっている保育園にしても、表面の解決ではなく、働く親が働きやすいように、兄弟でも一人だけ入園できたり、別々の保育園に通うことのないようにするなど、実質的な対策をとってほしい。【60 歳代】
- 武蔵野市も高齢化が進んでいる。是非若い世代にとっても住みやすい町へと是非子育て支援に取り組んで欲しい。保育園の設置は必要で、市民の反対等々は話し合いによって乗り越えて欲しい。行政がやる気を見せて下さい。【60 歳代】
- 高齢者福祉サービスの充実強化を期待しています。【70 歳代】
- ・この様なアンケートを取るのであれば言葉をもっと役所言葉ではなく普通の言葉で書いてほし

7.自由記述回答内容

い。・保育園に入れる子供たち老人たちが特養に100%希望する人たちが入れる施設を早急に作ってほしい。【70 歳代】

- 高齢者の健康推進事業は積極的にやっていただき感謝していますが、高齢者の数が増えており、さらに充実させていただけたらありがたいと思います。【70 歳代】
- 住民同士が触れ合える機会を出来るだけ作っていただき、暖かい市、優しい市というイメージをもっと具体化してほしい【70 歳代】
- 今後ますます高齢者が増加していく時、最も大事なことは市民の健康だと考えます。現在、医師、柔道整復師に掛る時には健康保険が利用できますが、鍼きゅう師では利用できず自費です。腰の痛み、関節の痛みのため運動不足となり、筋力の低下を招き結果として介護が必要になるケースが増えている、と先日新聞で報道されました。治療の方法もいろいろあるのですが、はり、きゅうで良くなった、楽になり続けている、という話しも良く耳にします。はり、きゅうが保険で掛れないなら、市で治療費の助成はできないものでしょうか。西東京市や練馬区、大田区では、はり、きゅう治療助成券なるものが発行されていると聞きます。福祉が充実している、と言われる武蔵野市でもこの制度を市民のために考えてみる価値があるのではないのでしょうか。制度が立ち上ったら私もためしてみたいと思います。腰痛持ちです。【70 歳代】
- 幼児から生徒までが生活しやすく、女性が安心して生活できるまちづくり【70 歳代】
- 現在高齢者に対する医療、福祉はどんどん縮小されております。年寄りの人達がかわいそうです【80 歳代以上】
- この度知的障害者の入所施設をつくる事を決めて頂き、親として、大変喜んでいます。どのように重い障害者でも生まれ育ったこの町で、幸せに暮らす事を本人も親も望んでいます。市民の方々の一層のご協力を市から働きかけて頂くようお願い致します。他の市にくらべて障害者（知的）が多いこの市で今後も本人たちが幸せに暮らせるよう願ってやみません。ただ、これ一つでは到底たりません。この施設を拠点にしてどんどん発展して、本人たちの生活を（特に老後）きちんと守って行って頂きたいのです。【80 歳代以上】

【交通・インフラについてのご意見】

- 三鷹駅中央通り駐輪場を閉鎖しておきながら、代替駐輪場を新設しないのは理解できない。4月以降、駐輪に困る通勤・通学者が激増することは当然予想される。【年齢無記入】
- 駐輪場の拡充（吉祥寺駅前）駐車場の拡充、ホームセンターや大型スーパーの誘致【30 歳代】
- ムーバスの（境→市役所直通）【30 歳代】
- 吉祥寺の街は人が多く活気があって良い。しかし、例えば週末の大正通りではバス、自転車、通行人があふれ、動きにくい。いつ事故が起きてもおかしくないの、対策が必要だと思う。【30 歳代】
- 武蔵野市はとても住みやすく安全できれいで良い街です。中町1丁目の道路をすごくきれいにしておいて下さってありがとうございます。三鷹駅前のロータリーの（ドトールやノアールの前）横断歩道が危ないです。信号をつけてほしいです。吉祥寺が住みたい街1位に返り咲くといいですね。頑張ってください。【30 歳代】
- プレイス南側の信号がない横断歩道で一時停止しない車がほとんどで危ない。小田急バスやムーバスもすごいスピードでとまらずにいくので市の方からも一時停止を徹底してほしい。事故がおこってからではおそい。【30 歳代】
- 市民の利用する施設をさらに充実してほしいです。（スポーツセンター、図書館、自転車置き場など）【40 歳代】
- ムーバスの運行経路外に住む人は民間バス会社を利用しており、運賃の差が大きいと感じます。ムーバス運賃の値上げを検討すべきだと思います。【50 歳代】
- 駐輪場の登録に市民が、あとまわしになるのはどうかと思う。優先してほしい。高齢者施設の建設は良いが、今後、高齢者が減少した時の有効活用をどう考えているのか。武蔵境駅のののわ口を、時間なく解放してほしい。駅が使いやすくなり、とてもうれしく思っています。【50 歳代】
- ムーバスを桜堤3丁目も走らせてほしい。【50 歳代】
- 歩行者優先の町づくり（駅前駐輪禁止等）を継続して下さい。【50 歳代】
- 市民文化会館から三鷹駅に向かう道路の、朝の自転車のマナーが悪すぎる。急に飛び出したり、

右側を走ったり。警官が見ていないときは、毎朝ひどいにつきます。【50 歳代】

- ・道路整備において計画ありきでなく今後本当に必要なかを良く検討し、無駄な予算を使わずにしてほしい。(新しい道路作成時)・最近自転車を車道左側に作られているがあの幅で完全に走行できるか、市の方々は実際に走ったことがあるか疑われる。型だけ作れば良いとの考えで行っているとされる。【60 歳代】
- 駐輪場が不足しているのに、何の改善もされていない住みやすい町作りに尽力していただきたい！【60 歳代】
- 歩道、駅前広場を通る自転車への交通ルールを教育する(幼、小、中、一般人)機会を多くセットして交通安全の意識を自転車対策に広めていただきたい。(歩道を歩く特に年寄りには後ろに目と耳を持たない。先日は歩道をこぐ小学生がぶつかり、小学生は転倒の例があった)駐輪場の整備、意識は進んできた成果が出てと思う【70 歳代】
- 自転車について駐輪場は最近とても整備されとても使いやすく利用させていただいています。ただ、自転車の事故が多いと言われる昨今、もっと自転車のための通路を考えていただきたいと思います。車道を通るのが原則といわれても怖いので歩道を通る、そのために事故が起きやすいと悪循環ではないでしょうか？【70 歳代】
- 自転車の走行の徹底(歩道で走行は禁止)歩きながらの喫煙【80 歳代以上】
- 最近吉祥寺は人が多いので危ない。先日も、自転車に乗った主婦が突進してきました。歩道での自転車歩行はやめてほしい。老人が多くなる一方なので施設を増やしてたくさんの老人が入居できるようにしてほしい。安心して住める吉祥寺にしてほしいものです。【80 歳代以上】
- 我が物顔で走るママチャリ、携帯電話をかけながら自転車で走る、歩行者は歩道を遠慮しながら歩く どうしたことか？自転車に乗る人もマナーを守ってもらいたい。境駅から市役所に行くムーバスがほしい 体の不自由な人には境南～三鷹駅まで行くバスで市役所に行く 本当に不便である 境駅付近も三鷹、吉祥寺駅に負けない努力がほしい【80 歳代以上】

【情報の公開、発信についてのご意見】

- 若い世代の人にも伝わるよう、分かりやすく身近に情報を公開することで関心を増やすこと。【20 歳代】
- 市政が具体的に考えている事や方針などをもっと目につく形で発信してくれると、関心を持つきっかけが増えて良いと思います。市のホームページのトップページに議案や計画などを常にのせるなど【30 歳代】
- 市が市民に対してどのような事を行っているのかわかりやすく発信してほしい。そうすれば、もっと市政等にも興味を持つことが出来るのではないかと思います。(学生にもわかるような図や説明内容にするなど。)【30 歳代】
- 選挙時以外にも市民の前へ顔を見せる、定期的に数人ずつでも、公会堂等での活動報告会の実施 ※井の頭公園に「はな子」の代わりを。子供達の為にも。【30 歳代】
- 情報をもう少し興味をもてるような公開・提供の仕方があればいいと思います。市報や市議会委員の方のチラシなど文字が多くて、もっとパッとみて言いたいことが分かれば、その後読み進めることができます。【30 歳代】
- とりあえず、防災警報きこえないので境南町3丁目にスピーカーつけて下さい。武蔵野プレイスの近くです。武蔵野プレイスの学習室は監視員をいれたほうが良いです。家族のカードかりて、1人で3席くらい確保して広々スペースの人が多いです。【30 歳代】
- 武蔵野市に住んでいる働き盛りの方々は、武蔵野市の市政活動の特色や、他市町村と比べ素晴らしい点などについて殆ど知る時間がありません。市の事に興味があっても、日々の仕事と子育てに奔走しており、恥ずかしながら問13のような市長と職員の役割の問題点についてなど考えた事ありません。上記のアンケートの回答から「市民は市政に無関心で住民の意識がまだそこまで達していない」というような判断をされるかと思うと不安です。関心があっても、情報を取得したり自由に話せる機会や時間が少ない人たちを、市政に無関心と捉えないでいただきたいと思っています。私自身ももっと努力する必要がありますが、企業がユーザーを増やそうと努力するように、武蔵野市が武蔵野市を見てもらう人が増えるような機会を増やして頂ければ願っています。【30 歳代】

7.自由記述回答内容

- 他の区に住む者としては、武蔵野市に対するイメージは良好。他の区のモデルとなれるように、また武蔵野市で成功している活動等を国や東京都にどんどん発信して欲しい。【30 歳代】
- 市役所内でも情報の共有ができていなかったりするので、まずは規則などの運用に関して情報共有し、市民に対する対応を統一してほしい。【30 歳代】
- 個人的には住みやすく自然も多く、好きなまちですが、通勤時間などを鑑みて、都心への住み替えを検討しています。行政と市民に距離があるように感じられるので、SNS などを活用して情報発信してみてもいいでしょうか？【30 歳代】
- 投書箱やちょっとした事を気軽に質問したり、要望したり出来る体制を、もう少し、市民にわかりやすく提供してほしい。潜在的に要望したい事柄を市民は抱いていると思うので。【40 歳代】
- 全然市政とは関係ないかもしれませんが、私は武蔵野市と杉並区の境あたりに住んでいますが、いつも災害アナウンス（？）がはつきり聞こえません。そういったものはつきりきこえるかどうか、他地でも確認されたら良いのではないのでしょうか。【40 歳代】
- 普通の人？（日中働いている労働者）は、議会とか市役所とかには興味関心が向きません。それ以外のこと、自分の仕事、家族、仲間、趣味のことで、関心がいっぱいだと思います。ただ、「労働力」を市政に提供するのは限られています。が、「お金」はもしかするともう少し提供できるかもしれません。例えば子どもために、もっと公共の力が必要とされるならば、直接労働力は提供できないけれど、税を通じてお金は提供できるかもしれません。増税もきちんと正面きって話し合ってもよいのではないのでしょうか。【40 歳代】
- 行政的観点からは良い政策でも、その意義が市民にきちんと理解されなければ本当に良い政策とは言えないと思います。そもそも行政的観点が市民の視点よりも優先されるべきなのも含め、行政の意思決定過程の透明化と、より多くの市民の納得を得るための努力をしていただきたいと思います。【50 歳代】
- 10 年以上、20 年以上、30 年以上、放置されている課題の市報への掲載と、そのための課題（実現できない理由）と今後の課題の見通しを市報で定期的に報告すること。（市長並びに市議会議員及び市役所職員の自己満足を排除するため。【70 歳代】
- 武蔵野市の関する情報を（住民の年代の割合、市側からみた市政の問題的など）知らせて欲しい【70 歳代】
- 月に 2 度の市報はいつも楽しみにしています。市報を一度も読んだことのない方もいらっしゃるようですが、私は「人口と世帯」というところでも興味深く見ています。市報を読んでいるだけでは武蔵野市の事を知り得たとは言えないのでしょうか？市議会だよりは今ひとつ興味がわきません。【70 歳代】
- ・市議会誌が送られてくるが情報量が多すぎる。ダイジェストみたいなものがあるとありがたい。・役所のホームページはどこもそうだがわかりにくい。アウトソーシングして世の中の流れに合わせてほしい。【70 歳代】
- 市報の編集をもっと解りやすくするようお願い致します【80 歳代以上】

【アンケートそのものについてのご意見】

- 質問事項が多くて答える気が少し失せました。とはいってもこのアンケートの設問を通して知らないことを知れたので、よかったです。【20 歳代】
- この様なアンケートは無意味。金のムダ。市役所昨日行ったが「ごもっともです。申し訳ありません」としか言わない。くずだ【50 歳代】
- コミセン窓口でこのアンケート用紙を入手して記入しました。このような方式だと一人で何通も出せる、特定の属性層に偏る等、統計的に大きな問題があります。自治基本条例という重要な政策課題を検討するための基礎データになるので、金がかかっても無作為抽出によるアンケートによるべきです。もしも無作為抽出のアンケートも行うのであれば、そちらのみにとどめ、コミセンなどに配るのはやめた方がよいです。統計的に問題がある方法で行ってしまうと、データに意味がありません。【60 歳代】
- 様々な場面でこのようなアンケートをとるが、市のほうでは、市報に結果が載っているけれど、他の市関連の団体等ではアンケートの結果について知られることが少い。又、市でも分析・報告後、それを市政にいかに関活用したか、反映させたか等の結果が出されていない気がする。そう

7.自由記述回答内容

でなければ、アンケート者の自己満足、あるいは単なる手続きと形骸化しているのではないでしょうか。【70 歳代】

- このアンケートについて、どれくらいの回収率か知りたい。返信はどれくらいあるのですか。市報などにのるのでしょうか。【80 歳代以上】
- だいたい（ある程度）を選びましたけど理由を書くのが考えられませんでした。まあ 50 年以上住んでいての総括的な感想がある程度だったのだと思います。もっと若かったら積極的に行動に参加出来たのですが、もうくたびれたので消極的意見になりました。質問の設定の中から二つ選ぶのが大変でした。みんな大切な事ですから。【80 歳代以上】
- 質問は抽象的なものばかりで、アンケートの意義はあるのか、無駄な気がする。もっと具体的に例えば、インフラ等、具体的な質問を入れるべき。【80 歳代以上】
- 高齢者に対してこの「アンケート調査」の結果などで判明した「高齢者の市政に対する要望や意見」がどんなものか、それに対する市側の回答（反論や批判を含む）が何かを「敬老の日」の高齢者集会の際に市長や職員（テーマによっては市会議員）の方から直接に時間をかけて回答していただきたい。「アンケート調査へのご協力をお願い」ばかりで、その回答がないのは甚だ物足りない。【80 歳代以上】
- 大事な市政ではありますが、具体的に理由もつけて設問に答えるのは頭の痛い宿題でした。また、一貫性にも欠けているかと思いますが。併せて、遅くなりましたことお詫び致します。【80 歳代以上】

【その他のご意見】

- 人々が健やかに過ごすことが出来るこの街をこれからどうぞ守ってってください。【20 歳代】
- 他の区や市に住んだことがないけど、武蔵野市は住みやすくいいところだと思います。【20 歳代】
- 市民一人一人に身近で親しみやすく、積極的に参加したいと思わせてくれるような仕組みづくりを望みます。【30 歳代】
- 便利な町＝良いまちという考え方だけでなく、住みやすいまち、ずっと住み続けたいまちという意味での良いまちに武蔵野市がなっていければ良いと思います。良いまちとはどんな町なのか、そのためにどんな市政をしていくかを考えて市長、市議会が市民を今後もサポートしていったほしいです。よろしくお願いします。【30 歳代】
- 武蔵野市はとても恵まれたまちだと思います。住み良いまちづくりをしてくださってありがとうございます。個々の人間性が向上していくことを願っています。【30 歳代】
- 特に不満は無いのですが、より良いまち作りには、もっと市民参加型のイベントを考えたり実行するルール作りなどをしても面白いのではないのでしょうか？ある程度の強制力をもった参加型のイベント（ごみ拾いや、地域とのふれあいなど）でも面白いと思います。武蔵野市は緑も多くとても住みやすい街だと思います。大好きな街です！！【30 歳代】
- 消費税未納事業者の公表【30 歳代】
- 同級生が市に関係する仕事をしている世代となりましたので応援したいです。金儲けを第一としないまちづくりで音楽など文化の栄える武蔵野市であつたら嬉しいです。【40 歳代】
- いつもありがとうございます。迅速な対応にいつも感謝しております。武蔵野市が住みやすい街なのは、市政にたずさわっている皆様のおかげだと感謝しております。【40 歳代】
- 減税お願いします【40 歳代】
- ハード面より、ソフトを進めることをのぞみます。【40 歳代】
- 行政区の境界を越えた活動がしにくいような気がします。「住み続ける」という価値観にも、やや現実とのずれを感じます。【50 歳代】
- 成蹊大学の久保教授により 30 年以上前に「健康寿命 up」の提言が行われました。地域健康クラブ・不老体操は、持続可能な市民活動として、成蹊大学教職課程での介護等体験に久保教授が退官した後も学生を受け入れてくれました。卒業後 30 年以上経て、再度大学に戻った者としてのコメントです。大学のみ成蹊の一般学生にとっては 4 年限りが故に吉祥寺を愛し、それなりに経済活動（バイトや飲食活動）に貢献しながら、地元の方々とも交流しています。そういう意味では、小中高生よりも通学路でのマナー違反は少ないと思いますので、よろしくお願いします。

7.自由記述回答内容

成蹊小学校のお子さん・保護者が特に行儀が悪いので、同窓会に意見をしたいと思っています。

【50 歳代】

- 水道事業は、武蔵野市独自で続けていきたい（東京都水道事業の統合もあるが）井戸水 79.3% なのでおいしい水が飲めている【60 歳代】
- 常に言われていることではありますが、例えば防災まちづくりを地域で志向して、コミセンを中心に、その活動がなされた場合に福祉の観点から或るいは消火活動、救助活動、そして延焼防止の為の対策として耐火住宅の志向、防災林の志向がされた時に縦割り行政の弊害で、それぞれの担当部署経由で事が運ぶために、防災として一本化された活動になる迄の時間がかかる点が現在も不満です。【60 歳代】
- 情報市報からのみです（携帯も今は持ちませんので）その中から午前中の行事のみ参加しております。バスと歩きに限り 80 歳に向かって自分の行動が夫や娘に迷惑にならないように責任を感じながらしようという気持ちの今日この頃です。もうこの武蔵野に 51 年になります。住やすい町です。【70 歳代】
- 野外活動に対する支援、活性化に期待する【70 歳代】
- マンションが沢山ありますが、建物の評価額を 10 年ごとに UP しています。多分大型修理をしたとみなしての事と思います。従って、固定資産税が UP します。これは大きな問題だと思います。修繕積立金を自分たちで貯めて、修理していますが、この積立金に対して控除を（法人所有であっても）していません。まして、個人所有の場合、確定申告でも認められないのに、修繕したから評価すべきではない!!自分たちで所有したものを長くもたす為に自分たちでやっているだけです。又、固定資産税はそもそもとるべき税ではないと思う。それでなくても日本は、住居にお金がかかり過ぎです。【70 歳代】